# 令和元年度大津市スポーツ推進計画進捗管理に係る 市民意識調査 報告書

令和2年3月 大津市

調査概要	1
調査結果	2
1 回答者属性	
問 1 性別	. 2
問 2 年齢	. 2
問 3 居住地区	. 3
問 4 個人の健康状況	. 5
問 5 健康診断の受診状況	. 6
問 6 心掛けていること	. 7
問 7 体力の自信	. 8
問 8 運動・スポーツの自信	
問 9 運動不足を感じているか	
2 運動・スポーツの活動実施状況	
問 10 運動実施の考え方 1 (日常の運動)	11
問 11 運動実施の考え方 2 (日常の運動)	12
問 12 運動実施の考え方 3 (スポーツ実施)	13
問 13 過去 1 年間のスポーツ実施状況	14
問 14 実施した具体的なスポーツ	15
問 15 スポーツの情報の取得方法	17
問 16 日頃から体を動かすよう心掛けているか	18
問 17 スポーツの実施理由	
問 18 日頃から体を動かさない理由	
問 19 どのような条件が整えば今より体を動かせるか	
問 20 今後スポーツをしたいか	
問 21 今後実施したい具体的なスポーツ	
3 スポーツ支援活動について	
問 22 経験したスポーツボランティア活動	26
問 23 ボランティア活動への意欲	
4 運動・スポーツ施設の利用状況について	
問 24 市営スポーツ施設の利用状況	28
問 25 具体的に利用したことのある施設	
問 26 市営スポーツ施設を利用しない理由	
5 スポーツ観戦について	
問 27 スポーツ観戦の状況	31
問 28 観戦したいスポーツ	
6 障害者スポーツについて	
問 29 - 暗実者スポーツへの関わり	34

7 均	也域~	でのスポーツ活動について	
問 3	30	市等が主催する大会の認知・参加状況	35
問 3	31	参加実績のある大会等	36
問 3		大会情報の入手方法	
問 3	33	市等が主催する大会への参加意向	38
問3	34	総合型地域スポーツクラブの認知度	39
8 🗉	国民	スポーツ大会(国体)について	
問 3	35	2024 年の国体の滋賀県開催見通しに関する認知	40
問 3	36	2024 年国体の観戦意向	41
9 B		-TEKU アプリについて	
問 3	37	健康推進アプリ BIWA-TEKU を利用しているか	42
問3	38	アプリの利用効果	43
		<b>市のスポーツ施策について</b>	
問 3	39	市の運動・スポーツの取組への評価	44
間 4	40	スポーツイベントへ等の参加意向	50
問	41	提供を望むスポーツ情報	52
11 - 7	その作	也回答・自由記述	53

# 調査概要

#### 1 調査の目的

平成28年3月に策定した「大津市スポーツ推進計画」に示す指標の達成状況を把握するとともに、 施策や事業についての見直しや改善を検討することを目的とします。

### 2 調査方法

・ 調 査 対 象:大津市在住の18歳以上の市民2,000人

・ 抽 出 方 法:住民基本台帳から無作為抽出

· 調 査 方 法:郵送法、無記名

· 調 査 期 間:令和2年1月8日~令和2年1月24日

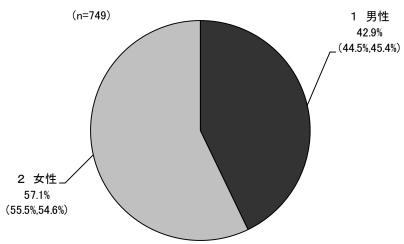
· 回 収 数:756件 · 有効回収数:756件 · 有効回収率:37.8%

# 3 報告書の見方

- ・回答比率は、少数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。 複数回答の設問については、回答比率の合計が100%を超える場合があります。
- ・図表中の「n」とはNumber of caseの略であり、回答者総数を表しています。
- ・男女別・年代別のクロス集計の結果については、サンプル数 (nの値) が少なく比較が難しいカテゴリーについてはふれていません。
- ・なお、男女別・年代別のクロス集計表の中の薄い網かけ は、全体(平均)より高い割合のものを示しています。

# 1 回答者属性

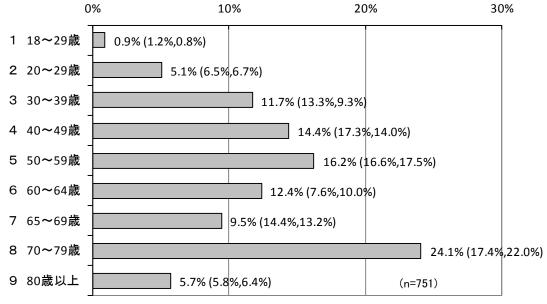
# 問1 あなたの性別をお答えください。



※( )内%は(H29 年調査値,H30 年調査値)

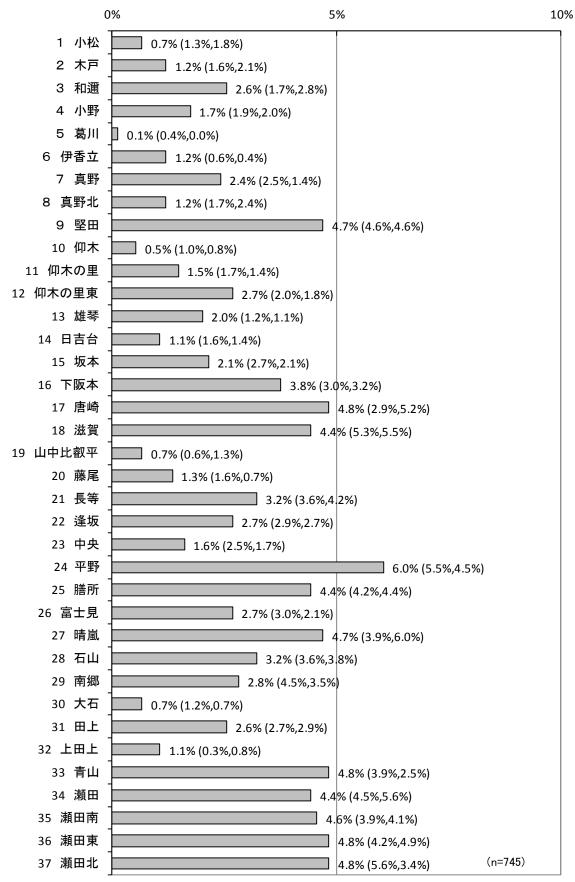
	18~ 29歳 (n=45)	30~ 39歳 (n=88)	40~ 49歳 (n=108)	50~ 59歳 (n=121)	60~ 64歳 (n=93)	65~ 69歳 (n=71)	70~ 79歳 (n=180)	80歳 以上 (n=42)	(%) 全体 (n=749)
男性	42. 2	31.8	45. 4	37. 2	38.7	49. 3	50.6	42. 9	42. 9
女性	57.8	68. 2	54. 6	62. 8	61.3	50. 7	49. 4	57. 1	57. 1
全体	100.0	100. 0	100.0	100. 0	100.0	100. 0	100.0	100.0	100. 0

# 問2 あなたの年齢をお答えください。(平成31年4月1日現在でお答えください)



※( )内%は(H29 年調査値,H30 年調査値)

#### 問3 あなたの居住地(小学校区)はどこですか。



※( )内%は(H29 年調査値,H30 年調査値)

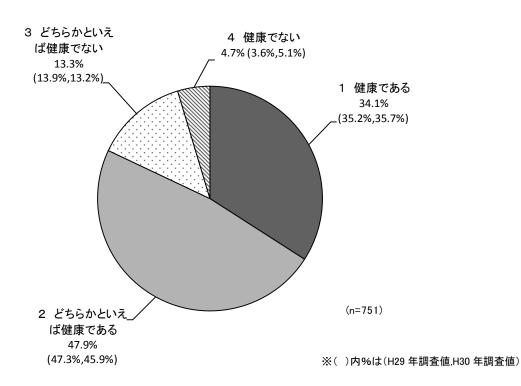
											(%)
	男性 (n=318)	女性 (n=424)	18~ 29歳 (n=45)	30~ 39歳 (n=86)	40~ 49歳 (n=107)	50~ 59歳 (n=122)	60~ 64歳 (n=91)	65~ 69歳 (n=71)	70~ 79歳 (n=180)	80歳 以上 (n=42)	全体 (n=745)
小松	0. 9	0. 5	0.0	0.0	1. 9	0.0	2. 2	0.0	0. 6	0.0	0. 7
木戸	1.3	1. 2	4. 4	1. 2	0. 9	0.0	0.0	1.4	1. 1	4. 8	1. 2
和邇	0.6	4. 0	6. 7	2. 3	0. 9	3. 3	3. 3	5. 6	0. 6	2. 4	2. 6
小野	1.3	2. 1	0.0	0.0	4. 7	1.6	2. 2	1.4	1. 1	2. 4	1. 7
葛川	0.0	0. 2	0.0	0.0	0. 9	0.0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0. 1
伊香立	1.3	1. 2	2. 2	0. 0	0. 9	3. 3	1. 1	1.4	0. 6	0.0	1. 2
真野	2.8	2. 1	0.0	5. 8	2. 8	2. 5	0. 0	1.4	2. 8	2. 4	2. 4
真野北	1.3	1. 2	0.0	0.0	2. 8	0.8	0.0	2. 8	1. 7	0.0	1. 2
堅田	5. 0	4. 5	0.0	5. 8	4. 7	3. 3	6. 6	5. 6	6. 1	0.0	4. 7
仰木	0.3	0. 7	0.0	0.0	0. 9	0.8	0.0	0.0	0. 6	2. 4	0. 5
仰木の里	1.3	1. 7	2. 2	2. 3	0.0	1. 6	3. 3	0.0	1. 7	0.0	1.5
仰木の里東	2. 5	2. 8	2. 2	1. 2	2. 8	2. 5	1. 1	4. 2	3. 9	2. 4	2. 7
雄琴	1.9	2. 1	2. 2	0.0	4. 7	2. 5	0.0	0.0	2. 2	4. 8	2. 0
日吉台	1.9	0. 5	0. 0	0.0	1. 9	0.8	1. 1	4. 2	0. 6	0.0	1. 1
坂本	2. 2	2. 1	4. 4	2. 3	0. 9	2. 5	2. 2	1.4	2. 2	2. 4	2. 1
下阪本	4. 7	3. 1	6. 7	4. 7	2.8	2. 5	5. 5	4. 2	3. 3	2. 4	3. 8
唐崎	5. 0	4. 7	4. 4	5. 8	5. 6	4. 1	5. 5	2. 8	6. 1	0.0	4. 8
滋賀	3. 5	5. 2	2. 2	8. 1	2.8	4. 1	8.8	2. 8	2. 8	2. 4	4. 4
山中比叡平	0.6	0. 7	0.0	0.0	0.0	1.6	0. 0	0.0	1. 7	0.0	0. 7
藤尾	1.6	1. 2	0. 0	0. 0	0.0	3. 3	1.1	0.0	1. 7	4. 8	1. 3
長等	2. 8	3. 5	2. 2	2. 3	1. 9	4. 9	2. 2	2. 8	3. 9	4. 8	3. 2
逢坂	1.9	3. 1	2. 2	1. 2	1. 9	4. 1	4. 4	4. 2	1. 1	4. 8	2. 7
中央	0. 9	2. 1	0.0	3. 5	2. 8	1. 6	2. 2	0.0	1. 1	0.0	1.6
平野	5. 0	6.8	8. 9	7. 0	9. 3	4. 1	6. 6	5. 6	5. 0	2. 4	6. 0
膳所	5. 3	3. 8	6. 7	4. 7	2. 8	5. 7	2. 2	7. 0	4. 4	2. 4	4. 4
富士見	2. 8	2. 6	4. 4	2. 3	1. 9	1. 6	3. 3	5. 6	2. 8	0. 0	2. 7
晴嵐	5. 7	3. 8	6. 7	5. 8	2. 8	4. 9	6. 6	2. 8	3. 9	7. 1	4. 7
石山	3. 5	3. 1	2. 2	3. 5	1. 9	4. 9	2. 2	4. 2	3. 3	2. 4	3. 2
南郷	2. 8	2. 6	2. 2	3. 5	1. 9	3. 3	1.1	5. 6	2. 8	2. 4	2. 8
大石	0. 9	0. 5	0. 0	0.0	0.0	0.0	1. 1	0.0	1. 7	2. 4	0. 7
田上	2. 2	2. 8	2. 2	0.0	2. 8	2. 5	1. 1	0.0	5. 6	2. 4	2. 6
上田上	0. 9	1. 2	0.0	1. 2	0.0	1. 6	3. 3	0.0	1. 1	0.0	1. 1
青山	6.3	3.8	2. 2	2. 3	5. 6	5. 7	6. 6	5. 6	5. 6	0.0	4.8
瀬田	4.7	4. 2	2. 2	5. 8	3. 7	5. 7	4. 4	2. 8	3. 3	9. 5	4. 4
瀬田南	5.3	4. 0	8. 9	4. 7	5. 6	1. 6	3. 3	7. 0	5. 6	0.0	4. 6
瀬田東	5. 3	4. 5	4. 4	7. 0	2.8	4. 1	2. 2	2. 8	5. 0	16. 7	4.8
瀬田北	3.5	5. 9	6. 7	5. 8	9. 3	2. 5	3. 3	4. 2	2. 8	9. 5	4.8
全体	100.0	100. 0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100. 0	100.0	100. 0

#### 問4 主観的に考えて、あなたは最近健康だと思いますか。(Oは1つ)

「健康である」が34.1%、「どちらかといえば健康である」が47.9%となっており、これらを合わせると82.0%と、8割を超える人が健康であると思っている。

H29年調査及びH30年調査と比較すると、健康だと思う人(「健康である」と「どちらかといえば健康である」の合計)が8割と、同様の傾向を示している。

年代別では、30歳代までの若い世代は「健康である」、50~60歳代前半の中高年世代は「健康である」と「どちらかといえば健康である」、70歳以上は「どちらかといえば健康である」が多く挙げられている。また、65歳以上で年齢が高い層ほど「どちらかといえば健康でない」や「健康でない」の回答率が高くなり、健康に自信がない人が多くなる傾向がみられるが、70歳代は高齢者層の中では健康だと思う人が多くなっている。一方、特に40歳代は「どちらかといえば健康でない」が2割と、若い世代の中では健康に自信がない人が多くみられる。



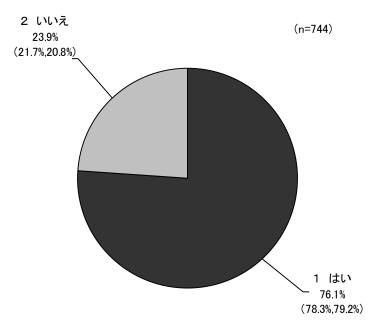
											(%)
	男性 (n=321)	女性 (n=427)	18~ 29歳 (n=45)	30~ 39歳 (n=88)	40~ 49歳 (n=108)	50~ 59歳 (n=121)	60~ 64歳 (n=93)	65~ 69歳 (n=71)	70~ 79歳 (n=181)	80歳 以上 (n=43)	全体 (n=751)
健康である	32. 4	35. 6	40.0	43. 2	32. 4	38.8	34.4	32. 4	29. 3	20. 9	34. 1
どちらかといえば健康である	48. 3	47. 5	42. 2	38. 6	44. 4	48.8	52.7	46. 5	53.6	48.8	47. 9
どちらかといえば健康でない	13. 7	13. 1	13. 3	15. 9	20. 4	8.3	9. 7	14. 1	11.6	18. 6	13. 3
健康でない	5. 6	3. 7	4. 4	2. 3	2. 8	4. 1	3. 2	7. 0	5. 5	11.6	4. 7
全体	100. 0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100. 0

# 問5 一年に1回以上、健康診断を受診していますか。

一年に1回以上健康診断を受診している人は76.1%と8割近くで、受診していない人は23.9%となっている。

男女別では、男性の方が健康診断を受診している人が多く、女性は受診していない人が3割近くみられる。

年代別では、40~60歳代と80歳以上は健康診断を受診している人が多く、30歳代までの若い世代と70歳代は健康診断を受診していない人が3割前後みられる。



※( )内%は(H29 年,H30 年調査値)

											(%)
	男性 (n=316)	女性 (n=425)	18~ 29歳 (n=44)	30~ 39歳 (n=88)	40~ 49歳 (n=108)	50~ 59歳 (n=121)	60~ 64歳 (n=92)	65~ 69歳 (n=70)	70~ 79歳 (n=177)	80歳 以上 (n=43)	全体 (n=744)
はい	81.0	72. 5	65.9	68. 2	76. 9	83. 5	80.4	78. 6	72. 9	79. 1	76. 1
いいえ	19. 0	27. 5	34. 1	31.8	23. 1	16.5	19.6	21. 4	27. 1	20. 9	23. 9
全体	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

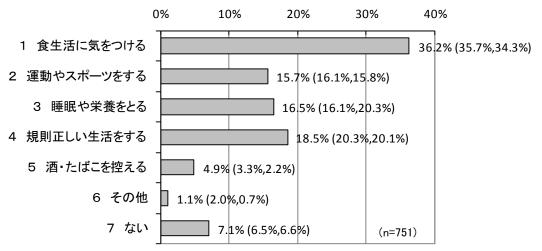
# 問6 心掛けていることは何ですか。(Oは1つ)

「食生活に気をつける」が 36.2% と最も多く、次いで「規則正しい生活をする」が 18.5%、「睡眠 や栄養をとる」が 16.5%、「運動やスポーツをする」が 15.7% と続いている。

H29 年調査及び H30 年調査と比較すると、変動があるものの「食生活に気をつける」が 35.7%から 36.2%と増加している。

男女別では、男性の方が「運動やスポーツをする」、「酒・たばこを控える」などが女性より多く、女性の方が「食生活に気をつける」、「睡眠や栄養をとる」などの生活習慣に関する項目が多く挙げられている。

年代別では、30歳代までは「睡眠や栄養をとる」、40歳以上は「食生活に気をつける」が最も多くなっている。そのほか、60歳以上で「規則正しい生活をする」、40~50歳代で「運動やスポーツをする」、40歳代までの若い世代で「酒・たばこを控える」が他の年代と比べて多く挙げられている。



※( )内%は(H29 年調査値,H30 年調査値)

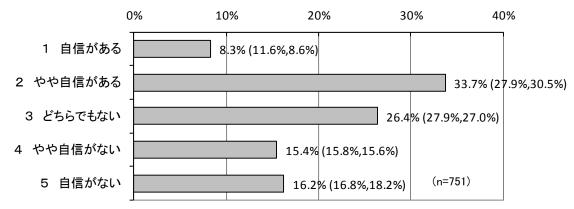
											(%)
	男性 (n=319)	女性 (n=428)	18~ 29歳 (n=45)	30~ 39歳 (n=88)	40~ 49歳 (n=108)	50~ 59歳 (n=122)	60~ 64歳 (n=93)	65~ 69歳 (n=70)	70~ 79歳 (n=181)	80歳 以上 (n=42)	全体 (n=751)
食生活に気をつける	31. 3	39. 5	15. 6	26. 1	31. 5	42. 6	39.8	35. 7	43.6	35.7	36. 2
運動やスポーツをする	21. 6	11. 4	6.7	11. 4	18. 5	21.3	10.8	17. 1	16.6	14. 3	15. 7
睡眠や栄養をとる	13. 2	18. 9	37.8	28. 4	18. 5	10. 7	17. 2	12. 9	10.5	9. 5	16. 5
規則正しい生活をする	16. 6	20. 1	13. 3	13. 6	15. 7	13. 9	21.5	21. 4	22. 1	28. 6	18. 5
酒・たばこを控える	7. 8	2.8	13.3	10. 2	6. 5	4. 1	3. 2	4. 3	2. 2	0.0	4. 9
その他	1. 3	0. 9	2. 2	0. 0	0. 0	1.6	0.0	0. 0	1. 1	7. 1	1. 1
ない	8. 2	6.3	11. 1	10. 2	9. 3	5.7	7. 5	8. 6	3.9	4. 8	7. 1
全体	100. 0	100. 0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

#### 問7 あなたは体力に自信がありますか。(Oは1つ)

「自信がある」が 8.3%、「やや自信がある」が 33.7%となっており、これらを合わせると 42.0% と、4割の人が体力に自信があると回答している。

男女別では、男性の方が、体力に自信がある人(「自信がある」と「やや自信がある」の合計)が 女性より多くみられる。

年代別では、30歳代までは体力に自信がある人と自信がない人(「やや自信がない」と「自信がない」の合計)が4割前後と同じ程度の分布となっており、50~70歳代(60歳代前半を除く)は自信がある人、60歳代前半は「どちらでもない」と回答した人が多い傾向がみられる。また、40歳代と80歳以上は体力に自信がない人が、自信がある人より多くなっている。



※( )内%は(H29 年調査値,H30 年調査値)

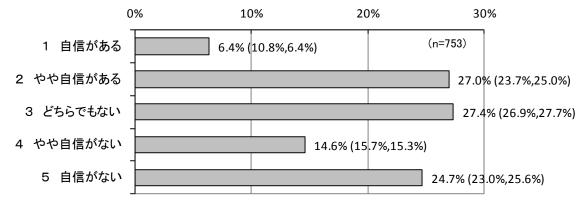
											(%)
	男性 (n=321)	女性 (n=427)	18~ 29歳 (n=45)	30~ 39歳 (n=88)	40~ 49歳 (n=108)	50~ 59歳 (n=121)	60~ 64歳 (n=93)	65~ 69歳 (n=71)	70~ 79歳 (n=180)	80歳 以上 (n=43)	全体 (n=751)
自信がある	10.0	7. 0	11. 1	9. 1	4. 6	10. 7	7. 5	4. 2	10.0	7. 0	8. 3
やや自信がある	38. 3	30. 4	31.1	33. 0	28. 7	38.0	28. 0	49. 3	35.6	18.6	33. 7
どちらでもない	28. 3	25. 1	20. 0	20. 5	26. 9	24. 8	36.6	19. 7	26. 7	34. 9	26. 4
やや自信がない	11.8	17. 8	17.8	21. 6	16. 7	12. 4	15. 1	11. 3	14. 4	16.3	15. 4
自信がない	11. 5	19. 7	20.0	15. 9	23. 1	14. 0	12.9	15. 5	13. 3	23. 3	16. 2
全体	100. 0	100. 0	100.0	100. 0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
【参考】											
自信がある+やや自信がある	48. 3	37. 5	42. 2	42. 0	33.3	48. 8	35. 5	53. 5	45. 6	25. 6	41.9
自信がない+やや自信がない	23. 4	37. 5	37. 8	37. 5	39.8	26. 4	28. 0	26.8	27. 8	39.5	31.7

#### 問8 あなたは運動・スポーツに自信がありますか。(Oは1つ)

「自信がある」が 6.4%、「やや自信がある」が 27.0%となっており、これらを合わせると 33.4% と、3割の人が運動・スポーツに自信があると回答している。

男女別では、男性の方が「自信がある」、「やや自信がある」の回答率が高く、体力と同様に、女性より運動・スポーツに自信がある人が多くみられる。

年代別では、20歳代までと50歳代で、運動・スポーツに自信がある人(「自信がある」と「やや自信がある」の合計)が、自信がない人(「やや自信がない」と「自信がない」の合計)より多い一方で、特に30歳代と80歳以上で運動・スポーツに自信がない人が半数を超えている。



※( )内%は(H29 年調査値,H30 年調査値)

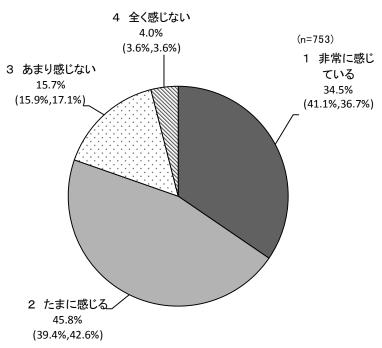
											(%)
	男性 (n=321)	女性 (n=428)	18~ 29歳 (n=45)	30~ 39歳 (n=88)	40~ 49歳 (n=108)	50~ 59歳 (n=122)	60~ 64歳 (n=93)	65~ 69歳 (n=71)	70~ 79歳 (n=181)	80歳 以上 (n=43)	全体 (n=753)
自信がある	9. 0	4. 4	15.6	10. 2	5. 6	4. 1	6. 5	2. 8	6.6	2.3	6. 4
やや自信がある	31. 2	24. 1	24. 4	23. 9	25. 0	36.9	14.0	36.6	27. 6	23.3	27. 0
どちらでもない	29. 9	25. 5	28. 9	14. 8	30. 6	26. 2	37.6	19. 7	30. 9	23.3	27. 4
やや自信がない	14. 3	15. 0	6.7	22. 7	10. 2	13. 1	18.3	12. 7	16.0	11.6	14. 6
自信がない	15. 6	31. 1	24. 4	28. 4	28. 7	19. 7	23. 7	28. 2	18.8	39.5	24.7
全体	100. 0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
【参考】											
自信がある+やや自信がある	40. 2	28. 5	40.0	34. 1	30. 6	41.0	20. 4	39.4	34. 3	25.6	33. 3
自信がない+やや自信がない	29. 9	46. 0	31. 1	51. 1	38. 9	32. 8	41.9	40.8	34. 8	51.2	39.3

#### 問9 あなたは最近、運動不足だと感じることがありますか。(Oは1つ)

「非常に感じている」が34.5%、「たまに感じる」が45.8%となっており、これらを合わせると80.3%と、8割の人が運動不足だと感じている。

男女別では、女性の方が「非常に感じている」の回答率が高くなっている。

年代別では、40歳代までで「非常に感じている」、50歳以上で「たまに感じる」が最も多く、若い世代の方が運動不足を強く実感していることがうかがえる。一方、特に60歳代後半~70歳代で運動不足を感じていない人(「あまり感じない」と「全く感じない」の合計)が3割近くとなっている。



※( )内%は(H29 年調査値,H30 年調査値)

■另以 中区州ノロハ											(%)
	男性 (n=321)	女性 (n=428)	18~ 29歳 (n=45)	30~ 39歳 (n=88)	40~ 49歳 (n=108)	50~ 59歳 (n=122)	60~ 64歳 (n=93)	65~ 69歳 (n=71)	70~ 79歳 (n=181)	80歳 以上 (n=43)	全体 (n=753)
非常に感じている	31. 2	36. 9	53.3	55. 7	45. 4	34. 4	29.0	23. 9	20. 4	32. 6	34. 5
たまに感じる	47. 4	44. 6	33.3	31.8	42. 6	43. 4	54.8	49. 3	52. 5	48.8	45. 8
あまり感じない	16. 2	15. 4	11.1	10. 2	9. 3	15. 6	15. 1	21. 1	21.0	18. 6	15. 7
全く感じない	5. 3	3. 0	2. 2	2. 3	2. 8	6.6	1. 1	5. 6	6. 1	0.0	4. 0
全体	100. 0	100. 0	100.0	100. 0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
【参考】											
非常に感じている+たまに感じる	78. 5	81. 5	86. 7	87. 5	88. 0	77. 9	83. 9	73. 2	72. 9	81. 4	80. 3
あまり感じない+全く感じない	21. 5	18. 5	13. 3	12. 5	12. 0	22. 1	16. 1	26. 8	27. 1	18. 6	19. 7

#### 2 運動・スポーツの活動実施状況

★「日常の運動」「スポーツ実施」について下記のように考えて下さい。運動実施の考え方の3つのどれかに該当することがあれば、「運動・スポーツをしている」とお考え下さい。 ※問13でお聞きする運動実施の判定にご活用ください。

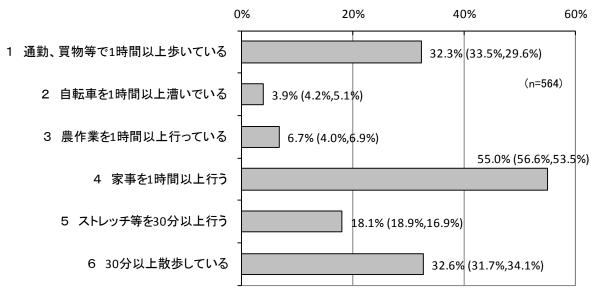
#### 問10 運動実施の考え方1 (日常の運動)

# 「あなたが1日(週3日以上)に行っている項目すべてに〇をつけてください。」

「家事を1時間以上行う」が55.0%と半数を超えており、次いで「30分以上散歩している」が32.6%、「通勤、買物等で1時間以上歩いている」が32.3%と続いている。

男女別では、男性は「30分以上散歩している」、女性は「家事を1時間以上行う」が最も多くなっている。また、男性は「通勤、買物等で1時間以上歩いている」などでも女性の回答率を上回っている。

年代別では、20歳代までは「通勤、買物等で1時間以上歩いている」、30~60歳代前半は「家事を1時間以上行っている」、65歳以上は「30分以上散歩をしている」が最も多くなっている。また、「通勤、買物等で1時間以上歩いている」は50歳代まででも多く挙げられており、それぞれの世代ごとに日常生活の中で運動が実施されていることがうかがえる。



※( )内%は(H29 年調査値,H30 年調査値)

											(%)
	男性 (n=202)	女性 (n=358)	18~ 29歳 (n=20)	30~ 39歳 (n=59)	40~ 49歳 (n=72)	50~ 59歳 (n=93)	60~ 64歳 (n=65)	65~ 69歳 (n=59)	70~ 79歳 (n=156)	80歳 以上 (n=37)	全体 (n=564)
通勤、買物等で1時間以上歩いている	36. 6	29. 9	70.0	37. 3	40. 3	33. 3	30.8	23. 7	25. 6	27. 0	32. 3
自転車を1時間以上漕いでいる	3. 5	4. 2	0.0	0. 0	2. 8	3. 2	4. 6	1. 7	7. 7	2. 7	3. 9
農作業を1時間以上行っている	14. 4	2. 5	0.0	5. 1	0.0	0.0	7.7	10. 2	13. 5	8. 1	6. 7
家事を1時間以上行う	17. 8	76. 0	30.0	62. 7	58. 3	63. 4	64.6	49. 2	47. 4	54. 1	55. 0
ストレッチ等を30分以上行う	20. 3	16.5	20.0	15. 3	13. 9	18.3	13.8	13. 6	23. 1	21.6	18. 1
30分以上散歩している	42. 1	27. 7	30.0	25. 4	22. 2	26. 9	30.8	54. 2	36.5	35. 1	32. 6
全体	100. 0	100. 0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100. 0

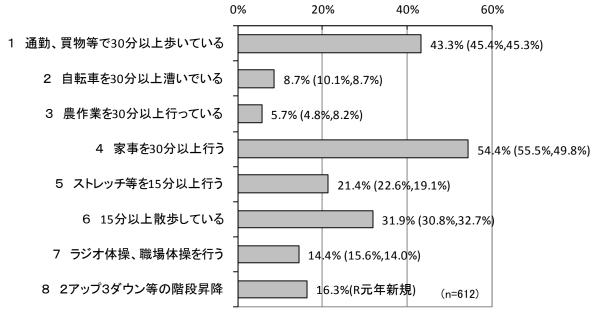
#### 問11 運動実施の考え方2 (日常の運動)

# 「あなたが1日(週3日以上)に行っている項目すべてに〇をつけてください。」

「家事を 30 分以上行う」が 54.4%と半数を超えているほか、「通勤、買物等で 30 分以上歩いている」が 43.3%、「15 分以上散歩している」が 31.9%と続いている。

男女別では、男性は「通勤、買物等で30分以上歩いている」が最も多く、女性は「家事を30分以上行う」が7割以上と、男性の回答率を大きく上回っている。

年代別では、30歳代までは「通勤、買物等で30分以上歩いている」、40歳以上は「家事を30分以上行う」が最も多くなっている。そのほか、「通勤、買物等で30分以上歩いている」は50歳代までで、20歳代までで「2アップ3ダウン等の階段昇降」、65歳以上で「15分以上散歩している」などの回答率が高くなっている。



※( )内%は(H29 年調査値,H30 年調査値)

											(%)
	男性 (n=240)	女性 (n=365)	18~ 29歳 (n=30)	30~ 39歳 (n=66)	40~ 49歳 (n=91)	50~ 59歳 (n=94)	60~ 64歳 (n=72)	65~ 69歳 (n=59)	70~ 79歳 (n=159)	80歳 以上 (n=36)	全体 (n=612)
通勤、買物等で30分以上歩いている	41.3	44. 7	70.0	60. 6	49. 5	46.8	41.7	27. 1	34. 6	30.6	43. 3
自転車を30分以上漕いでいる	7. 1	9. 9	13.3	9. 1	8. 8	5.3	4. 2	5. 1	11.3	16.7	8. 7
農作業を30分以上行っている	10.8	2. 2	0.0	3. 0	0.0	0.0	6. 9	8. 5	12. 6	5.6	5. 7
家事を30分以上行う	25. 8	73. 2	26. 7	56. 1	52. 7	64. 9	59.7	54. 2	50.9	61.1	54. 4
ストレッチ等を15分以上行う	20. 0	22. 5	26. 7	15. 2	14. 3	23. 4	19.4	25. 4	24. 5	27. 8	21. 4
15分以上散歩している	37. 1	28.8	20.0	30. 3	23. 1	25. 5	25. 0	49. 2	38. 4	44. 4	31. 9
ラジオ体操、職場体操を行う	19. 2	11. 0	10.0	13. 6	16. 5	11. 7	16.7	11. 9	15. 1	13. 9	14. 4
2アップ3ダウン等の階段昇降	18.8	15. 1	36.7	18. 2	15. 4	20. 2	15.3	10. 2	12.6	16.7	16. 3
全体	100. 0	100. 0	100.0	100. 0	100.0	100.0	100.0	100. 0	100.0	100.0	100. 0

#### 問12 運動実施の考え方3 (スポーツ実施)

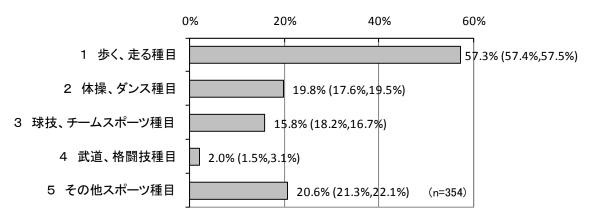
# 「定期的に行っている種目に〇をつけてください。」

「歩く、走る種目」が57.3%と6割近くで最も多くなっている。

これまでの調査と比較すると、「歩く、走る種目」が H28 年 57.1%、H29 年 57.4%、H30 年 57.5%、R1 年 57.3%と 4 年間 6 割近くの数値を維持している。

男女別では、女性は「体操、ダンス種目」が男性を、男性は「歩く、走る種目」が女性を、それぞれ大きく上回っている。

年代別では、「歩く、走る種目」は20歳代まで、40歳代、60歳代後半、80歳以上と幅広い世代で、「体操、ダンス種目」は60歳代前半と70歳代の高齢者層で、「球技、チームスポーツ種目」は40歳代までの比較的若い層で多く実施されている傾向がみられる。



※( )内%は(H29 年調査値,H30 年調査値)

											(%)
	男性 (n=150)	女性 (n=200)	18~ 29歳 (n=15)	30~ 39歳 (n=30)	40~ 49歳 (n=38)	50~ 59歳 (n=66)	60~ 64歳 (n=34)	65~ 69歳 (n=43)	70~ 79歳 (n=103)	80歳 以上 (n=22)	全体 (n=354)
歩く、走る種目	68. 0	49. 5	66. 7	53. 3	73. 7	50.0	50.0	65. 1	54. 4	63.6	57. 3
体操、ダンス種目	4. 0	32. 0	6. 7	16. 7	13. 2	18. 2	35. 3	18. 6	23. 3	13. 6	19.8
球技、チームスポーツ種目	21. 3	12. 0	33.3	23. 3	18. 4	13. 6	14.7	14. 0	13.6	13.6	15. 8
武道、格闘技種目	2. 0	2. 0	6.7	6. 7	0.0	1.5	0.0	0.0	2. 9	0.0	2. 0
その他スポーツ種目	17. 3	22. 5	13.3	16. 7	10. 5	28.8	29. 4	14. 0	21.4	13.6	20. 6
全体	100. 0	100. 0	100.0	100. 0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100. 0

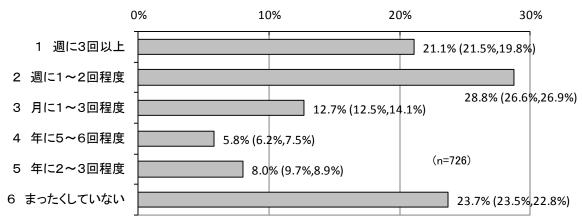
# 問 13 あなたは、この 1 年間に運動・スポーツをどのくらいやりましたか。(Oは 1 つ)

「週に3回以上」が21.1%、「週に $1\sim2$ 回程度」が28.8%となっており、18歳以上の週1回以上の運動・スポーツの実施率は、これらを合わせて49.9%となっている。一方、「まったくしていない」は23.7%となっている。

H29 年調査及びH30 年調査と比較すると、変動があるものの18 歳以上の週1回以上の運動・スポーツの実施率が48.1%から49.9%と増加している。

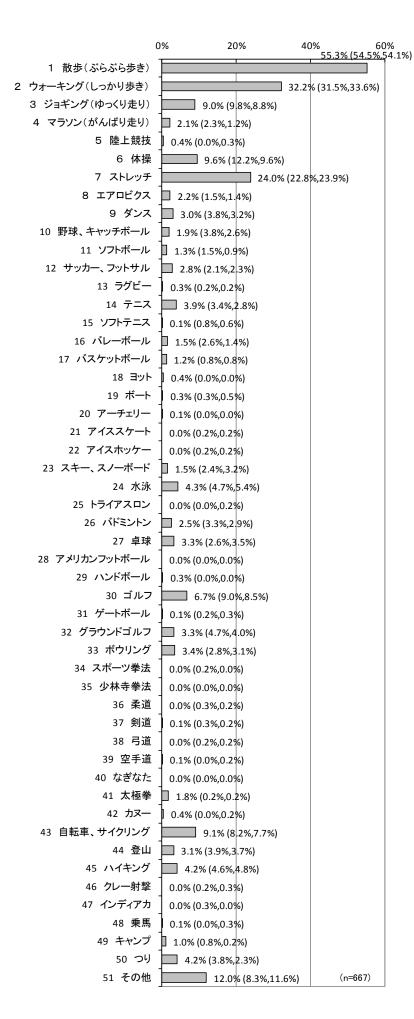
男女別では、女性の方が週1回以上の運動・スポーツの実施率が高いものの、「まったくしていない」の回答率が男性よりやや高くなっている。

年代別では、20 歳代までは「まったくしていない」、30~40 歳代、60 歳代前半、70 歳代は「週に  $1 \sim 2$  回程度」、50 歳代と 60 歳代後半は「週に3回以上」が最も多くなっている。そのほか、40 歳代までで「年に $5 \sim 6$  回程度」、「年に $2 \sim 3$  回程度」の回答率が高い傾向がみられ、比較的若い世代で実施頻度が低くなっていることがうかがえる。また、80 歳以上は「まったくしていない」が4割となっている。



※( )内%は(H29 年調査値,H30 年調査値)

											(%)
	男性 (n=306)	女性 (n=413)	18~ 29歳 (n=44)	30~ 39歳 (n=88)	40~ 49歳 (n=106)	50~ 59歳 (n=118)	60~ 64歳 (n=91)	65~ 69歳 (n=68)	70~ 79歳 (n=167)	80歳 以上 (n=39)	全体 (n=726)
週に3回以上	21. 6	20. 3	18. 2	11. 4	17. 9	28. 0	13. 2	30. 9	27. 5	7.7	21. 1
週に1~2回程度	24. 5	32. 4	20. 5	35. 2	26. 4	25. 4	33.0	26. 5	31. 1	28. 2	28. 8
月に1~3回程度	12. 1	13. 1	6.8	18. 2	13. 2	11. 9	12. 1	11.8	10.8	15.4	12. 7
年に5~6回程度	8. 2	4. 1	9. 1	6.8	8. 5	5. 1	4. 4	4. 4	6.0	0.0	5. 8
年に2~3回程度	10. 5	6. 1	15. 9	11. 4	11. 3	6.8	8.8	4. 4	3.6	7.7	8. 0
まったくしていない	23. 2	24. 0	29. 5	17. 0	22. 6	22. 9	28. 6	22. 1	21.0	41.0	23. 7
全体	100. 0	100. 0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100. 0



# 問 14 あなたはこの 1 年間でどん な運動・スポーツをしましたか。(よ くやるものに〇を3つ)

「散歩」が 55.3%と最も多くなっており、次いで「ウォーキング」が 32.2%、「ストレッチ」が 24.0%、と続いている。

男女別では、男性は「ジョギング」、「ゴルフ」、「つり」等を実施している人が女性より多くなっている。一方、女性は、「ストレッチ」、「体操」等が男性の回答率を上回っている。

年代別では、30歳代までと70歳以上で「散歩」、50歳以上で「ウォーキング」の回答率が高くなっている。また、特に30歳代で「ストレッチ」、30~40歳代で「ジョギング」、65歳以上で「体操」の回答率が高い傾向がみられる。野球、サッカーをはじめとする球技は、若い層を中心に多様な種目が実施されている。

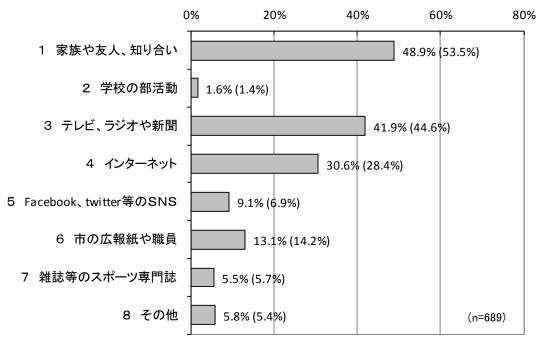
									(%)		
	男性	女性	18~ 29歳	30~ 39歳	40~ 49歳	50~ 59歳	60~ 64歳	65~ 69歳	70~ 79歳	80歳 以上	全体
	(n=283)	(n=378)	(n=38)	(n=80)		(n=111)	(n=79)		(n=164)	(n=32)	1 (n=667)
散歩(ぶらぶら歩き)	53. 7	57. 1	63.2	61.3	52. 1	53.2	54.4	46.8	58.5	56.3	55. 3
ウォーキング(しっかり歩き)	32. 9	32.0	18.4	21.3	29. 2	32.4	39.2	48. 4	32.3	37.5	32. 2
ジョギング (ゆっくり走り)	15. 2	4.5	10.5	16.3	15.6	11.7	8.9	3. 2	3.7	0.0	9. 0
マラソン (がんばり走り)	4. 2	0.5	5.3	3.8	5. 2	2.7	0.0	1.6	0.0	0.0	2. 1
陸上競技	0. 7	0.3	0.0	0. 0	3. 1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0. 4
体操	4. 9	13. 2	0.0	5. 0	6.3	3.6	8.9	12. 9	18.3	15.6	9. 6
ストレッチ	14. 5	31.5	23.7	33.8	20.8	24. 3	24. 1	25. 8	22.0	18.8	24. 0
エアロビクス	0. 7	3.4	5.3	1.3	3. 1	4.5	2.5	3. 2	0.0	0.0	2. 2
ダンス	0. 0	5.0	0.0	2. 5	4. 2	2. 7	7.6	1. 6	1.8	0.0	3. 0
野球、キャッチボール	4. 2	0.0	2.6	3.8	2. 1	1.8	1.3	1.6	1. 2	0.0	1. 9
ソフトボール	2. 5	0.5	7.9	0.0	1.0	1.8	2.5	0.0	0.6	0.0	1. 3
サッカー、フットサル	4. 9	1. 3	7. 9	10.0	4. 2	1.8	1.3	0.0	0.6	0.0	2. 8
ラグビー	0. 7	0.0	2. 6	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
テニス	3. 9	4. 0	7.9	2. 5	1.0	9.0	5.1	3. 2	1.8	3. 1	3. 9
ソフトテニス	0. 4	0.0	2. 6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0. 1
バレーボール	0. 7	2. 1	7.9	2. 5	3. 1	0.9	0.0	1. 6	0.0	0.0	1. 5
バスケットボール	1.8	0.8	7.9	2. 5	2. 1	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1. 2
ヨット	1. 1	0.0	0.0	1. 3	0.0	0.0	0.0	3. 2	0.0	0.0	0.4
ボート	0. 7	0.0	2. 6	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
アーチェリー	0.0	0.3	2.6	0. 0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0. 1
アイススケート	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
アイスホッケー	0. 0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
スキー、スノーボード	2. 1	1. 1	2.6	2. 5	4. 2	1.8	0.0	0.0	0.6	0.0	1. 5
水泳	4. 2	4. 5	5.3	3.8	4. 2	6.3	8.9	1.6	2. 4	3. 1	4. 3
トライアスロン	0. 0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
バドミントン	0. 7	3.4	5.3	5. 0	3. 1	2.7	1.3	0.0	1. 2	0.0	2. 5
卓球	2. 8	3. 7	5.3	1. 3	7. 3	1.8	1.3	4. 8	3. 7	0.0	3. 3
アメリカンフットボール	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ハンドボール	0.0	0. 5	5.3	0. 0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
ゴルフ	13. 4	1.9	2.6	1.3	8. 3	5.4	6.3	14. 5	7. 9	6.3	6. 7
ゲートボール	0.0	0. 3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3. 1	0. 1
グラウンドゴルフ	6. 0	1. 3	0.0	0.0	1.0	0.0	1.3	1. 6	9.1	12.5	3. 3
ボウリング	4. 6	2. 6	5.3	6. 3	4. 2	4.5	1.3	3. 2	1.8	3. 1	3. 4
スポーツ拳法	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
少林寺拳法	0. 0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
柔道	0. 0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0. 0
剣道	0. 4	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0. 1
弓道	0. 0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
空手道	0. 4	0.0	0.0	0.0	0. 0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0. 1
なぎなた	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0. 0
太極拳	0. 7	2. 6	0.0	1. 3	0.0	0.0	2.5	1. 6	3.7	6.3	1.8
カヌー	0. 7	0.3	0.0	1. 3	1.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0. 4
自転車、サイクリング	10. 6	8. 2	10.5	12. 5	10. 4	7. 2	7.6	8. 1	10.4	3. 1	9. 1
登山	3. 9	2. 6	2. 6	5. 0	4. 2	3.6	0.0	1.6	2. 4	9.4	3. 1
ハイキング	4. 2	4. 2	0.0	5. 0	2. 1	2. 7	2. 5	6. 5	6. 7	6.3	4. 2
クレー射撃	0. 0	0.0	0.0	0. 0	0. 0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
インディアカ	0. 0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
乗馬	0. 0	0.3	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0	1. 6	0.0	0.0	0. 1
キャンプ	1. 4	0.8	2.6	2. 5	3. 1	0.0	0.0	1. 6	0.0	0.0	1.0
<b>つり</b>	8. 5	0.8	2. 6	5. 0	7. 3	1.8	5.1	8. 1	1.8	3. 1	4. 2
その他	10. 6	13.0	5.3	12. 5	6. 3	17. 1	11.4	9. 7	12.8	18.8	12. 0
全体	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

# 問 15 あなたはどのようにして運動・スポーツの情報を得ていますか。(Oはいくつでも)

「家族や友人、知り合い」が 48.9%で最も多く、次いで「テレビ、ラジオや新聞」が 41.9%、「インターネット」が 30.6%と続いている。

男女別では、男女ともに「家族や友人、知り合い」が最も多いが、女性は「家族や友人、知り合い」、「テレビ、ラジオや新聞」、「市の広報紙や職員」などが男性より、男性は「インターネット」などが女性より多く挙げられている。

年代別では、20 歳代までと 60 歳代後半で「家族や友人、知り合い」、30~50 歳代で「インターネット」、60 歳以上(60 歳代後半を除く)で「テレビ、ラジオや新聞」が最も多くなっている。そのほか特に、30 歳代までで「Facebook、twitter 等のSNS」、60~70 歳代で「市の広報紙や職員」も多く挙げられている。



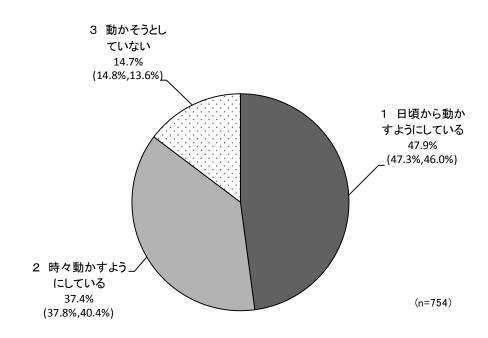
※( )内%は(H29 年,H30 年調査値)

											(%)
	男性 (n=294)	女性 (n=388)	18~ 29歳 (n=44)	30~ 39歳 (n=81)	40~ 49歳 (n=101)	50~ 59歳 (n=115)	60~ 64歳 (n=82)	65~ 69歳 (n=64)	70~ 79歳 (n=164)	80歳 以上 (n=33)	全体 (n=689)
家族や友人、知り合い	42. 2	54. 1	50.0	50. 6	46. 5	44. 3	45. 1	62. 5	50.6	39.4	48. 9
学校の部活動	1. 7	1.5	15. 9	2. 5	1. 0	0.9	0.0	0. 0	0.0	0.0	1. 6
テレビ、ラジオや新聞	37. 8	44. 6	43. 2	21. 0	27. 7	39. 1	52.4	45. 3	51.8	60.6	41. 9
インターネット	37. 8	25. 3	38.6	51.9	50. 5	45. 2	26.8	15. 6	7. 9	6. 1	30. 6
Facebook、twitter等のSNS	8. 5	9. 5	34. 1	23. 5	11. 9	9.6	2. 4	1. 6	0.6	3.0	9. 1
市の広報紙や職員	9. 2	16. 2	2. 3	3. 7	10. 9	11. 3	20. 7	14. 1	19.5	12. 1	13. 1
雑誌等のスポーツ専門誌	8. 5	3. 4	2. 3	6. 2	5. 9	7. 0	4. 9	12. 5	3.0	3.0	5. 5
その他	6.8	5. 2	4. 5	6. 2	5. 0	5. 2	4. 9	7. 8	7. 3	3.0	5. 8
全体	100. 0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

# 問 16 あなたは日頃から体を動かしていますか。(Oは1つ)

「日頃から動かすようにしている」が 47.9% と最も多くなっており、次いで「時々動かすようにしている」が 37.4% となっており、これらを合わせると 85.3% と、9割近くの人が日頃から体を動かすようにしていると回答している。

年代別では、40歳代までは「時々動かすようにしている」、50歳以上は「日頃から動かすようにしている」が最も多くなっている。また、特に 40歳代までで「動かそうとしていない」の回答率が高く、比較的若い世代で日頃から体を動かすことが習慣化されていない傾向がみられる。



※( )内%は(H29 年調査値,H30 年調査値)

											(%)
	男性 (n=320)	女性 (n=427)	18~ 29歳 (n=45)	30~ 39歳 (n=88)	40~ 49歳 (n=108)	50~ 59歳 (n=121)	60~ 64歳 (n=92)	65~ 69歳 (n=71)	70~ 79歳 (n=181)	80歳 以上 (n=43)	全体 (n=754)
日頃から動かすようにしている	46. 6	48. 7	26. 7	26. 1	26. 9	47. 9	48.9	63. 4	65.7	62.8	47. 9
時々動かすようにしている	38. 8	37. 0	42. 2	53. 4	49. 1	37. 2	39. 1	29. 6	27. 1	27. 9	37. 4
動かそうとしていない	14. 7	14. 3	31.1	20. 5	24. 1	14. 9	12.0	7. 0	7. 2	9.3	14. 7
全体	100. 0	100. 0	100.0	100. 0	100. 0	100.0	100.0	100. 0	100.0	100.0	100. 0

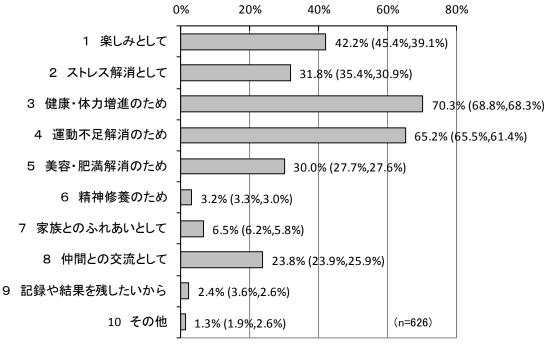
# 問 17 あなたが、運動・スポーツをする、あるいはしたいと思う理由は何ですか。(Oはいくつでも)

「健康・体力増進のため」が 70.3%、「運動不足解消のため」が 65.2%と、これらの回答が 7割前後となっている。次いで「楽しみとして」が 42.2%、「ストレス解消として」が 31.8%、「美容・肥満解消のため」が 30.0%、「仲間との交流として」が 23.8%と続いている。

H29 年調査及び H30 年調査と比較すると、変動があるものの、「健康・体力増進のため」が 68.3% から 70.3%と増加している。

男女別では、男女ともに「健康・体力増進のため」が最も多いが、女性は「美容・肥満解消のため」などが男性より多く挙げられている。

年代別では、30歳代までと60歳代前半は「運動不足解消のため」、40歳以上(60歳代前半を除く)は「健康・体力増進のため」が最も多くなっている。そのほか特に、30歳代までで「ストレス解消として」、「美容・肥満解消のため」、80歳以上で「仲間との交流のため」などが多く挙げられている。また、20歳代までで「記録や結果を残したいから」、30歳代で「家族とのふれあいとして」の回答率も他の年代と比べて高くなっている。



■男女・年代別クロス

※( )内%は(H29 年調査値,H30 年調査値)

											(%)
	男性 (n=264)	女性 (n=358)	18~ 29歳 (n=30)	30~ 39歳 (n=68)	40~ 49歳 (n=81)	50~ 59歳 (n=102)	60~ 64歳 (n=80)	65~ 69歳 (n=64)	70~ 79歳 (n=160)	80歳 以上 (n=38)	全体 (n=626)
楽しみとして	42. 0	42. 5	46.7	47. 1	35.8	42. 2	48.8	43.8	38.8	39.5	42. 2
ストレス解消として	29. 5	33. 5	53.3	50.0	32. 1	43. 1	30.0	32. 8	15. 6	21. 1	31.8
健康・体力増進のため	68. 6	71.8	50.0	70. 6	69. 1	73.5	68.8	68.8	74. 4	68.4	70. 3
運動不足解消のため	62. 5	67. 0	66.7	73. 5	59. 3	64. 7	73.8	65. 6	61.3	60.5	65. 2
美容・肥満解消のため	16. 7	40. 2	50.0	52. 9	39. 5	44. 1	22. 5	18.8	15. 6	10.5	30. 0
精神修養のため	4. 2	2. 5	6.7	5. 9	2. 5	3.9	1.3	3. 1	3. 1	0.0	3. 2
家族とのふれあいとして	6. 1	7. 0	6.7	17. 6	9. 9	8.8	1.3	1.6	3.8	5.3	6. 5
仲間との交流として	24. 6	22. 9	26.7	19. 1	17. 3	20. 6	25.0	25. 0	26.3	36.8	23. 8
記録や結果を残したいから	2. 7	2. 2	10.0	2. 9	3. 7	3.9	0.0	0.0	1.9	0.0	2. 4
その他	1. 5	1. 1	3.3	0.0	1. 2	2. 0	1.3	1. 6	1. 3	0.0	1. 3
全体	100. 0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100. 0

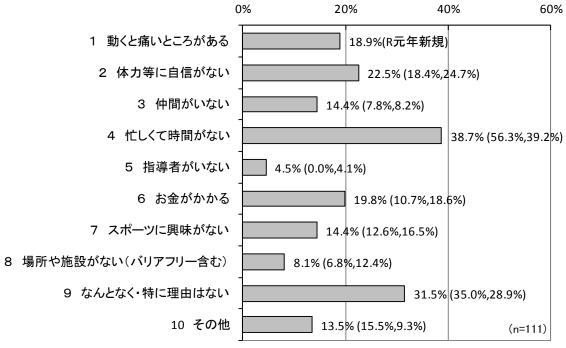
#### 問 18 日頃から体を動かさないのはどのような理由ですか。(Oはいくつでも)

問16の日頃から体を動かしているかの問で、「動かそうとしていない」と回答した人に、日頃から体を動かさない理由をたずねたところ、「忙しくて時間がない」が38.7%で最も多くなっている。次いで「なんとなく・特に理由はない」が31.5%、「体力等に自信がない」が22.5%、「お金がかかる」が19.8%、「動くと痛いところがある(R元年より選択肢追加)」が18.9%と続いている。

H29 年調査及びH30 年調査と比較すると、選択肢が増えたため単純比較はできないが、「忙しくて時間がない」が56.3%から38.7%と減少傾向を示す一方で、「お金がかかる」が10.7%から19.8%、「仲間がいない」が7.8%から14.4%と増加傾向を示している。

男女別では、男性で「なんとなく・特に理由はない」、女性で「忙しくて時間がない」が最も多くなっている。そのほか、女性で「お金がかかる」、「体力等に自信がない」、「場所や施設がない」などが男性より多く挙げられている。

年代別では、50歳代までで「忙しくて時間がない」、60~70歳代(60歳代後半を除く)で「なんとなく・特に理由はない」が最も多くなっている(60歳代後半と80歳以上はサンプル数が少ないため比較できない)。そのほか、40~60歳代前半で「体力等に自信がない」、50歳代までで「お金がかかる」なども多く挙げられている。



※( )内%は(H29 年調査値,H30 年調査値)

■男女・年代別クロス

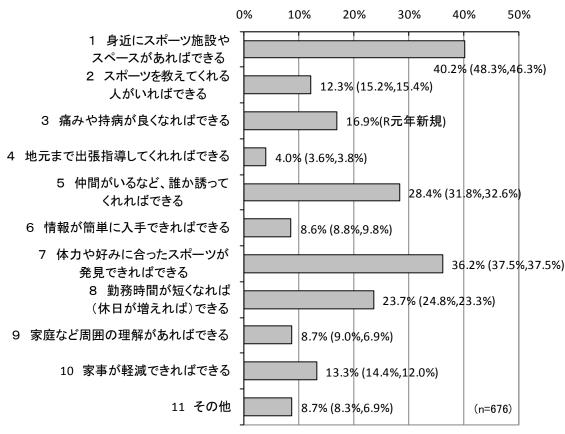
											(%)
	男性 (n=47)	女性 (n=61)	18~ 29歳 (n=14)	30~ 39歳 (n=18)	40~ 49歳 (n=26)	50~ 59歳 (n=18)	60~ 64歳 (n=11)	65~ 69歳 (n=5)	70~ 79歳 (n=13)	80歳 以上 (n=4)	全体 (n=111)
動くと痛いところがある	19. 1	18.0	7. 1	11. 1	19. 2	0.0	36.4	80. 0	23. 1	50.0	18. 9
体力等に自信がない	17. 0	26. 2	14.3	11. 1	30. 8	27. 8	36.4	0.0	23. 1	25.0	22. 5
仲間がいない	12. 8	14. 8	21.4	16. 7	11. 5	22. 2	9. 1	0. 0	7. 7	0.0	14. 4
忙しくて時間がない	31. 9	44. 3	57. 1	61. 1	42. 3	50.0	9. 1	20. 0	7.7	0.0	38. 7
指導者がいない	2. 1	6.6	14.3	5. 6	0.0	5. 6	0.0	0. 0	0.0	25.0	4. 5
お金がかかる	8. 5	29. 5	28.6	33. 3	26. 9	22. 2	9. 1	0.0	0.0	0.0	19.8
スポーツに興味がない	10. 6	16.4	14.3	11. 1	11. 5	22. 2	9. 1	20. 0	15.4	0.0	14. 4
場所や施設がない(バリアフリー含む)	2. 1	11.5	14.3	22. 2	0.0	11. 1	0.0	0. 0	0.0	0.0	8. 1
なんとなく・特に理由はない	40. 4	26. 2	28.6	33. 3	19. 2	44. 4	45.5	40. 0	38.5	0.0	31.5
その他	12. 8	13. 1	14. 3	11. 1	11. 5	0.0	27. 3	20. 0	15.4	50.0	13. 5
全体	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

#### 問 19 特にどのような条件が整えば、今よりも体を動かせると思いますか。(Oはいくつでも)

「身近にスポーツ施設やスペースがあればできる」が 40.2%と最も多くなっている。次いで、「体力や好みに合ったスポーツが発見できればできる」が 36.2%、「仲間がいるなど、誰か誘ってくれればできる」が 28.4%、「勤務時間が短くなれば (休日が増えれば) できる」が 23.7%と続いている。

男女別では、男性で「身近にスポーツ施設やスペースがあればできる」、女性で「体力や好みに合ったスポーツが発見できればできる」が最も多くなっている。そのほか、男性は勤務時間の短縮などが女性より、女性は家事の軽減などが男性より多く挙げられている。

年代別では、40 歳代までは「勤務時間が短くなればできる」、50 歳代と 70 歳以上は「身近にスポーツ施設やスペースがあればできる」、60 歳代と 80 歳以上は「体力や好みに合ったスポーツが発見できればできる」が最も多くなっている。80 歳以上は、「痛みや持病が良くなればできる」も最も多い。そのほか特に、20 歳代までで仲間がいる、30 歳代で家事の軽減などの条件も多く挙げられている。



■男女・年代別クロス

※( )内%は(H29 年調査値,H30 年調査値)

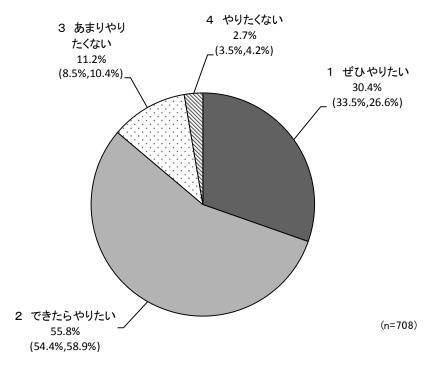
											(%)
	男性 (n=277)	女性 (n=394)	18~ 29歳 (n=44)	30~ 39歳 (n=86)	40~ 49歳 (n=102)	50~ 59歳 (n=110)	60~ 64歳 (n=85)	65~ 69歳 (n=60)	70~ 79歳 (n=155)	80歳 以上 (n=30)	全体 (n=676)
身近にスポーツ施設やスペースがあればできる	41. 2	39.8	38. 6	39. 5	37. 3	50.0	42. 4	41.7	35.5	36. 7	40. 2
スポーツを教えてくれる人がいればできる	10. 1	13. 7	18. 2	7. 0	6. 9	15. 5	17. 6	11.7	12. 9	6. 7	12. 3
痛みや持病が良くなればできる	16. 2	17. 3	4. 5	4. 7	13. 7	17. 3	17. 6	23. 3	22. 6	36. 7	16.9
地元まで出張指導してくれればできる	1.4	5. 8	0.0	0. 0	0. 0	4. 5	7. 1	6.7	7. 1	3. 3	4. 0
仲間がいるなど、誰か誘ってくれればできる	30. 0	27. 2	40. 9	33. 7	20. 6	28. 2	25. 9	25. 0	30.3	23. 3	28. 4
情報が簡単に入手できればできる	6. 9	9. 9	4. 5	10. 5	5. 9	13. 6	8. 2	8.3	7.7	6. 7	8. 6
体力や好みに合ったスポーツが発見できればでき る	26. 7	42. 6	34. 1	30. 2	30. 4	40. 0	43. 5	43.3	33.5	36. 7	36. 2
勤務時間が短くなれば(休日が増えれば)できる	27. 8	20. 8	43. 2	40. 7	39. 2	33. 6	23. 5	6.7	3. 2	0.0	23. 7
家庭など周囲の理解があればできる	7. 9	9. 4	11.4	23. 3	11.8	9. 1	4. 7	5. 0	2. 6	3. 3	8. 7
家事が軽減できればできる	4. 0	20. 1	9. 1	30. 2	21. 6	10. 9	5. 9	6. 7	9.7	6. 7	13. 3
その他	9. 7	8. 1	11.4	12. 8	9. 8	9. 1	3. 5	8.3	8.4	6. 7	8. 7
全体	100.0	100. 0	100.0	100. 0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

#### 問 20 あなたは今後、運動・スポーツをやりたいと思いますか。(Oは1つ)

「ぜひやりたい」が30.4%、「できたらやりたい」が55.8%となっており、これらを合わせると86.2% と、9割近くの人が、運動・スポーツに取り組みたいと考えており、潜在的な運動・スポーツ人口は多いと考えられる。

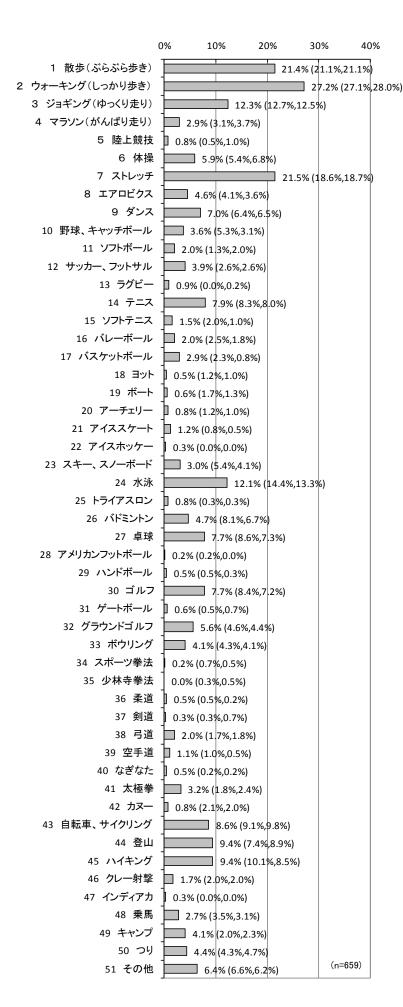
H30年調査と比較すると、「ぜひやりたい」が26.6%から30.4%と増加している。

年代別では、30~50 歳代までの働き盛り世代で「ぜひやりたい」の回答率が高く、20 歳代までと 60 歳以上で「できたらやりたい」が 6 割前後となっている。一方、60 歳以上でやりたくない人(「あまりやりたくない」と「やりたくない」の合計)の回答率が全体(平均)を上回っている。



※( )内%は(H29 年調査値,H30 年調査値)

											(%)
	男性 (n=303)	女性 (n=401)	18~ 29歳 (n=44)	30~ 39歳 (n=84)	40~ 49歳 (n=106)	50~ 59歳 (n=117)	60~ 64歳 (n=89)	65~ 69歳 (n=67)	70~ 79歳 (n=161)	80歳 以上 (n=37)	全体 (n=708)
ぜひやりたい	29. 4	30. 7	27. 3	44. 0	38. 7	38. 5	27. 0	23. 9	21.1	8. 1	30. 4
できたらやりたい	55. 8	56. 1	59. 1	48. 8	51.9	52. 1	57. 3	59. 7	61.5	59.5	55. 8
あまりやりたくない	12. 5	10. 2	11.4	6. 0	8. 5	8. 5	9. 0	11. 9	14. 9	27. 0	11. 2
やりたくない	2. 3	3. 0	2.3	1. 2	0. 9	0. 9	6.7	4. 5	2. 5	5. 4	2. 7
全体	100. 0	100. 0	100.0	100. 0	100. 0	100.0	100.0	100. 0	100.0	100.0	100.0



# 問 21 今後、やってみたい運動・スポーツはありますか。(Oは3つまで)

く、次いで「ストレッチ」が21.5%、

「ウォーキング」が27.2%と最も多

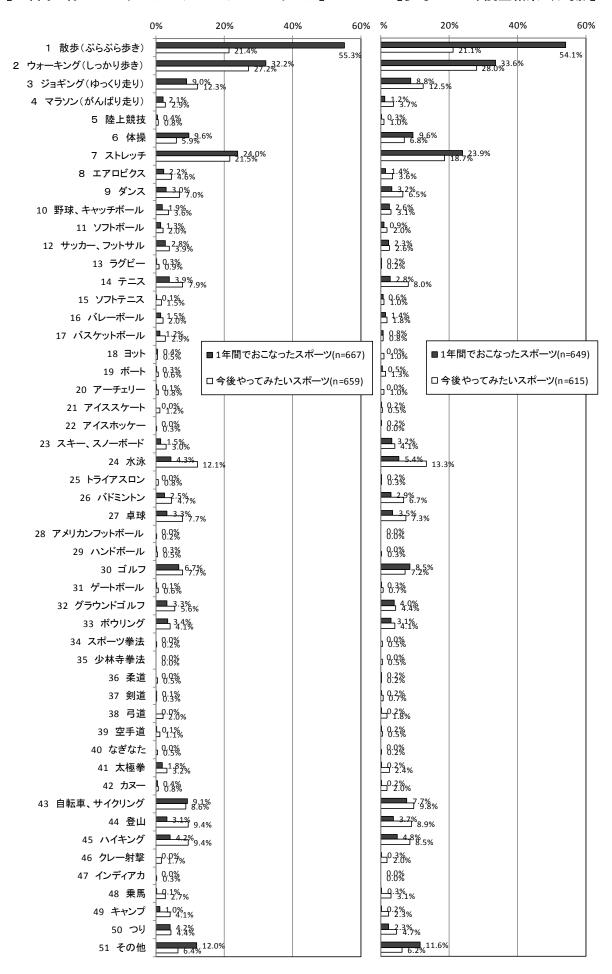
「散歩」が 21.4%、「ジョギング」が 12.3%「水泳」が 12.1%と続いている。 男女別では、男性で「ゴルフ」、「自転車・サイクリング」、「登山」のほか、野球やサッカーなどが女性より多く挙げられており、女性で「ウォーキング」、「ストレッチ」、「ダンス」などが挙げられている。

年代別では、30歳代までは「ダンス」 30~40歳代は「ジョギング」、40~60歳代は「ストレッチ」、60歳以上は「ウォーキング」、65歳以上は「散歩」が多く挙げられている。そのほか特に、20歳代までで「バスケットボール」や「テニス」、「サッカー・フットサル」などの球技や「キャンプ」、30歳代で「バドミントン」、「登山」、50歳代で「水泳」、70歳以上で「体操」、「グラウンドゴルフ」も他の年代に比べて多く挙げられている。

散歩(ぶらぶら歩き)	男性 (n=282)	女性	18~ 20歩	30~	40~	50~	60~	65~	70~	80歳	(%)
散歩(ぶらぶら歩き)		女性			4045	E 0.4E	0.4.45				A 44
散歩(ぶらぶら歩き)		(n=373)	29歳 (n=41)	39歳 (n=79)	49歳 (n=103)	59歳 (n=110)	64歳 (n=80)	69歳 (n=61)	79歳 (n=149)	以上 (n=33)	全体 (n=659)
	21.6	21.4	9.8	8.9	14.6	18. 2	11.3	23. 0	35.6	57. 6	21. 4
ウォーキング(しっかり歩き)	23. 0	30.6	14.6	16.5	18.4	22. 7	30.0	27. 9	41.6	39. 4	27. 2
ジョギング(ゆっくり走り)	14. 5	10. 7	12. 2	17. 7	20.4	14. 5	7. 5	13. 1	7.4	0.0	12. 3
マラソン(がんばり走り)	4. 6	1.6	2. 4	7. 6	5.8	1.8	2. 5	3. 3	0.0	0.0	2. 9
陸上競技	1. 1	0.5	0.0	1.3	0.0	2. 7	1.3	0.0	0.0	0.0	0.8
体操	2. 1	8.8	4. 9	0.0	1.0	2. 7	5.0	4. 9	12. 8	21. 2	5. 9
ストレッチ	11.0	29.5	19.5	20. 3	22.3	24. 5	26.3	27. 9	16.8	12. 1	21.5
エアロビクス	0. 7	7. 5	7. 3	7. 6	6.8	6. 4	3.8	6.6	0.0	0.0	4. 6
ダンス	1.4	11.3	14. 6	12. 7	8.7	7. 3	7. 5	4. 9	2. 7	0.0	7. 0
野球、キャッチボール	8. 2	0.3	4. 9	1. 3	6.8	2. 7	5. 0	4. 9	2. 7	0.0	3. 6
ソフトボール	3. 2	1.1	2. 4	1. 3	2. 9	1.8	2. 5	3. 3	1.3	0.0	2. 0
サッカー、フットサル	7.8	1.1	14. 6	7. 6	4. 9	4. 5	3.8	0. 0	0.7	0.0	3. 9
ラグビー	1.8	0.3	4. 9	1.3	2. 9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0. 9
テニス	7. 8	8. 0	17.1	10.1	8.7	10.0	7. 5	8. 2	4.0	0.0	7. 9
ソフトテニス	1.4	1.6	2. 4	3.8	0.0	0.0	3.8	0.0	2. 0	0.0	1. 5
バレーボール	1.1	2. 7	9.8	6.3	1.0	2. 7	0.0	0.0	0.0	0.0	2. 0
バスケットボール	2. 8	2. 9	19.5	8. 9	3.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2. 9
ヨット	0. 7	0.3	2. 4	0.0	1.0	0.0	0.0	0. 0	0. 7	0.0	0. 5
ボート	0. 7	0. 5	0.0	1.3	0.0	1.8	0.0	0.0	0. 7	0.0	0. 6
アーチェリー	1. 1	0. 5	0.0	1.3	0.0	0.0	1.3	0.0	2. 0	0.0	0.8
アイススケート	0. 7	1.6	2. 4	3.8	1.0	0. 9	0.0	0.0	0. 7	3.0	1. 2
アイスホッケー	0.4	0.3	0.0	2. 5	0.0	0. 0	0.0	0.0	0.0	0.0	0. 3
スキー、スノーボード	4. 6	1.9	2. 4	3.8	4. 9	3. 6	3.8	1.6	1.3	3. 0	3. 0
水泳	9.6	13. 7	12. 2	12.7	15.5	10. 9	18.8	11.5	6.0	12.1	12. 1
トライアスロン	0.7	0.8	0.0	1.3	2.9	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8
バドミントン	2. 1	6. 4	4. 9	11.4	6.8	2.7	5.0	3. 3	2. 0	0.0	4. 7
卓球	8. 5	7. 2	4. 9	5.1	3.9	4. 5	8.8	14. 8	12. 1	6. 1	7.7
アメリカンフットボール	0.4	0.0	2. 4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0. 2
ハンドボール	0.4	0.5	2. 4	1.3	0.0	0. 9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5
ゴルフ	13.8	3. 2	0.0	5.1	10.7	8. 2	7.5	11.5	8.7	0.0	7.7
ゲートボール	0.4	0. 8 4. 0	0.0	1.3	0.0	0. 0	1. 3 3. 8	6. 6	0.7	6.1	0. 6 5. 6
グラウンドゴルフ ボウリング	7. 8 6. 7	2. 1	2. 4	1.3	3.9	4. 5	3.8	8. 2	15. 4 4. 7	15. 2 3. 0	4. 1
<u> </u>	0. 7	0. 0	0.0	1. 3	0.0	0. 0	0.0	0. 0	0.0	0.0	0. 2
少林寺拳法	0. 4	0. 0	0.0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0	0.0	0.0	0. 2
柔道	0. 7	0. 3	0. 0	1. 3	0.0	0. 0	0.0	0.0	0. 7	0. 0	0. 5
剣道	0. 4	0. 3	0. 0	0.0	0.0	0. 0	1. 3	1. 6	0.0	0.0	0. 3
弓道	1. 1	2. 7	0. 0	2. 5	2. 9	4. 5	0. 0	1. 6	0. 7	3. 0	2. 0
空手道	1.4	0.8	2. 4	3.8	1.0	0. 9	0.0	0. 0	0. 7	0.0	1. 1
なぎなた	0. 4	0. 5	0. 0	2. 5	0.0	0. 0	0.0	0. 0	0.0	3. 0	0. 5
太極拳	2. 1	3.8	2. 4	2. 5	2. 9	2. 7	5. 0	3. 3	3. 4	3. 0	3. 2
カヌー	1. 4	0.3	0. 0	1. 3	1.9	1.8	0.0	0. 0	0.0	0.0	0.8
自転車、サイクリング	13. 5	5. 1	0. 0	7. 6	10.7	10. 9	8.8	8. 2	10.7	0.0	8. 6
登山	12. 8	7. 0	4. 9	15. 2	10.7	12. 7	8.8	8. 2	5.4	6. 1	9. 4
ハイキング	8. 2	10.5	0. 0	8. 9	5.8	11.8	20.0	8. 2	8. 7	6. 1	9. 4
クレー射撃	1.8	1.6	0. 0	3.8	2. 9	1. 8	0.0	0.0	2. 0	0.0	1. 7
インディアカ	0.0	0.5	0.0	1.3	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0. 3
乗馬	1.8	3.5	0.0	3.8	3.9	5. 5	1.3	3. 3	1. 3	0.0	2. 7
キャンプ	6. 4	2. 4	14. 6	5. 1	7.8	4. 5	2. 5	1. 6	0.7	0.0	4. 1
<b>つり</b>	7. 8	1.9	12. 2	2. 5	2. 9	0.0	6.3	6. 6	5. 4	6. 1	4. 4
その他	4. 6	7. 5	4. 9	6.3	11.7	10.0	1.3	6. 6	4. 0	3. 0	6. 4
全体	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

### 【1年間で行ったスポーツ+やってみたいスポーツ】

#### 【参考: H30 年調査結果(右側)】

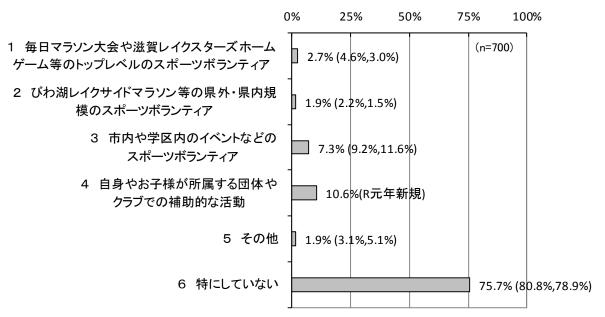


### 3 スポーツ支援活動について

# 問 22 あなたはどのようなボランティア活動をされましたか (又は、したいですか)。(Oは1つ)

「特にしていない」が 75.7%と最も多くなっており、8 割近くの人がボランティア活動の経験がないと回答している。活動の実績がある回答として、「自身やお子様が所属する団体やクラブでの補助的な活動(令和元年より選択肢追加)」が 10.6%となっている。

年代別では、すべての年代で「特にしていない」が最も多いが、特に 20 歳代までと 65 歳以上で 8 ~ 9 割と高くなっている。一方、活動実績としては、30~60 歳代前半までは「自身やお子様が所属する団体やクラブでの補助的な活動」、40~60 歳代は「市内や学区内のイベントなどのスポーツボランティア」が多く挙げられている。



※( )内%は(H29 年調査値,H30 年調査値)

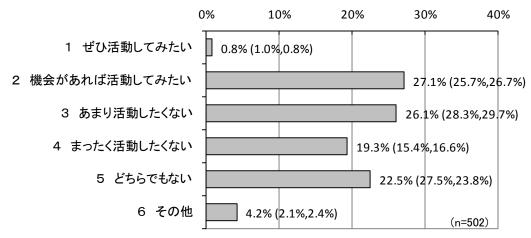
											(%)
	男性 (n=297)	女性 (n=398)	18~ 29歳 (n=45)	30~ 39歳 (n=85)	40~ 49歳 (n=105)	50~ 59歳 (n=114)	60~ 64歳 (n=88)	65~ 69歳 (n=65)	70~ 79歳 (n=158)	80歳 以上 (n=36)	全体 (n=700)
毎日マラソン大会や滋賀レイクスターズホーム ゲーム等のトップレベルのスポーツボランティア	3. 7	2. 0	4. 4	9. 4	3.8	1. 8	0.0	1. 5	1. 3	0.0	2. 7
びわ湖レイクサイドマラソン等の県外・県内規模 のスポーツボランティア	2. 0	1.8	4. 4	2. 4	2. 9	4. 4	0.0	0.0	0.6	0.0	1. 9
市内や学区内のイベント等のスポーツボランティア	7. 7	7. 0	0.0	5. 9	8.6	9. 6	9. 1	10.8	7. 0	0.0	7. 3
自身やお子様が所属する団体やクラブでの補助的 な活動	9. 1	11. 6	2. 2	12. 9	16. 2	18. 4	11.4	6. 2	5. 1	2.8	10. 6
その他	2. 0	1.8	0.0	1. 2	1.0	1.8	2.3	1. 5	3. 2	2.8	1. 9
特にしていない	75. 4	75. 9	88. 9	68. 2	67. 6	64. 0	77. 3	80. 0	82. 9	94. 4	75. 7
全体	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100. 0

# 問 23 スポーツボランティア活動を行ったことがない方におたずねします。活動をしてみたいと思いますか。(Oは 1 O)

問 22 で、ボランティア活動を「特にしていない」と回答した人に今後の活動意向をたずねたところ、「ぜひ活動してみたい」0.8%、「機会があれば活動してみたい」27.1%となっており、これらを合わせると 27.9%と、3割近くがボランティア活動をしてみたいと考えていることがわかる。ボランティア活動の機会を提供していくことで、市民のスポーツボランティア活動が広がっていく可能性があると考えられる。

男女別では、女性で活動してみたい人(「ぜひ活動してみたい」と「機会があれば活動してみたい」 の合計」が多く、男性で活動したくない人(「あまり活動したくない」と「まったく活動したくない」 の合計)が多くなっている。

年代別では、特に30歳代と60歳代後半で活動してみたい人が多い一方、特に40~50歳代で活動したくない人が多くなっている。



※( )内%は(H29 年調査値,H30 年調査値)

			18~	30~	40~	50~	60~	65~	70~	80歳	(%)
	男性 (n=213)	女性 (n=285)	29歳 (n=39)	39歳 (n=57)	49歳 (n=68)	59歳 (n=66)	64歳 (n=67)	69歳 (n=51)	79歳 (n=123)	以上 (n=28)	全体 (n=502)
ぜひ活動してみたい	1.4	0. 4	5. 1	0.0	0.0	0.0	1.5	0. 0	0.8	0.0	0.8
機会があれば活動してみたい	23. 9	29. 8	25. 6	40. 4	23. 5	16. 7	25. 4	43. 1	27. 6	10. 7	27. 1
あまり活動したくない	25. 8	26. 0	33.3	14. 0	27. 9	31.8	22. 4	23. 5	30. 9	14. 3	26. 1
まったく活動したくない	25. 4	14. 7	10. 3	22. 8	23. 5	15. 2	20. 9	17. 6	20. 3	17. 9	19. 3
どちらでもない	21. 1	23. 5	23. 1	21. 1	25. 0	31.8	26. 9	9. 8	16.3	35. 7	22. 5
その他	2. 3	5. 6	2.6	1. 8	0.0	4. 5	3. 0	5. 9	4. 1	21.4	4. 2
全体	100. 0	100. 0	100.0	100. 0	100.0	100.0	100.0	100. 0	100.0	100.0	100. 0

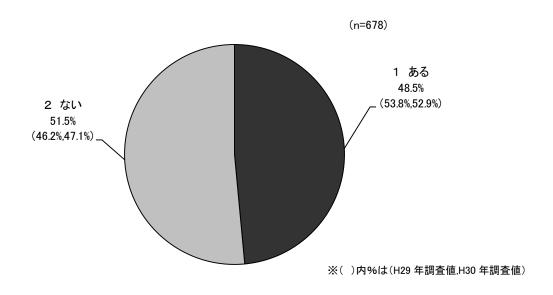
# 4 運動・スポーツ施設の利用状況について

# 問 24 あなたは、市営のスポーツ施設を利用したことがありますか。(Oは1つ)

「ある」が 48.5%、「ない」が 51.5% と、市営のスポーツ施設を利用したことがある人は約半数となっている。

男女別では、男性は市営のスポーツ施設を利用したことがない人の方が多く、女性は利用したことがある人の方が多くなっている。

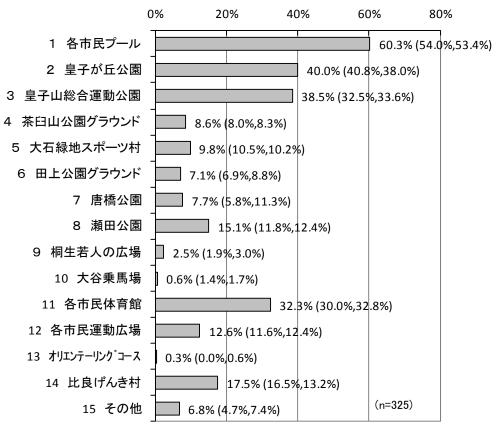
年代別では、50 歳代までで市営のスポーツ施設を利用したことがある人の方が多く、60 歳以上で利用したことがない人の方が多くなっている。



											(%)
	男性 (n=289)	女性 (n=383)	18~ 29歳 (n=43)	30~ 39歳 (n=82)	40~ 49歳 (n=103)	50~ 59歳 (n=114)	60~ 64歳 (n=86)	65~ 69歳 (n=65)	70~ 79歳 (n=150)	80歳 以上 (n=31)	全体 (n=678)
ある	45. 7	50. 9	62.8	65. 9	61.2	56. 1	40.7	36. 9	34. 0	29.0	48. 5
ない	54. 3	49. 1	37. 2	34. 1	38.8	43.9	59.3	63. 1	66. 0	71.0	51.5
全体	100. 0	100.0	100.0	100. 0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

# 問 25 あなたが利用したことのある市営スポーツ施設は何ですか。(Oはいくつでも)

「各市民プール」が60.3%と6割を超え最も多く、プールのニーズが高いことがうかがえる。次いで「皇子が丘公園」40.0%、「皇子山総合運動公園」38.5%、「各市民体育館」32.3%と続いている。 男女別では、男女ともに「各市民プール」が最も多いが、男性は「皇子が丘公園」、「皇子山総合運動公園」、「唐橋公園」などが女性より、女性は「各市民体育館」などが男性より多く挙げられている。 年代別では、比較的若い世代で各市営スポーツ施設の利用が多くなっている。



※( )内%は(H29 年調査値,H30 年調査値)

											(%)
	男性 (n=131)	女性 (n=192)	18~ 29歳 (n=27)	30~ 39歳 (n=54)	40~ 49歳 (n=63)	50~ 59歳 (n=63)	60~ 64歳 (n=35)	65~ 69歳 (n=24)	70~ 79歳 (n=48)	80歳 以上 (n=9)	全体 (n=325)
各市民プール	59. 5	60. 9	55. 6	66. 7	69.8	47. 6	68.6	66. 7	52. 1	55.6	60.3
皇子が丘公園	45. 0	37. 0	40.7	53. 7	41.3	41.3	48.6	41.7	20.8	0.0	40.0
皇子山総合運動公園	43. 5	34. 9	63.0	37. 0	39. 7	41.3	37. 1	33. 3	33.3	0.0	38. 5
茶臼山公園グラウンド	9. 2	8. 3	25. 9	9. 3	9. 5	7.9	8.6	4. 2	2. 1	0.0	8. 6
大石緑地スポーツ村	12. 2	8.3	11.1	1. 9	9. 5	17.5	20.0	0. 0	6.3	11.1	9.8
田上公園グラウンド	10. 7	4. 7	7.4	5. 6	7. 9	6.3	11.4	8. 3	6.3	0.0	7. 1
唐橋公園	13. 0	4. 2	11. 1	11. 1	11. 1	3. 2	5.7	16. 7	2. 1	0.0	7. 7
瀬田公園	13. 7	16. 1	29. 6	24. 1	19.0	11.1	11.4	12. 5	2. 1	11.1	15. 1
桐生若人の広場	3. 1	2. 1	0.0	3. 7	4. 8	1.6	2. 9	0. 0	2. 1	0.0	2. 5
大谷乗馬場	0.8	0.5	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0. 0	2. 1	0.0	0.6
各市民体育館	26. 7	35. 9	37.0	33. 3	31. 7	38. 1	42. 9	16. 7	18.8	44. 4	32. 3
各市民運動広場	14. 5	11.5	14.8	11. 1	11. 1	14. 3	20.0	12. 5	10.4	0.0	12. 6
オリエンテーリングコース	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0. 0	2. 1	0.0	0. 3
比良げんき村	16. 0	18. 8	22. 2	14. 8	27. 0	17.5	25.7	12. 5	6.3	0.0	17. 5
その他	5. 3	7. 8	7.4	9. 3	4. 8	9.5	2. 9	8. 3	6.3	0.0	6.8
全体	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

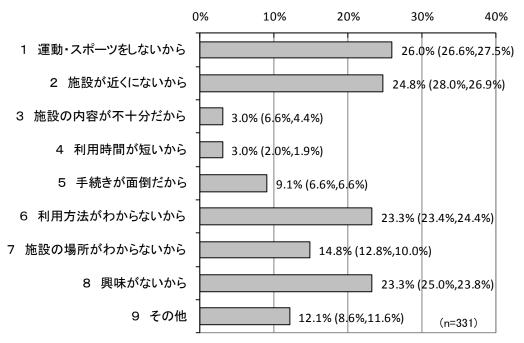
# 問 26 あなたが市営スポーツ施設を利用しない主な理由は何ですか。(Oは2つまで)

問24で、市営のスポーツ施設を利用したことが「ない」と回答した人にその理由をたずねたところ、「運動・スポーツをしないから」が26.0%と最も多く、次いで「施設が近くにないから」が24.8%、「利用方法がわからないから」、「興味がないから」23.3%と続いている。

男女別では、女性は「施設が近くにないから」、「施設の場所がわからないから」が男性より多く挙げられている。

年齢別では、30~60歳代は「利用方法がわからないから」、30歳代までは「施設の場所がわからないから」などが多く挙げられている。また 80歳以上で「運動・スポーツをしないから」が半数以上と、特に多く挙げられている。

以上のことから、今後、施設の場所や利用方法の周知を進めることで、施設の利用者を増やしていくことができる可能性がある。



※( )内%は(H29 年調査値,H30 年調査値)

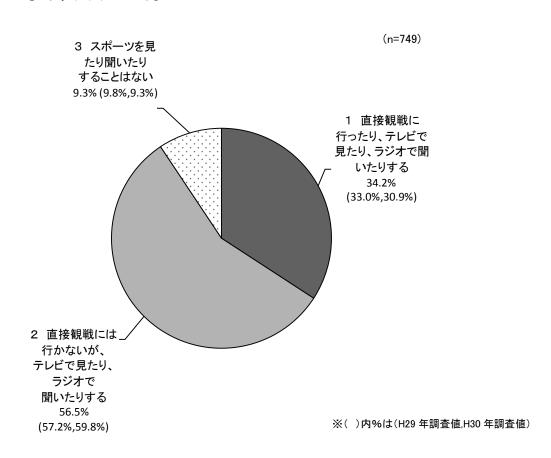
											(%)
	男性 (n=149)	女性 (n=178)	18~ 29歳 (n=16)	30~ 39歳 (n=28)	40~ 49歳 (n=38)	50~ 59歳 (n=49)	60~ 64歳 (n=47)	65~ 69歳 (n=40)	70~ 79歳 (n=92)	80歳 以上 (n=19)	全体 (n=331)
運動・スポーツをしないから	26. 2	25. 8	31.3	10. 7	28. 9	20. 4	34.0	25. 0	22. 8	52.6	26. 0
施設が近くにないから	22. 8	27. 0	18.8	25. 0	28. 9	24. 5	19.1	22. 5	27. 2	31.6	24. 8
施設の内容が不十分だから	4. 0	2. 2	6.3	3. 6	0. 0	4. 1	0.0	7. 5	3. 3	0.0	3. 0
利用時間が短いから	4. 0	2. 2	6.3	7. 1	5. 3	6. 1	2. 1	0. 0	1. 1	0.0	3. 0
手続きが面倒だから	10. 7	7. 9	12.5	7. 1	7. 9	10. 2	4. 3	10.0	13. 0	0.0	9. 1
利用方法がわからないから	23. 5	22. 5	18.8	35. 7	28. 9	34. 7	25. 5	25. 0	13.0	5. 3	23. 3
施設の場所がわからないから	11. 4	17. 4	18.8	32. 1	15. 8	12. 2	10.6	12. 5	12. 0	15.8	14. 8
興味がないから	24. 2	23. 0	25. 0	21. 4	23. 7	18. 4	25. 5	25. 0	27. 2	10. 5	23. 3
その他	10. 1	13. 5	12. 5	10. 7	5. 3	14. 3	12.8	10.0	13. 0	15.8	12. 1
全体	100. 0	100. 0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

# 5 スポーツ観戦について

# 問 27 あなたは、スポーツを直接観戦したり、テレビで見たり、ラジオで聞いたりすることがありますか。(〇は1つ)

「直接観戦に行ったり、テレビで見たり、ラジオで聞いたりする」が 34.2%、「直接観戦には行かないが、テレビで見たり、ラジオで聞いたりする」が 56.5%となっており、これらを合わせると 90.7% と、9 割を超える人がスポーツ観戦を楽しんでいることがわかる。

年代別では、30~60歳代前半までで「直接観戦に行ったり、テレビで見たり、ラジオで聞いたりする」、60歳以上で「直接観戦には行かないが、テレビで見たり、ラジオで聞いたりする」が多く挙げられている。一方、40歳代までの比較的若い世代で「スポーツを見たり聞いたりすることはない」が他の年代と比べて多く挙げられている。



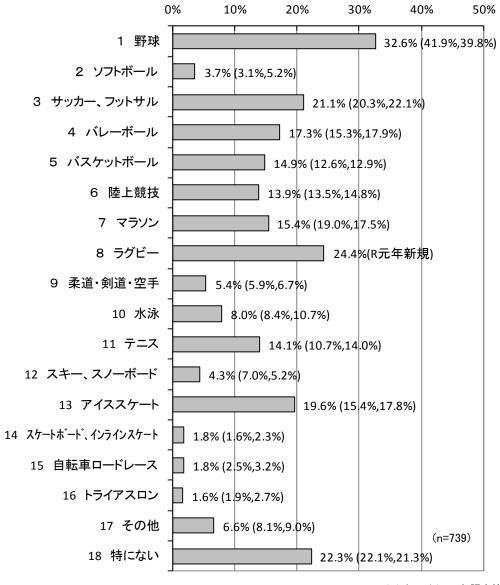
											(%)
	男性 (n=316)	女性 (n=426)	18~ 29歳 (n=44)	30~ 39歳 (n=88)	40~ 49歳 (n=108)	50~ 59歳 (n=121)	60~ 64歳 (n=92)	65~ 69歳 (n=71)	70~ 79歳 (n=178)	80歳 以上 (n=42)	全体 (n=749)
直接観戦に行ったり、テレビで見たり、ラジオで 聞いたりする	31. 6	35. 7	31.8	36. 4	45. 4	43.0	37.0	28. 2	23.6	26. 2	34. 2
直接観戦には行かないが、テレビで見たり、ラジ 才で聞いたりする	59. 2	54. 9	54. 5	46. 6	42. 6	48.8	57. 6	63. 4	69. 1	73.8	56. 5
スポーツを見たり聞いたりすることはない	9. 2	9. 4	13. 6	17. 0	12. 0	8.3	5.4	8. 5	7. 3	0.0	9. 3
全体	100. 0	100. 0	100.0	100. 0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100. 0

# 問28 今後、直接観戦したいと思うスポーツはありますか。(〇はいくつでも)

「野球」が32.6%と最も多く、次いで「ラグビー(令和元年選択肢追加)」が24.4%、「サッカー、フットサル」が21.1%、「アイススケート」が19.6%、「バレーボール」が17.3%、「マラソン」が15.4%と続いている。

男女別では、男性は「野球」、「サッカー、フットサル」が多く、女性で「アイススケート」などが 多く挙げられている。

年代別では、比較的若い世代で「サッカー、フットサル」、「バスケットボール」、「スキー、スノーボード」、「アイススケート」などが多く挙げられている。また、特に30~60歳代で「ラグビー」、60~70歳代で「野球」などの回答率が高くなっている。



※( )内%は(H29 年調査値,H30 年調査値)

	1									0045	(%)
	男性 (n=316)	女性 (n=417)	18~ 29歳 (n=45)	30~ 39歳 (n=87)	40~ 49歳 (n=107)	50~ 59歳 (n=121)	60~ 64歳 (n=87)	65~ 69歳 (n=71)	70~ 79歳 (n=176)	80歳 以上 (n=41)	全体 (n=739)
野球	41.5	25. 9	26. 7	27. 6	28.0	31. 4	35.6	36. 6	36. 9	31.7	32. 6
ソフトボール	5. 4	2. 4	2. 2	1. 1	4. 7	3. 3	3.4	5. 6	4. 5	2. 4	3. 7
サッカー、フットサル	28. 5	15.8	33. 3	25. 3	29.0	19. 0	21.8	19. 7	17. 0	4. 9	21. 1
バレーボール	13. 9	19. 9	20. 0	21.8	15.9	19.8	18. 4	12. 7	14. 8	19. 5	17. 3
バスケットボール	17. 1	13. 4	20. 0	29. 9	26. 2	10. 7	11.5	9. 9	8. 5	4. 9	14. 9
陸上競技	13. 6	14. 4	8. 9	19. 5	15. 9	14. 9	13.8	12. 7	11. 9	12. 2	13. 9
マラソン	15. 8	15. 1	4. 4	11.5	13. 1	9. 1	14. 9	16. 9	24. 4	22. 0	15. 4
ラグビー	29. 7	20. 4	17. 8	27. 6	29. 9	28. 9	29. 9	29. 6	15. 9	14. 6	24. 4
柔道・剣道・空手	6. 6	4. 6	4. 4	3.4	6.5	8. 3	4. 6	2. 8	4. 0	12. 2	5. 4
水泳	5. 1	10. 3	2. 2	9. 2	6. 5	9. 1	9. 2	7. 0	8. 5	9.8	8. 0
テニス	12. 3	15. 6	13. 3	11.5	11. 2	19. 0	20. 7	16. 9	11.9	4. 9	14. 1
スキー、スノーボード	5. 7	3.4	4. 4	6. 9	7. 5	4. 1	5. 7	2. 8	2. 3	0.0	4. 3
アイススケート	10. 1	27. 1	20. 0	23. 0	24. 3	17. 4	17. 2	25. 4	17. 6	12. 2	19. 6
スケートボード、インラインスケート	1. 3	2. 2	2. 2	5. 7	2.8	0.8	1. 1	0.0	1. 1	0.0	1. 8
自転車ロードレース	2. 5	1. 2	2. 2	3.4	1.9	4. 1	1. 1	0.0	0.6	0.0	1.8
トライアスロン	2. 5	1.0	2. 2	2. 3	2.8	0.8	3. 4	0.0	1. 1	0.0	1. 6
その他	7. 0	6. 2	8. 9	4. 6	5. 6	5. 0	5. 7	5. 6	7. 4	14. 6	6. 6
特にない	21. 5	22. 8	22. 2	23. 0	16.8	14. 9	25. 3	28. 2	25. 6	24. 4	22. 3
全体	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

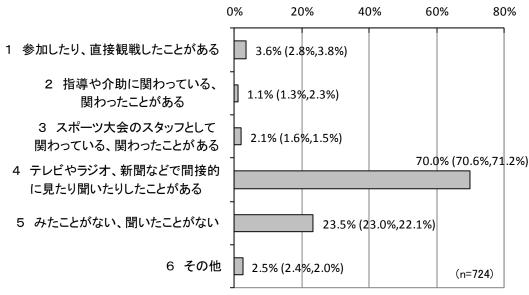
## 6 障害者スポーツについて

## 問 29 障害者スポーツについて、参加・観戦したり、関わったことがありますか。(Oはいくつでも)

「テレビやラジオ、新聞などで間接的に見たり聞いたりしたことがある」が 70.0%と最も多くなっており、「みたことがない、聞いたことがない」が 23.5%となっている。

男女別では、男女ともに「テレビやラジオ、新聞などで間接的に見たり聞いたりしたことがある」が最も多いが、女性は男性を上回っており、男性は「みたことがない、聞いたことがない」も多く挙げられている。

年代別では、すべての年代で「テレビやラジオ、新聞などで間接的に見たり聞いたりしたことがある」が最も多いが、特に40歳以上(60歳代後半を除く)で7~8割となっている。そのほか、40歳代までと60歳代後半で「みたことがない、聞いたことがない」も多く挙げられている。



※( )内%は(H29 年調査値,H30 年調査値)

											(%)
	男性 (n=307)	女性 (n=410)	18~ 29歳 (n=45)	30~ 39歳 (n=88)	40~ 49歳 (n=107)	50~ 59歳 (n=117)	60~ 64歳 (n=86)	65~ 69歳 (n=67)	70~ 79歳 (n=170)	80歳 以上 (n=40)	全体 (n=724)
参加したり、直接観戦したことがある	3. 3	3. 7	4. 4	3. 4	2. 8	1.7	2. 3	6. 0	4. 1	5.0	3. 6
指導や介助に関わっている、関わったことがある	0. 7	1. 2	0.0	0.0	0. 9	2. 6	1. 2	3. 0	0.0	0.0	1.1
スポーツ大会のスタッフとして関わっている、関 わったことがある	2. 9	1. 2	6. 7	0. 0	0.0	3.4	0.0	4. 5	1.8	2. 5	2. 1
テレビやラジオ、新聞などで間接的に見たり聞い たりしたことがある	64. 8	74. 1	62. 2	67. 0	72. 0	70. 1	73. 3	64. 2	70. 6	82. 5	70. 0
みたことがない、聞いたことがない	28. 3	19. 5	24. 4	30. 7	24. 3	23. 1	23. 3	28. 4	20. 6	7. 5	23. 5
その他	2. 6	2. 4	2. 2	2. 3	0.0	2. 6	0.0	1.5	5. 3	5.0	2. 5
全体	100. 0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100. 0	100.0	100.0	100.0

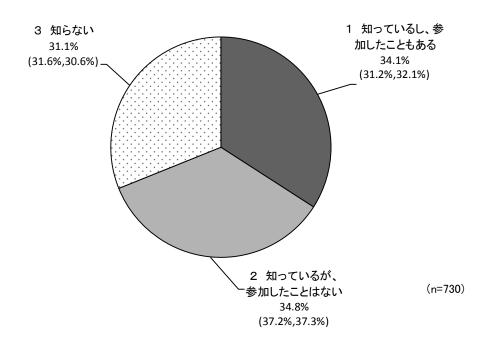
## 7 地域でのスポーツ活動について

# 問 30 あなたは、市・教育委員会・市体育協会、自治会などが主催する運動・スポーツ大会や教室を知っていますか。(〇は1つ)

「知っているし、参加したこともある」が 34.1%、「知っているが、参加したことはない」が 34.8%、「知らない」が 31.1%となっている。

H29年調査及びH30年調査と比較すると、「知っているし、参加したこともある」が31.2%から34.1% と増加傾向を示しており、市等が主催する運動・スポーツ大会や教室の周知や参加が進みつつあることがうかがえる。

年代別では、30 歳代までは「知らない」が最も多く、40~60 歳代前半は「知っているし、参加したこともある」、65 歳以上は「知っているが、参加したことはない」が最も多くなっている。



※( )内%は(H29 年調査値,H30 年調査値)

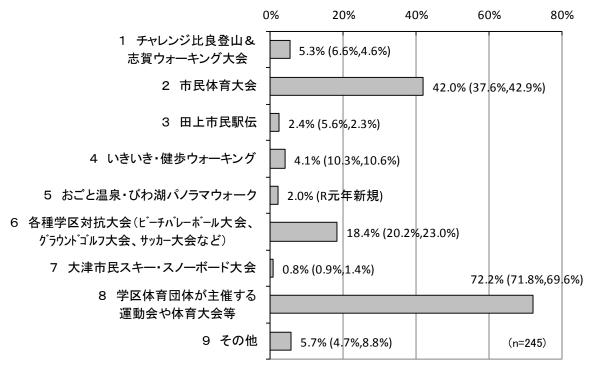
											(%)
	男性 (n=310)	女性 (n=414)	18~ 29歳 (n=45)	30~ 39歳 (n=88)	40~ 49歳 (n=108)	50~ 59歳 (n=120)	60~ 64歳 (n=92)	65~ 69歳 (n=69)	70~ 79歳 (n=164)	80歳 以上 (n=40)	全体 (n=730)
知っているし、参加したこともある	33. 2	35.0	17.8	21. 6	37. 0	36.7	42. 4	37. 7	34.8	37. 5	34. 1
知っているが、参加したことはない	33. 9	35. 3	28. 9	28. 4	31.5	35.8	30. 4	40. 6	38. 4	47. 5	34. 8
知らない	32. 9	29. 7	53.3	50. 0	31.5	27. 5	27. 2	21. 7	26.8	15.0	31. 1
全体	100. 0	100. 0	100.0	100. 0	100. 0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100. 0

## 問 31 あなたが参加したことのあるものは何ですか。(Oはいくつでも)

問30で、市等が主催する運動・スポーツ大会や教室について「知っているし、参加したことがある」と回答した人に、参加したことがある大会・教室についてたずねたところ、「学区体育団体が主催する運動会や体育大会等」が72.2%と最も多くなっており、学区での運動・スポーツの取組が地域に根付いていることがうかがえる。次いで「市民体育大会」が42.0%、「各種学区対抗大会」が18.4%などと続いている。

男女別では、男性は「各種学区対抗大会」、「学区体育団体が主催する運動会や体育大会等」などが女性より多く挙げられている。

年代別では、40歳以上は参加したことがある大会・教室として、多くの項目が挙げられている。また、特に20歳代までと80歳以上で「大津市民スキー・スノーボード大会」、30~40歳代で「学区体育団体が主催する運動会や体育大会等」に参加したことがある人が多くみられる。



※( )内%は(H29 年調査値,H30 年調査値)

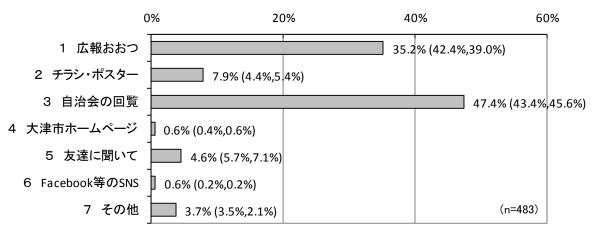
											(%)
	男性 (n=102)	女性 (n=142)	18~ 29歳 (n=8)	30~ 39歳 (n=19)	40~ 49歳 (n=39)	50~ 59歳 (n=44)	60~ 64歳 (n=39)	65~ 69歳 (n=26)	70~ 79歳 (n=56)	80歳 以上 (n=13)	全体 (n=245)
チャレンジ比良登山&志賀ウォーキング大会	4. 9	5. 6	0.0	0.0	2. 6	6.8	0.0	7. 7	8. 9	15. 4	5. 3
市民体育大会	43. 1	41.5	37.5	42. 1	41.0	40.9	61.5	23. 1	41.1	38. 5	42. 0
田上市民駅伝	3. 9	1.4	25.0	0.0	2. 6	0.0	0.0	0.0	5. 4	0.0	2. 4
いきいき・健歩ウォーキング	3. 9	4. 2	0.0	0.0	0.0	6.8	0.0	7. 7	7. 1	7.7	4. 1
おごと温泉・びわ湖パノラマウォーク	2. 9	1. 4	0.0	0.0	5. 1	2. 3	0.0	3. 8	1.8	0.0	2. 0
各種学区対抗大会(ビーチバレーボール大会、グラウンド ゴルフ大会、サッカー大会など)	20. 6	16.9	12.5	10. 5	20. 5	29.5	20.5	3. 8	16. 1	23. 1	18. 4
大津市民スキー・スノーボード大会	2. 0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7. 7	0.8
学区体育団体が主催する運動会や体育大会等	73. 5	71. 1	50.0	89. 5	82. 1	72.7	71.8	73. 1	66. 1	53.8	72. 2
その他	6. 9	4. 9	12.5	0.0	7. 7	9. 1	2.6	11. 5	3.6	0.0	5. 7
全体	100. 0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100. 0

## 問32 あなたは、どのようにして大会や教室の情報を知りましたか。(Oは1つ)

問30で、市等が主催する運動・スポーツ大会や教室について「知っているし、参加したことがある」と回答した人に、大会や教室の情報の入手方法をたずねたところ、「自治会の回覧」が47.4%と最も多くなっており、次いで「広報おおつ」が35.2%と、回覧板や広報紙による周知に効果があると考えられる。

男女別では、男女ともに「自治会の回覧」が最も多いが、女性の方が男性を上回っており、男性は 「広報おおつ」も多く挙げられている。

年代別では、すべての年代で「自治会の回覧」が最も多いが、 $60\sim70$  歳代は $5\sim6$  割となっており、40 歳代と 70 歳以上は「広報おおつ」も多く挙げられている。また、20 歳代までは「チラシ・ポスター」も他の年代と比べて多くなっている。



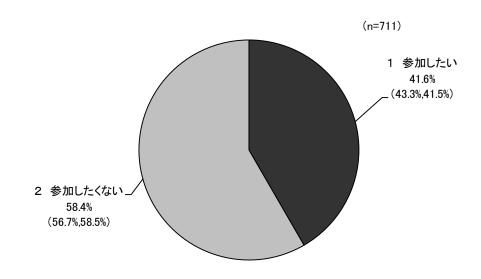
※( )内%は(H29 年調査値,H30 年調査値)

											(%)
	男性 (n=196)	女性 (n=283)	18~ 29歳 (n=21)	30~ 39歳 (n=43)	40~ 49歳 (n=69)	50~ 59歳 (n=85)	60~ 64歳 (n=64)	65~ 69歳 (n=54)	70~ 79歳 (n=113)	80歳 以上 (n=32)	全体 (n=483)
広報おおつ	37. 8	33. 2	19.0	34. 9	37. 7	30.6	31.3	25. 9	40. 7	56.3	35. 2
チラシ・ポスター	7. 1	8. 5	23.8	16. 3	5. 8	11.8	3. 1	9. 3	3. 5	3. 1	7. 9
自治会の回覧	42. 9	50. 9	38. 1	44. 2	46. 4	40.0	59.4	55. 6	50. 4	34. 4	47. 4
大津市ホームページ	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	2. 4	0.0	0.0	0. 9	0.0	0. 6
友達に聞いて	5. 1	3.9	9. 5	2. 3	4. 3	8. 2	1.6	5. 6	3. 5	0.0	4. 6
Facebook等のSNS	1.0	0. 4	4. 8	0.0	1. 4	1. 2	0.0	0. 0	0.0	0.0	0. 6
その他	4. 6	3. 2	4. 8	2. 3	4. 3	5. 9	4. 7	3. 7	0. 9	6. 3	3. 7
全体	100. 0	100. 0	100.0	100. 0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100. 0

# 問 33 あなたは、今後、市・教育委員会・市体育協会が主催する運動・スポーツ大会や教室に参加したいと思いますか。(〇は1つ)

「参加したい」が41.6%、「参加したくない」が58.4%となっている。

年代別では、20 歳代までと 65 歳以上は「参加したくない」が  $6 \sim 7$ 割だが、 $30 \sim 60$  歳代前半までは「参加したい」が他の年代と比べて多くなっている。



※( )内%は(H29 年調査値,H30 年調査値)

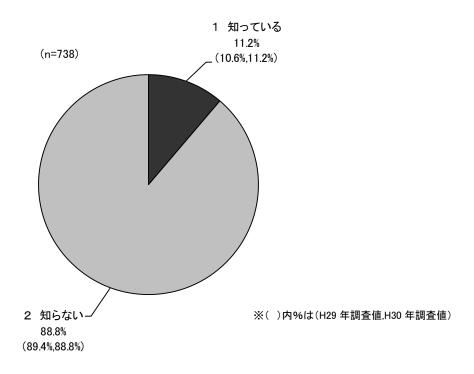
											(%)
	男性 (n=304)	女性 (n=401)	18~ 29歳 (n=44)	30~ 39歳 (n=86)	40~ 49歳 (n=107)	50~ 59歳 (n=113)	60~ 64歳 (n=90)	65~ 69歳 (n=69)	70~ 79歳 (n=161)	80歳 以上 (n=36)	全体 (n=711)
参加したい	39. 8	43. 1	36.4	48. 8	44. 9	47.8	43.3	37. 7	36.0	27.8	41.6
参加したくない	60. 2	56.9	63.6	51.2	55. 1	52. 2	56.7	62. 3	64.0	72. 2	58. 4
全体	100. 0	100. 0	100.0	100. 0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

## 問34 あなたは、総合型地域スポーツクラブを知っていますか。(〇は1つ)

「知っている」が 11.2%、「知らない」が 88.8% と、総合型地域スポーツクラブの認知度は 1 割程度となっている。

H29 年調査及び H30 年調査と比較すると、認知度は1割程度のままで、総合型地域スポーツクラブの周知はあまり進んでいないと考えられる。

年代別では、80歳以上の認知度は2割だが、50歳代までと60歳代後半で、「知らない」が9割前後となっている。



											(%)
	男性 (n=315)	女性 (n=416)	18~ 29歳 (n=45)	30~ 39歳 (n=88)	40~ 49歳 (n=107)	50~ 59歳 (n=116)	60~ 64歳 (n=93)	65~ 69歳 (n=70)	70~ 79歳 (n=173)	80歳 以上 (n=41)	全体 (n=738)
知っている	11. 4	10.8	4. 4	10. 2	10. 3	7.8	14. 0	8. 6	12. 7	22. 0	11. 2
知らない	88. 6	89. 2	95.6	89.8	89. 7	92. 2	86.0	91. 4	87. 3	78.0	88. 8
全体	100. 0	100. 0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100. 0

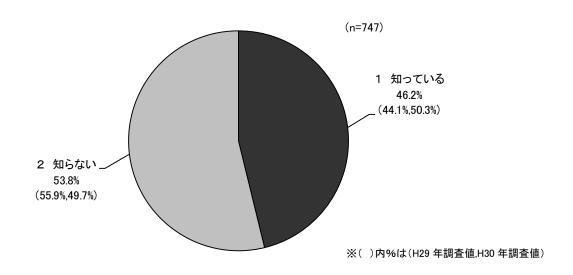
## 8 国民スポーツ大会(国体)について

## 問35 2024年の国民スポーツ大会が滋賀県で開催される予定ですが、ご存知ですか。(Oは1つ)

「知っている」が46.2%、「知らない」が53.8%となっている。

H29 年調査及びH30 年調査と比較すると、変動があるものの、「知っている」が 44.1%から 46.2% に増加し、「知らない」が 55.9%から 53.8%に減少しており、認知度は上昇しているが、今後更なる 周知が必要と考えられる。

男女別では、男性は「知っている」人の方が多いが、女性は「知らない」人が6割となっている。 年代別では、60歳代までは「知らない」人の方が多く、70歳以上は「知っている」人の方が多く なっている。

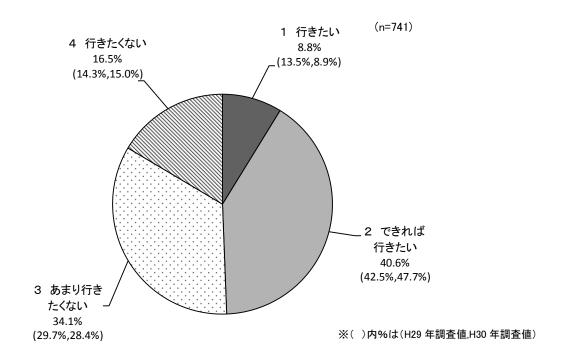


											(%)
	男性 (n=318)	女性 (n=422)	18~ 29歳 (n=45)	30~ 39歳 (n=88)	40~ 49歳 (n=108)	50~ 59歳 (n=120)	60~ 64歳 (n=93)	65~ 69歳 (n=70)	70~ 79歳 (n=175)	80歳 以上 (n=43)	全体 (n=747)
知っている	55. 0	40.0	44. 4	37. 5	42. 6	48.3	44. 1	42. 9	52.0	58. 1	46. 2
知らない	45. 0	60.0	55.6	62.5	57. 4	51.7	55. 9	57. 1	48. 0	41.9	53.8
全体	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

# 問 36 2024年開催予定の国民スポーツ大会競技会場が順次内定している状況ですが、開催時に市内で開催される国民スポーツ大会競技を直接観戦しに行こうと思いますか。(〇は1つ)

「行きたい」が 8.8%、「できれば行きたい」が 40.6%となっており、これらを合わせると 49.4% と、約半数の人が国スポ競技の観戦意向をもっていることがわかる。

男女別では、男性は行きたい人(「行きたい」と「できれば行きたい」の合計)の方が多く、女性は行きたくない人(「あまり行きたくない」と「行きたくない」の合計)の方が多くなっている。 年代別では、40~60歳代、80歳以上で、行きたい人の方が多くなっている。

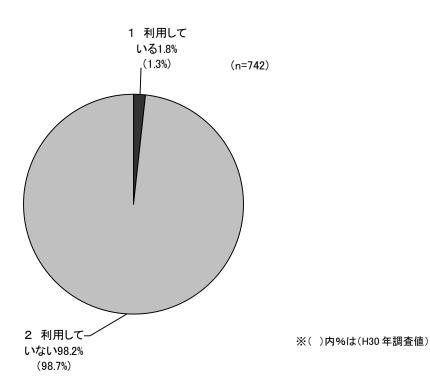


											(%)
	男性 (n=315)	女性 (n=419)	18~ 29歳 (n=45)	30~ 39歳 (n=88)	40~ 49歳 (n=106)	50~ 59歳 (n=119)	60~ 64歳 (n=93)	65~ 69歳 (n=70)	70~ 79歳 (n=174)	80歳 以上 (n=41)	全体 (n=741)
行きたい	9.8	7. 9	8. 9	12. 5	8.5	10. 1	5.4	5. 7	7. 5	14. 6	8.8
できれば行きたい	41. 9	39.9	35. 6	30. 7	47. 2	43. 7	48. 4	34. 3	40.8	36.6	40. 6
あまり行きたくない	34. 6	33. 7	37. 8	33.0	23.6	32. 8	32.3	40. 0	39. 7	34. 1	34. 1
行きたくない	13. 7	18. 6	17. 8	23. 9	20.8	13. 4	14. 0	20. 0	12. 1	14. 6	16. 5
全体	100.0	100.0	100. 0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100. 0

# 9 BIWA-TEKUアプリについて

# 問 37 滋賀県下の市町が実施している、健康推進アプリBIWA-TEKUを利用していますか。(〇は1つ)

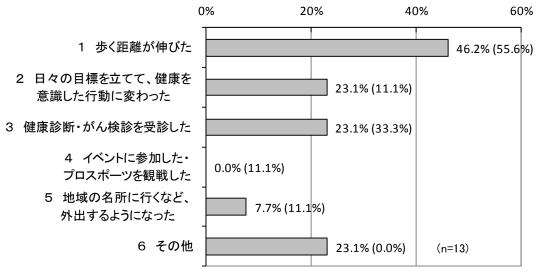
「利用している」が 1.8%、「利用していない」が 98.2%となっており、BIWA-TEKUアプリはほとんど利用されていないことがわかる。



											(%)
	男性 (n=316)	女性 (n=419)	18~ 29歳 (n=45)	30~ 39歳 (n=88)	40~ 49歳 (n=108)	50~ 59歳 (n=120)	60~ 64歳 (n=92)	65~ 69歳 (n=70)	70~ 79歳 (n=174)	80歳 以上 (n=40)	全体 (n=742)
利用している	2. 2	1.4	0.0	2. 3	0. 9	2. 5	2. 2	0.0	2. 3	2. 5	1.8
利用していない	97. 8	98. 6	100.0	97. 7	99. 1	97. 5	97.8	100. 0	97.7	97. 5	98. 2
全体	100. 0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

# 問 38 問 37 で 1「利用している」と回答された方で、どのような効果がありましたか。(Oはいくつでも)

問 37 でB I WA - T E K U アプリを利用している人に、利用効果をたずねたところ、「歩く距離が伸びた」が 46.2%、「日々の目標を立てて、健康を意識した行動に変わった」、「健康診断・がん検診を受診した」が 23.1%となっている。



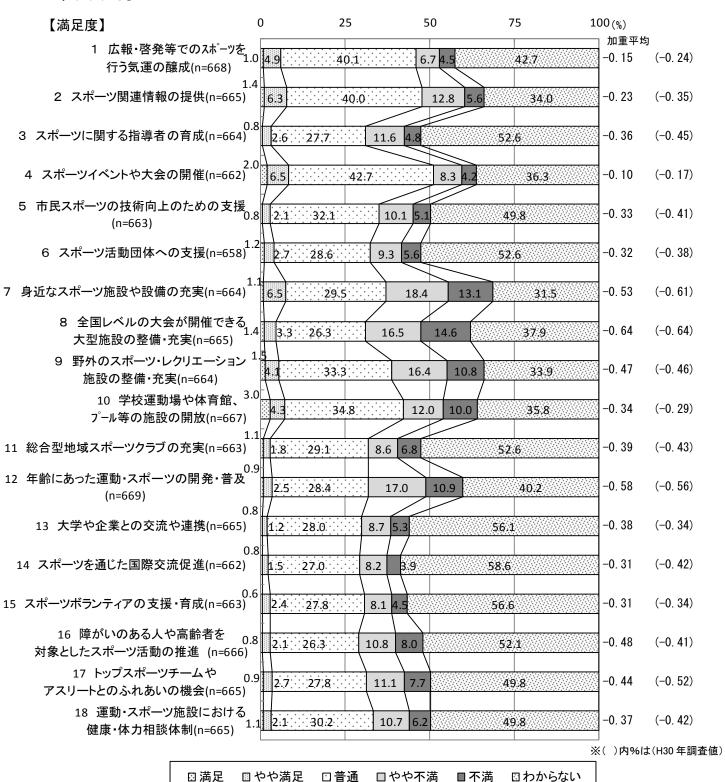
※( )内%は(H30年調査値)

	男性 (n=7)	女性 (n=6)	18~ 29歳 (n=0)	30~ 39歳 (n=2)	40~ 49歳 (n=1)	50~ 59歳 (n=3)	60~ 64歳 (n=2)	65~ 69歳 (n=0)	70~ 79歳 (n=4)	80歳 以上 (n=1)	全体 (n=13)
歩く距離が伸びた	42. 9	50.0	0.0	100.0	0.0	66.7	0.0	0.0	25. 0	0.0	46. 2
日々の目標を立てて、健康を意識した行動に変 わった	28. 6	16. 7	0.0	0. 0	0.0	33. 3	0.0	0. 0	25. 0	0.0	23. 1
健康診断・がん検診を受診した	28. 6	16. 7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75. 0	0.0	23. 1
イベントに参加した・プロスポーツを観戦した	0. 0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0	0.0
地域の名所に行くなど、外出するようになった	14. 3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	7. 7
その他	28. 6	16. 7	0.0	0.0	100.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	23. 1
不明・無回答	100. 0	100. 0	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0

## 10 大津市のスポーツ施策について

# 問 39 大津市の運動・スポーツの取組について、どのように感じておられますか。どのくらい満足しているか、どのくらい重要かについて、それぞれあてはまる番号に〇印を1つずつつけてください。

比較的満足度が高い項目として、「スポーツイベントや大会の開催」(-0.10)、「広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成」(-0.15)、「スポーツ関連情報の提供」(-0.23)などが挙げられる。一方、満足度が低い項目として、「全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実」(-0.64)、「年齢にあった運動・スポーツの開発・普及」(-0.58)、「身近なスポーツ施設や設備の充実」(-0.53)などが挙げられる。

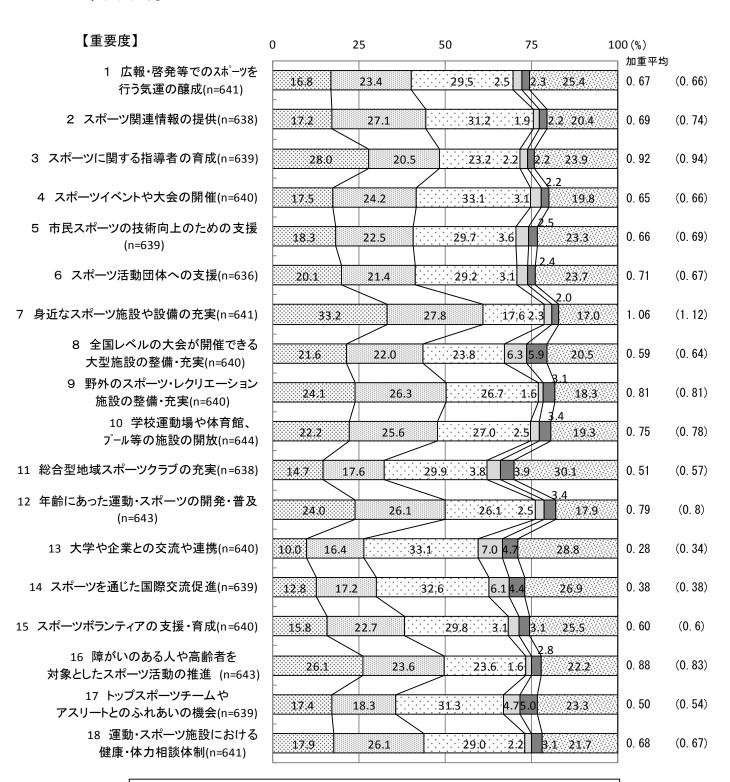


男女別では、全般的に女性の方が満足度が高い傾向がみられる。 年代別では、30歳代と65歳以上の高齢者層で、満足度が高い傾向がみられる。

# ■男女、年代別クロス

	男性	女性	18~ 29歳	30~ 39歳	40~ 49歳	50~ 59歳	60~ 64歳	65~ 69歳	70~ 79歳	80歳 以上	全体
1 広報・啓発等でのスポーツを 行う気運の醸成(n=668)	-0. 21	-0. 12	-0. 09	-0. 10	-0. 05	-0. 25	-0. 21	-0. 19	-0. 23	0. 14	-0. 15
2 スポーツ関連情報の提供(n=665)	-0. 33	-0. 16	-0. 29	-0.14	-0. 29	-0. 22	-0. 35	-0. 25	-0. 24	0.00	-0. 23
3 スポーツに関する指導者の育成(n=664)	-0. 38	-0. 41	-0. 56	-0. 45	-0. 40	-0. 45	-0. 48	-0. 32	-0. 27	-0. 07	-0. 36
4 スポーツイベントや大会の開催(n=662)	-0. 15	-0. 06	-0. 17	0. 05	-0. 26	-0. 12	-0. 05	-0. 02	-0.14	0. 04	-0. 10
5 市民スポーツの技術向上のための支援(n=663)	-0. 39	-0. 30	-0. 59	-0. 17	-0. 53	-0. 36	-0. 44	-0. 21	-0. 25	-0. 07	-0. 33
6 スポーツ活動団体への支援(n=658)	-0. 33	-0. 36	-0. 38	-0. 13	-0. 48	-0. 35	-0. 38	-0. 40	-0. 30	-0. 33	-0. 32
7 身近なスポーツ施設や設備の充実(n=664)	-0. 52	-0. 54	-0. 54	-0. 40	-0. 59	-0. 59	-0. 73	-0. 58	-0. 44	-0. 17	-0. 53
8 全国レベルの大会が開催できる 大型施設の整備・充実(n=665)	-0. 67	-0. 61	-0. 71	-0. 39	-0. 71	-0. 64	-0. 89	-0. 62	-0. 59	-0. 50	-0. 64
9 野外のスポーツ・レクリエーション 施設の整備・充実(n=664)	-0. 51	-0. 44	-0. 57	-0. 45	-0. 50	-0. 45	-0. 74	-0. 33	-0. 41	-0. 33	-0. 47
10 学校運動場や体育館、 プール等の施設の開放(n=667)	-0. 37	-0. 32	-0. 37	-0. 11	-0. 26	-0. 35	-0. 59	-0. 27	-0. 38	-0. 33	-0. 34
11 総合型地域スポーツクラブの充実(n=663)	-0. 41	-0. 37	-0. 33	-0. 13	-0. 39	-0. 39	-0. 61	-0. 57	-0. 29	-0. 40	-0. 39
12 年齢にあった運動・スポーツの開発・普及 (n=669)	-0. 63	-0. 54	-0. 39	-0. 37	-0. 52	-0. 54	-0. 78	-0. 78	-0. 65	-0. 39	-0. 58
13 大学や企業との交流や連携 (n=665)	-0. 42	-0. 36	-0. 32	-0. 32	-0. 32	-0. 40	-0. 70	-0. 56	-0. 25	-0. 07	-0. 38
14 スポーツを通じた国際交流促進(n=662)	-0. 30	-0. 34	-0. 43	-0. 10	-0. 33	-0. 38	-0. 57	-0. 50	-0. 20	0. 18	-0. 31
15 スポーツボランティアの支援・育成(n=663)	-0. 34	-0. 30	-0. 50	-0. 23	-0. 20	-0. 45	-0. 55	-0. 22	-0. 26	-0. 07	-0. 31
16 障がいのある人や高齢者を 対象としたスポーツ活動の推進 (n=666)	-0. 43	-0. 55	-0. 52	-0. 62	-0. 33	-0. 39	-0. 86	-0. 59	-0. 44	-0. 12	-0. 48
17 トップスポーツチームや アスリートとのふれあいの機会(n=665)	-0. 37	-0. 49	-0. 44	-0. 45	-0. 56	-0. 50	-0. 71	-0. 26	-0. 32	0. 07	-0. 44
18 運動・スポーツ施設における 健康・体力相談体制(n=665)	-0. 36	-0. 41	-0. 26	-0. 36	-0. 36	-0. 39	-0. 59	-0. 25	-0. 40	-0. 44	-0. 37

重要度が高い項目として、「身近なスポーツ施設や設備の充実」(1.06)、「スポーツに関する指導者の育成」(0.92)、「障がいのある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進」(0.88)、「野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実」(0.81)、「年齢にあった運動・スポーツの開発・普及」(0.79) などが挙げられる。



□あまり重要でない □重要でない □わからない

□重要 □ やや重要

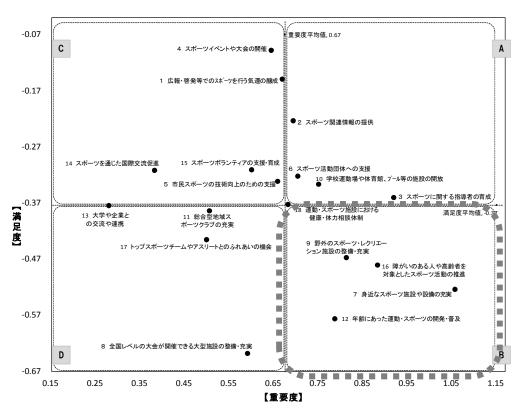
□普通

男女別では、女性ですべての項目で重要度が高くなっている。 年代別では、40歳代までと60歳代で、多くの項目で重要度が高い傾向がみられる。

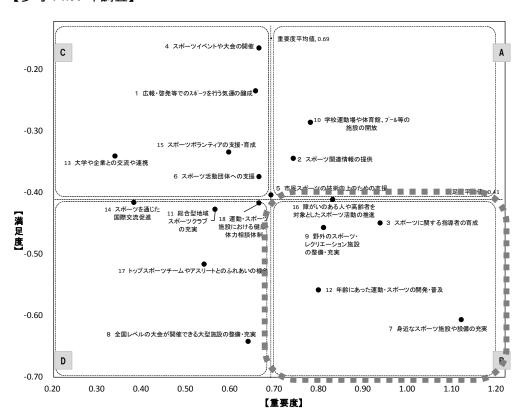
	男性	女性	18~ 29歳	30~ 39歳	40~ 49歳	50~ 59歳	60~ 64歳	65~ 69歳	70~ 79歳	80歳 以上	全体
1 広報・啓発等でのスポーツを 行う気運の醸成(n=641)	0. 56	0. 77	0. 72	0. 84	0. 59	0. 65	0.88	0. 74	0. 53	0. 59	0. 67
2 スポーツ関連情報の提供(n=638)	0. 63	0. 76	0. 74	0. 80	0. 63	0. 65	0. 91	0. 82	0. 57	0. 63	0. 69
3 スポーツに関する指導者の育成(n=639)	0.84	0. 97	1. 00	1. 13	0. 87	0. 80	1. 09	1. 02	0.89	0. 41	0. 92
4 スポーツイベントや大会の開催(n=640)	0. 58	0. 69	0. 45	0. 56	0. 80	0. 59	0. 80	0. 65	0. 63	0. 42	0. 65
5 市民スポーツの技術向上のための支援(n=639)	0. 60	0. 69	0. 70	0. 76	0. 80	0. 66	0. 65	0. 80	0. 50	0. 22	0. 66
6 スポーツ活動団体への支援(n=636)	0. 64	0. 76	0. 77	0. 88	0. 70	0. 62	0. 70	0. 86	0. 70	0. 41	0. 71
7 身近なスポーツ施設や設備の充実(n=641)	0. 97	1. 12	1. 12	1. 08	1. 08	0. 97	1. 24	1. 13	0. 91	1. 03	1. 06
8 全国レベルの大会が開催できる 大型施設の整備・充実 (n=640)	0. 45	0. 72	0. 46	0. 66	0. 66	0. 72	0. 82	0. 59	0. 47	0. 30	0. 59
9 野外のスポーツ・レクリエーション 施設の整備・充実(n=640)	0. 71	0. 91	0. 80	1. 04	0. 82	0. 75	1. 17	0. 84	0. 66	0. 65	0. 81
10 学校運動場や体育館、 プール等の施設の開放(n=644)	0. 70	0. 79	0. 74	0. 84	0. 62	0. 79	0. 88	0. 89	0. 58	0. 85	0. 75
11 総合型地域スポーツクラブの充実(n=638)	0. 48	0. 55	0. 46	0. 60	0. 53	0. 47	0. 70	0. 59	0. 42	0. 48	0. 51
12 年齢にあった運動・スポーツの開発・普及(n=643)	0. 81	0. 81	0. 78	0. 94	0. 76	0. 70	0. 90	0. 82	0.80	0. 84	0. 79
13 大学や企業との交流や連携(n=640)	0. 26	0. 32	0. 11	0. 28	0. 56	0. 15	0. 33	0. 27	0. 33	0. 21	0. 28
14 スポーツを通じた国際交流促進(n=639)	0. 36	0. 43	0. 54	0. 44	0. 50	0. 22	0. 30	0. 50	0. 39	0. 31	0. 38
15 スポーツボランティアの支援・育成(n=640)	0. 54	0. 67	0. 66	0. 83	0. 66	0. 43	0. 73	0. 61	0. 61	0. 32	0. 60
16 障がいのある人や高齢者を 対象としたスポーツ活動の推進 (n=643)	0.86	0. 90	0. 79	1. 09	0. 87	0. 65	1. 04	0. 95	0. 95	0. 66	0. 88
17 トップスポーツチームや アスリートとのふれあいの機会 (n=639)	0. 42	0. 59	0. 51	0. 67	0. 63	0. 44	0. 80	0. 61	0. 40	-0. 06	0. 50
18 運動・スポーツ施設における 健康・体力相談体制(n=641)	0. 69	0. 70	0. 68	0. 82	0. 70	0. 51	0. 92	0. 79	0. 67	0. 58	0. 68

## 【満足度×重要度】

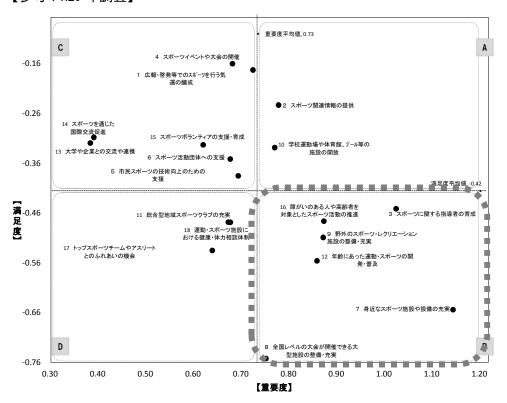
満足度と重要度の関連でみると、満足度が低く、重要度が高くなっている施策として、「身近なスポーツ施設や設備の充実」、「障がいのある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進」、「野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実」、「年齢にあった運動・スポーツの開発・普及」といった施策が挙げられ、これらの施策の具体的な取組について、改めて検討していくことが求められる。



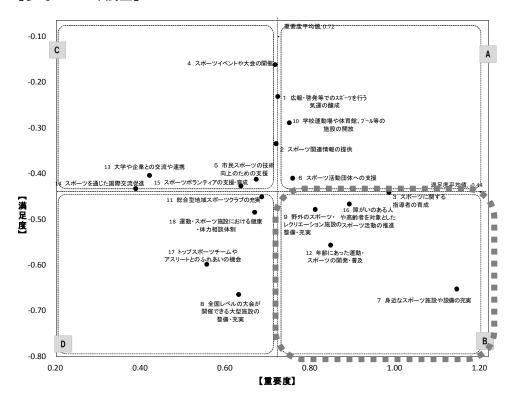
#### 【参考: H30 年調査】



## 【参考: H29 年調査】



## 【参考: H28 年調査】

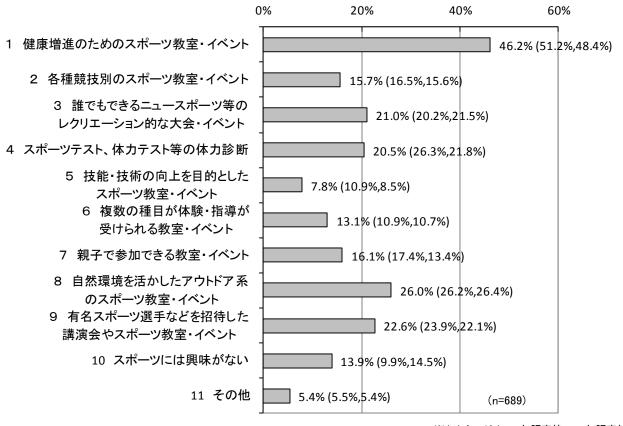


### 問 40 今後、参加してみたいスポーツ大会やイベントはありますか。(Oはいくつでも)

「健康増進のためのスポーツ教室・イベント」が 46.2%と最も多く、次いで「自然環境を活かしたアウトドア系のスポーツ教室・イベント」が 26.0%、「有名スポーツ選手などを招待した講演会やスポーツ教室・イベント」が 22.6%、「誰でもできるニュースポーツ等のレクリエーション的な大会・イベント」が 21.0%、「スポーツテスト、体力テスト等の体力診断」が 20.5%などとなっており、様々な分野にまたがったニーズになっている。

男女別では、男性は「自然環境を活かしたアウトドア系のスポーツ教室・イベント」、「各種競技別のスポーツ教室・イベント」、「技能・技術の向上を目的としたスポーツ教室・イベント」などが女性より多く、女性は「健康増進のためのスポーツ教室・イベント」、「親子で参加できる教室・イベント」、「複数の種目が体験・指導が受けられる教室・イベント」などが男性より多くなっている。

年代別では、20歳代までは「有名スポーツ選手などを招待した講演会やスポーツ教室・イベント」、30歳代は「親子で参加できる教室・イベント」、40歳以上は「健康増進のためのスポーツ教室・イベント」が最も多くなっている。そのほか、「有名スポーツ選手などを招待した講演会やスポーツ教室・イベント」は50歳代までで、30~40歳代で「自然環境を活かしたアウトドア系のスポーツ教室・イベント」、20歳代までで「複数の種目が体験・指導が受けられる教室・イベント」なども多く挙げられている。



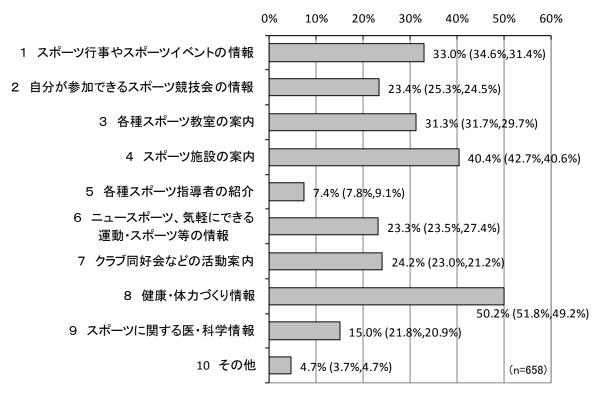
※( )内%は(H29 年調査値,H30 年調査値)

											(%)
	男性 (n=294)	女性 (n=389)	18~ 29歳 (n=43)	30~ 39歳 (n=86)	40~ 49歳 (n=106)	50~ 59歳 (n=114)	60~ 64歳 (n=86)	65~ 69歳 (n=68)	70~ 79歳 (n=153)	80歳 以上 (n=29)	全体 (n=689)
健康増進のためのスポーツ教室・イベント	39. 1	51. 4	25. 6	30. 2	38. 7	48. 2	52.3	54. 4	58. 2	37.9	46. 2
各種競技別のスポーツ教室・イベント	19. 0	13. 1	25.6	24. 4	20. 8	18.4	14.0	7. 4	9.8	0.0	15. 7
誰でもできるニュースポーツ等のレクリエーショ ン的な大会・イベント	21. 8	20. 6	14. 0	19.8	21. 7	21. 1	18.6	22. 1	22. 9	27. 6	21. 0
スポーツテスト、体力テスト等の体力診断	21. 4	19.8	20. 9	25. 6	20. 8	17.5	20.9	16. 2	20. 9	24. 1	20. 5
技能・技術の向上を目的としたスポーツ教室・イ ベント	10. 2	5. 9	16.3	5. 8	12. 3	13. 2	4.7	4. 4	3. 3	3.4	7. 8
複数の種目が体験・指導が受けられる教室・イベ ント	9. 9	15. 4	23. 3	16. 3	9. 4	14. 9	16.3	10. 3	9.8	3.4	13. 1
親子で参加できる教室・イベント	13. 9	18.0	14. 0	48.8	32. 1	11.4	9.3	2. 9	3. 3	3.4	16. 1
自然環境を活かしたアウトドア系のスポーツ教 室・イベント	29. 3	23. 7	27. 9	40. 7	35.8	28. 1	23.3	16. 2	13. 7	34. 5	26. 0
有名スポーツ選手などを招待した講演会やスポー ツ教室・イベント	21. 8	23. 1	32.6	34. 9	29. 2	31.6	20. 9	13. 2	8. 5	10. 3	22. 6
スポーツには興味がない	15. 0	13. 1	14. 0	8. 1	11.3	12. 3	14.0	25. 0	15. 0	13.8	13. 9
その他	5. 4	5. 4	2.3	3. 5	5. 7	1.8	3.5	2. 9	10.5	13.8	5. 4
全体	100. 0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

## 問 41 スポーツ情報について、どのような情報提供を望まれますか。(Oはいくつでも)

「健康・体力づくり情報」が50.2%と最も多く、次いで「スポーツ施設の案内」が40.4%、「スポーツ行事やスポーツイベントの情報」が33.0%、「各種スポーツ教室の案内」が31.3%と続いている。 男女別では、男女ともに「健康・体力づくり情報」が最も多いが、女性が男性を上回っており、「各種スポーツ教室の案内」も女性で多く挙げられている。

年代別では、30 歳代までと 50 歳代は「スポーツ施設の案内」、40 歳代は「スポーツ行事やスポーツイベントの情報」と実際にスポーツを行なうための情報を、60 歳以上は「健康・体力づくり情報」と体力づくりや体調管理等のための情報を、それぞれ最も多く挙げている。



■男女・年代別クロス

※( )内%は(H29 年調査値,H30 年調査値)

											(%)
	男性 (n=279)	女性 (n=374)	18~ 29歳 (n=44)	30~ 39歳 (n=80)	40~ 49歳 (n=101)	50~ 59歳 (n=110)	60~ 64歳 (n=80)	65~ 69歳 (n=66)	70~ 79歳 (n=149)	80歳 以上 (n=25)	全体 (n=658)
スポーツ行事やスポーツイベントの情報	35. 1	31.3	36. 4	35.0	50.5	35. 5	32.5	27. 3	22. 8	12.0	33. 0
自分が参加できるスポーツ競技会の情報	24. 7	22. 7	25. 0	25. 0	22.8	29. 1	26.3	22. 7	18. 1	16.0	23. 4
各種スポーツ教室の案内	25. 4	36. 1	27. 3	46.3	31.7	40. 0	30.0	18. 2	26.8	16.0	31.3
スポーツ施設の案内	41.9	39. 6	54. 5	48.8	41.6	46. 4	45.0	31.8	30. 2	24. 0	40. 4
各種スポーツ指導者の紹介	5. 4	9. 1	4. 5	11.3	9.9	10.0	10.0	1.5	5.4	0.0	7. 4
ニュースポーツ、気軽にできる運動・スポーツ等 の情報	20. 8	24. 9	31.8	30.0	20.8	18. 2	22. 5	31.8	21.5	12.0	23. 3
クラブ同好会などの活動案内	24. 0	24. 1	29. 5	26.3	30.7	20. 0	30.0	13. 6	23. 5	12.0	24. 2
健康・体力づくり情報	46. 6	52. 9	25. 0	37. 5	32.7	43. 6	56.3	68. 2	66.4	76.0	50. 2
スポーツに関する医・科学情報	15. 8	14. 7	11. 4	15.0	16.8	14. 5	21.3	7. 6	13. 4	28.0	15. 0
その他	5. 4	4. 3	4. 5	5.0	3.0	2. 7	3.8	9. 1	5. 4	8.0	4. 7
全体	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

# 11 その他回答・自由記述

# 問6 心掛けていること

回答	性別	年代
毎朝毎夕1日2回ウォーキングをする(約30分間)そして医者からもらったくすり以外にサプリメントを飲んでいる。	男性	80 歳以上
ストレッチを毎日する	女性	20~29 歳
趣味を一生懸命する(音楽関係)	男性	70~79 歳
できるだけ外出をする	男性	70~79 歳
いつも穏やかでいること	女性	50~59 歳
出来るだけ歩く事	女性	80 歳以上

# 問 14 実施した具体的なスポーツ

回答	性別	年代
ョガ	女性	60~64 歳
ョガ	女性	50~59 歳
ョガ	女性	30~39 歳
ョガ	女性	50~59 歳
ョガ	女性	70~79 歳
ョガ	女性	65~69 歳
ョガ	女性	不明・無回答
ョガ	女性	30~39 歳
ョガ	女性	50~59 歳
ョガ	女性	30~39 歳
ョガ	女性	50~59 歳
ヨガ	不明•	50~59 歳
	無回答	
ョガ	女性	65~69 歳
ョガ	女性	30~39 歳
ョガ	女性	50~59 歳
ョガ	女性	40~49 歳
ョガ	女性	30~39 歳
ヨガ、ピラティス	女性	50~59 歳
ヨガ、ピラティス	女性	30~39 歳
筋トレ	男性	20~29 歳
筋トレ	男性	65~69 歳
筋トレ	女性	70~79 歳
筋トレ	男性	50~59 歳
筋トレ	女性	50~59 歳
筋トレ	女性	60~64 歳
筋トレ	女性	50~59 歳
筋トレ(ジム通い)	男性	50~59 歳
筋トレ(ジムに行く)	女性	30~39 歳
筋トレジム	女性	60~64 歳
筋カトレーニング	男性	40~49 歳
ジム	男性	60~64 歳
ジム(カーブス)	女性	60~64 歳
ジムでの筋トレ	男性	50~59 歳
合気道	男性	70~79 歳
合気道	男性	50~59 歳
合気道	女性	30~39 歳
トレイルランニング	男性	40~49 歳
トレインラン、スカイラン	男性	40~49 歳
自転車に乗って琵琶湖湖岸を走る	男性	70~79 歳
自転車買物など	女性	80 歳以上
ウォーキング	男性	65~69 歳
ウォーキングマシーンを週 2、3 回 15 分程度	女性	65~69 歳

回答	性別	年代
フィットネス	女性	80 歳以上
フィットネスバイク	女性	70~79 歳
スポーツジムでトレーニング	男性	70~79 歳
加圧トレーニング	男性	40~49 歳
カンフー	女性	30~39 歳
ソフトバレーボール	女性	50~59 歳
ソフトピンポン	女性	50~59 歳
トレイニングルームで歩く	女性	70~79 歳
なわとび	男性	40~49 歳
フェンシング	女性	18~19 歳
フォークダンス	女性	80 歳以上
プランク	女性	50~59 歳
ホットヨガ	女性	30~39 歳
ラジオ体操	男性	70~79 歳
気功体操	女性	80 歳以上
競技として上がるものはしていない。	女性	70~79 歳
健康体操教室カーブス	女性	70~79 歳
現在、病院にかよっている	男性	80 歳以上
山登り	女性	80 歳以上
自彊術体操	女性	70~79 歳
自分で工夫した運動	男性	70~79 歳
車には乗らず歩いています。	女性	50~59 歳
職場体操	男性	60~64 歳
水中ウォーキング	女性	70~79 歳
草刈り	男性	60~64 歳
農作業	男性	70~79 歳
畑	男性	70~79 歳
病院の行き帰り約片道 30 分 3.4km	男性	70~79 歳
無料の公共施設を作って欲しい。	男性	70~79 歳

# 問 15 スポーツの情報の取得方法

回答	性別	年代
職場	男性	50~59 歳
職場の仲間達	男性	30~39 歳
30 才代からジョギング継続	男性	70~79 歳
JR ハイキングの冊子	女性	70~79 歳
健康に関する本を多読している。	女性	70~79 歳
専門の本	男性	70~79 歳
アプリ	女性	30~39 歳
県の広報誌	男性	20~29 歳
自治会	女性	60~64 歳
ジム	女性	50~59 歳
テニスクラブで	男性	70~79 歳
テレビ市広報	男性	70~79 歳
トレーナー	女性	30~39 歳
ブランチ大津京	女性	30~39 歳
医師の指導による軽いウォーキング等	男性	65~69 歳
学区のグラウンドゴルフクラブ	男性	80 歳以上
仕事で運動をしている。移動が長いので自然と歩いている状況。運動をする必要がなく、興味がないので情報も得ない。	男性	40~49 歳
子どものスポ少	男性	40~49 歳
自分でさがす	女性	70~79 歳
十字屋カルチャーセンター	女性	50~59 歳
整体師	女性	50~59 歳
福祉事業所	男性	20~29 歳

# 問 17 スポーツの実施理由

回答	性別	年代
仕事も兼ね	女性	50~59 歳
田畑で米・野菜・花を作る	女性	70~79 歳
リハビリ	男性	70~79 歳
実家に毎日自転車で通う	女性	60~64 歳
仕事で歩く必要があるから	男性	40~49 歳
気分転換	男性	20~29 歳

# 問18 日頃から体を動かさない理由

回答	性別	年代
億劫な性格のため	男性	70~79 歳
じゃまくさい	女性	30~39 歳
じゃまくさい	男性	40~49 歳
しんどいから	女性	65~69 歳
汗をかきたくないから	男性	20~29 歳
病気	女性	50~59 歳
病気のため	女性	60~64 歳
病後なので	女性	70~79 歳
病気(がん)治療中	女性	50~59 歳
障害がある	女性	20~29 歳
他の方に迷惑にならないかと思う = 知的障害者重度	男性	20~29 歳
うつ病で動けない	女性	30~39 歳
入院している事が多い	男性	80 歳以上
けがをしている	女性	40~49 歳
今はひざの骨折のため	女性	60~64 歳
体調が良くない	女性	40~49 歳
体調不良	不明•	70~79 歳
	無回答	
寝たきり	女性	60~64 歳
ストーマ―を付けている	男性	80 歳以上
昨年出産したばかり	女性	30~39 歳
子どもが小さく預けられない	女性	30~39 歳
子どもが小さくて預けられない	女性	30~39 歳
時間がない	男性	50~59 歳
時間がない	男性	40~49 歳
こけるのが怖い	男性	70~79 歳
受験生のため	男性	18~19 歳
冬場は寒く気が向かない	女性	30~39 歳
その気が起らない時がある	男性	70~79 歳
囲碁をやっている	男性	70~79 歳
特に冬は体を動かす事が少ない	男性	70~79 歳
PC 利用時間大	男性	70~79 歳
つい車を使う	男性	70~79 歳
外出が多い為、特にスポーツとして体を動かす必要がないと考えている	女性	60~64 歳
思っているが行動に移せない	女性	40~49 歳

## 問 19 どのような条件が整えば今より体を動かせるか

回答	性別	年代
無料もしくは低料金で参加できる環境	女性	30~39 歳
無料ならできる	女性	50~59 歳
無料でできることが増える	女性	40~49 歳
料金が安ければできる	女性	50~59 歳
お金の問題	女性	40~49 歳
お金	女性	18~19 歳
安い	男性	70~79 歳

回答	性別	年代
金額が安くすむなら	女性	50~59 歳
金銭的余裕	男性	40~49 歳
経費がかからない。交通の便がよい。	女性	50~59 歳
収入が増えたら。	男性	50~59 歳
スポーツ施設の利用料が安くなればいい。施設にシャワーやお風呂があればいい。	女性	60~64 歳
運動や、その指導が、収入になればできる。	男性	30~39 歳
スキーなどは、気軽にそりや遊べる場としてほしい。	女性	50~59 歳
子どもがもう少し大きくなったらできる	女性	40~49 歳
子どもを預けられる施設が増えて、(安く)利用できること	女性	30~39 歳
子連れ OK なスポーツがあれば	女性	30~39 歳
子どもをみてもらえれば	女性	40~49 歳
子どもを預けられれば	女性	30~39 歳
2歳児がいるので、もう少し大きくなればできる	女性	40~49 歳
育児が軽減できれば、また子どもと一緒に取り組めるものがあれば	女性	30~39 歳
育児、仕事で今は自由な時間がない。時間的に余裕が出れば動かせる	男性	30~39 歳
育児で忙しい。	女性	20~29 歳
病人が居るので身動きが取れない	女性	70~79 歳
介助が少なくなれば	女性	70~79 歳
介護が終われば	女性	30~39 歳
農業に従事しているため農閑期以外は時間がないから時間に余裕があれば	男性	65~69 歳
時間があればできる	女性	40~49 歳
きっかけがあればできる。	女性	50~59 歳
きっかけ動機や効果を実感する機会があれば	男性	70~79 歳
意欲があれば条件はない。	男性	60~64 歳
やる気次第	男性	30~39 歳
強制される何かがあればできる。	女性	50~59 歳
体重が増えてきたら。	男性	70~79 歳
何か目標があれば or できれば、身体を動かせると思います。	男性	40~49 歳
障害理解があって、特性にあった体の動かし方を教えてくれる方がいれば予約して授業料を   払ってでも行きたい。	男性	20~29 歳
指導者や仲間	男性	80 歳以上
①したい時にできるスペース②同調できる人々がその時その場にいる③園児などと遊べる	男性	70~79 歳
気軽に参加できるスポーツサークルがあればできる	男性	20~29 歳
施設が古くて暗くて楽しい気分になれないので改築してほしい。	女性	70~79 歳
身近に歩きたくなるようなきれいで歩きやすい道路があれば散歩しやすくなる。	女性	30~39 歳
公共施設が少ない。立派な街並みよりも市民が集う施設がない。見た目よりも中身の濃い街		
を市民は望んでいるのだが。	男性	70~79 歳
個人の家庭に体育館、体育室があれば。私の最も希望する施設。	女性	70~79 歳
魅力的な大会が地元で増えればできる	男性	40~49 歳
大学進学	男性	18~19 歳
指導者としてやれる自信があるがなかなか仲間が見つからない。	男性	70~79 歳
現状維持を心がける。	男性	65~69 歳
運動神経がない	男性	60~64 歳
病気が治ったら	女性	50~59 歳
車椅子を押しながら歩く	男性	80 歳以上

# 問 21 今後実施したい具体的なスポーツ

性別	年代
女性	60~64 歳
女性	50~59 歳
女性	50~59 歳
女性	50~59 歳
女性	30~39 歳
女性	80 歳以上
女性	50~59 歳
女性	50~59 歳
	女性 女性 女性 女性 女性 女性

回答	性別	年代
ョガ	女性	40~49 歳
ョガ	女性	50~59 歳
ョガ	女性	70~79 歳
ョガ	女性	20~29 歳
ヨガ、アクアビクス	女性	65~69 歳
ヨガ、ピラティス系	女性	40~49 歳
ョガ、ボクシング	女性	20~29 歳
ジム	男性	50~59 歳
ジム	女性	40~49 歳
筋カトレーニング	男性	40~49 歳
筋カトレーニング	女性	50~59 歳
ウェイトトレーニング	男性	70~79 歳
キックボクシング	女性	40~49 歳
サーフィン	男性	30~39 歳
サーフィン、ヨガ	男性	40~49 歳
ボルダリング	女性	30~39 歳
ボルダリング	女性	30~39 歳
ロッククライミング	女性	40~49 歳
フラメンコ	女性	40~49 歳
フラメンコ ベリーダンス	不明·	50~59 歳
	無回答	
フラダンス	女性	40~49 歳
トレイルランニング	男性	40~49 歳
トレインラン、スカイラン	男性	40~49 歳
大工	男性	70~79 歳
ダイビング	男性	30~39 歳
合気道	男性	70~79 歳
障がい者スポーツ	女性	50~59 歳
職業プロレス	男性	50~59 歳
水中歩行	女性	65~69 歳
農作業	男性	70~79 歳

# 問 22 経験したスポーツボランティア活動

回答	性別	年代
毎日マラソンのコースの一部の除草、清掃のボランティア	男性	70~79 歳
毎日マラソン実施前のゴミ拾い	女性	70~79 歳
スポ少の指導	男性	60~64 歳
子どものスポーツ少年団コーチ	男性	60~64 歳
会社が主催のボランティアのメンバーで	女性	40~49 歳
街頭募金、啓発活動、イベントボランティア、障害児者との活動など	女性	50~59 歳
中学校の部活	男性	65~69 歳
森林環境整備、草刈、畑作り	男性	70~79 歳
唄のボランティア(スポーツではない)	男性	70~79 歳
老人に食事を食べさせたり、花を持ってお見舞い(7年間)	女性	80 歳以上
スポーツイベント、国体、地域の運動会での救護担当、メディカルサポート	女性	50~59 歳

# 問 23 ボランティア活動への意欲

回答	性	生別	年代
時間があれば	女性	性	65~69 歳
高齢のため	女性	性	80 歳以上
出来るものであれば	女性	性	80 歳以上
違うボランティアを色々しているのでそれに合うならしてもよい	女性	性	50~59 歳
したいと思えばすると思う	男怕	性	70~79 歳
体力があれば活動してみたい	女性	性	70~79 歳
障害がありできない	男怕	性	20~29 歳

回答	性別	年代
病気治療が優先	女性	60~64 歳
足が痛くて出来ないし	女性	65~69 歳
足腰が弱っているので出来ない	男性	80 歳以上
仕事で精いっぱい	女性	70~79 歳
年齢的に無理	男性	80 歳以上
85 才では無理	女性	80 歳以上
家事が多忙の為なにもできない	女性	70~79 歳
したい時は仕事と家事で無理 今は体力がない	女性	80 歳以上
スポーツボランティアの内容がよくわからないので、答えられない。	女性	65~69 歳
たとえ低レベルでも自分でプレーする方が好き	男性	50~59 歳
出来る事が見当らない	女性	70~79 歳
定期的だと負担に感じる	女性	30~39 歳

# 問 25 具体的に利用したことのある施設

回答	性別	年代
明日都浜大津	女性	30~39 歳
明日都大津	女性	20~29 歳
明日都スポーツジム	女性	30~39 歳
明日都トレーニングルーム	女性	50~59 歳
明日都トレーニングルーム	女性	50~59 歳
明日都大津トレーニングセンター	男性	40~49 歳
明日都のジム	女性	50~59 歳
明日都のジム	女性	20~29 歳
明日都トレーニングルーム	女性	60~64 歳
明日都スポーツセンター	女性	30~39 歳
和迩テニスコート	男性	40~49 歳
県障害者福祉センター	男性	65~69 歳
なぎさ公園	男性	65~69 歳
雄琴出口公園 衣川公園	女性	70~79 歳
トレーニング室	女性	30~39 歳
伊香立公園	男性	50~59 歳
草津矢橋帰帆島公園	女性	30~39 歳
弓道場	女性	50~59 歳

# 問 26 市営スポーツ施設を利用しない理由

回答	性別	年代
時間がないから	男性	20~29 歳
時間的余裕がない	女性	60~64 歳
時間がない	女性	70~79 歳
時間がない	男性	50~59 歳
時間がない	女性	50~59 歳
時間がないから	女性	40~49 歳
行く時間があまりとれない	男性	50~59 歳
他の事で時間が取れない	男性	70~79 歳
仕事をずっとやっていた	女性	70~79 歳
仕事(正社員)、家事で忙しいから	女性	50~59 歳
仕事	女性	50~59 歳
犬の散歩と家事などで忙しい	女性	65~69 歳
日常生活で忙しい	女性	60~64 歳
2歳児がいて自由に動けない	女性	40~49 歳
散歩やウォーキングに施設は不要だから	男性	70~79 歳
ジョギングやウォーキングは個人でできる運動なので。	男性	70~79 歳
今のところ、ウォーキングをしているから	女性	50~59 歳
家庭内で出来る運動を、毎日くり返すのが自分の方針なので。	女性	70~79 歳
興味あるスポーツが施設を必要としないから	男性	30~39 歳

回答	性別	年代
施設を必要としないから	男性	65~69 歳
今施設を利用するスポーツはしていない	男性	65~69 歳
なんとなく	男性	70~79 歳
病気治療のため	女性	60~64 歳
今のところ身体が不良	男性	80 歳以上
仲間がいないから	不明・ 無回答	不明・無回答
年もとり腰痛あります	女性	80 歳以上
年令が83才と高いから	女性	80 歳以上
引っこしてきて間もないため	女性	20~29 歳
昨年8月に転居して来ました。	女性	70~79 歳
よく知らなかったから	女性	60~64 歳
西公園のテニス場があるが、いつも決まった者だけが順番とりに来て不公平。それに無料とはおかしい。維持費で 100 円でも 200 円でもとったらどうか。市のやり方はおかしい!!	男性	70~79 歳
障害者優先、年寄優先などとうるさいから	女性	50~59 歳
民営スポーツ施設にいっている	男性	70~79 歳
希望に合わない。	男性	70~79 歳
近場に安全な空地がない	男性	70~79 歳
転入して1年3ヶ月程の為、スポーツ施設を利用するより観光としての外出に忙しい	女性	60~64 歳
利用している人がうるさい。おばさん集団が多そう。	女性	30~39 歳
市営スポーツ施設を利用するスポーツをする機会がないから	女性	30~39 歳
アクセスが悪い	女性	65~69 歳

# 問 28 観戦したいスポーツ

回答	性別	年代
相撲	男性	80 歳以上
相撲	女性	80 歳以上
相撲	男性	70~79 歳
相撲	女性	50~59 歳
相撲	女性	60~64 歳
相撲	男性	70~79 歳
相撲	男性	65~69 歳
相撲	男性	70~79 歳
相撲	女性	60~64 歳
大相撲	男性	70~79 歳
大相撲、卓球	男性	80 歳以上
卓球	女性	50~59 歳
卓球	男性	20~29 歳
卓球	女性	50~59 歳
バトミントン	男性	70~79 歳
バトミントン	男性	70~79 歳
バドミントン	不明·	不明・無回答
	無回答	
バドミントン	男性	70~79 歳
バドミントン	女性	50~59 歳
バドミントン	女性	70~79 歳
ハンドボール	女性	18~19 歳
ハンドボール	女性	20~29 歳
ハンドボール	女性	65~69 歳
ゴルフ	女性	40~49 歳
ゴルフ	女性	30~39 歳
ゴルフ	男性	60~64 歳
ゴルフ	女性	40~49 歳
フィギアスケート	女性	70~79 歳
フィギュアスケート	女性	65~69 歳
フィギュアスケート	女性	30~39 歳

回答	性別	年代
アイススケート	女性	60~64 歳
モータースポーツ	男性	50~59 歳
F1 (モータースポーツ)	男性	40~49 歳
自動車ラリー	女性	50~59 歳
ボート	男性	40~49 歳
ボート	女性	40~49 歳
アメリカンフットボール	女性	30~39 歳
駅伝	男性	20~29 歳
スポーツはすべて。	男性	70~79 歳
ダンス	女性	30~39 歳
ボクシング	女性	40~49 歳
ホッケー	男性	60~64 歳
ボルタリング	男性	70~79 歳
剣道は息子、孫がしているから。	女性	80 歳以上
種目にこだわらない	女性	80 歳以上
孫の試合	男性	70~79 歳
太極拳	男性	80 歳以上
大学野球、大学ラクビー	女性	50~59 歳

# 問 29 障害者スポーツへの関わり

回答	性別	年代
大学のスポレクで少しやった記憶がある?	男性	80 歳以上
娘に障害があるので、娘自体は、作業所での各々に見合う程度でのスポーツをやる	女性	70~79 歳
審判役員	女性	30~39 歳
テレビのニュースで見る事がある	女性	70~79 歳
大津市ではあるの?どんなものが?知らない。	男性	70~79 歳
学校行事で経験した。	女性	18~19 歳
参加、観戦する機会がない	女性	70~79 歳
体験(研修の一環で)	女性	30~39 歳
時々TV で見るだけ	男性	70~79 歳
参加はしてないが障害者のみのダンスを見に行った。	女性	70~79 歳
テレビの1シーンとしてや、CMで見た事が有る。	男性	50~59 歳

# 問 31 参加実績のある大会等

回答	性別	年代
スポーツ少年団	男性	50~59 歳
スポ少ブロック運動会、ラグビー教室(ウェールズ)	女性	40~49 歳
県立武道館の柔道教室	男性	50~59 歳
市民弓道教室(大津市弓道協会)	女性	50~59 歳
市民会館のクラブ	女性	65~69 歳
自治会運動会	男性	60~64 歳
自治会のグランドゴルフ	女性	70~79 歳
ボーリング大会 長等学区	女性	65~69 歳
ソフトボール大会	男性	40~49 歳
高校 OB のシニア大会	男性	65~69 歳
サッカー大会	男性	20~29 歳
野球	男性	70~79 歳

# 問 32 大会情報の入手方法

回答	性別	年代
TV ニュースなど	女性	80 歳以上
テレビ	女性	80 歳以上
びわこ放送の番組	男性	50~59 歳
老人クラブ	女性	70~79 歳
老人会	男性	65~69 歳

回答	性別	年代
学校行事	男性	40~49 歳
子どもの学校から配布	女性	40~49 歳
学校からや学区のバレーボールチームから	女性	50~59 歳
学区体育協会	男性	60~64 歳
役員の方の手伝い	女性	30~39 歳
市民会館に直接行って	女性	65~69 歳
親	男性	20~29 歳
子どもが田上市民駅伝に出場したので	女性	50~59 歳

# 問38 健康推進アプリBIWA-TEKUの利用効果

回答	性別	年代
2020 のオリンピックのテレビ観戦を楽しみにしている	女性	80 歳以上
利用していたが、不具合によりデータが初期化され心が折れた	男性	50~59 歳

## 問 40 スポーツイベントへ等の参加意向

性別	年代	問 2
年令 78 才のため	男性	70~79 歳
85 才をすぎてスポーツは無理	女性	80 歳以上
高齢者なのでちょっと無理	女性	70~79 歳
もう年令がいってるので。	女性	80 歳以上
実際には年令的に参加は難しいと思う。興味はあるが	女性	80 歳以上
年令的に出来ない	男性	80 歳以上
年なのでイベント等には参加してみたい	女性	65~69 歳
難病の持病があり、参加したいが、無理です。	男性	70~79 歳
病気治療が最優先	女性	60~64 歳
ひざが痛いのでスポーツができない。	女性	60~64 歳
体力的に無理です	男性	70~79 歳
あまり時間が今のところ取れない!	女性	70~79 歳
時間がないので無理	男性	60~64 歳
参加をしたくても会場へ行く道のり、運動もしないので不便である	女性	70~79 歳
自分で楽しむ程度で良い	女性	70~79 歳
ヨガ、ストレッチ	女性	50~59 歳
若者が主役となれるスポーツのイベント。年寄り向けが多すぎる、民間入ってこれない!	女性	30~39 歳
気軽に参加できるもの	男性	40~49 歳
スポーツは個人でやりたいのでイベント参加はしたくない。	女性	30~39 歳
琵琶湖を活かした水系スポーツ	男性	30~39 歳
子ども対象だけでなく、大人の技術向上の為の教室があって欲しい!野球教室とか。またスポーツをやり始める機会になると思う。	男性	40~49 歳
ボーッと集合して説明受けたりだらだら歩いたりしない参加	男性	70~79 歳
地域に作る意味を考えて欲しい	男性	70~79 歳
肥満気味な人への運動講座、運動に興味はあるが一歩ふみだせない人への無料体験	女性	18~19 歳
ソフトテニスの市民大会はありますか	男性	70~79 歳
子どもがいろいろと体験ができるスポーツ教室、イベント	男性	40~49 歳
個人個人の健康状態をチェックしてその人にあうトレーニングを教えてもらい具体的にやっている時もチェックしてほしい。高令者は新しい事をはじめるとすぐ体に影響が出るので	女性	70~79 歳
無料で参加できる教室やイベント	女性	40~49 歳

## 問 41 提供を望むスポーツ情報

回答	性別	年代
ストレッチのやり方	男性	60~64 歳
誰にでも出来るスポーツ情報、大学からチラシ等を入れてほしい。	女性	50~59 歳
障害者でも参加できやすいウォーキングなどの情報	男性	20~29 歳
歌	女性	70~79 歳
自宅でできる親子でやる運動などの情報	女性	30~39 歳
スポーツに関するデータ的根拠のある医科学情報(現状単なる一医師の思いとか根拠のない	男性	50~59 歳

回答	性別	年代
エセ科学が多すぎ!)		
サバゲ	男性	20~29 歳
もっと高齢者に合う内容をやってほしい	女性	70~79 歳
85 才をすぎて、スポーツは無理	女性	80 歳以上
情報があっても利用できない	男性	60~64 歳

### 自由記述

### 【18~19 歳男性】

回答なし

#### 【18~19 歳女性】

- 運動に興味はあるができていない。
- 初心者向けの易しい講座・無料体験などを増やす。
- ・元からスポーツする層は自ら情報をとりにいっていると思うが、そうでない内気な層はスポーツなどの情報は受動的に受け取っていると思う。この層をねらった方が全体が活性化するのでは。びわ湖放送で初心者歓迎を全面に出した CM をするなど。

#### 【20 歳代男性】

- ・年老いた人や若い人達、親子がスポーツをするのにあたり、楽しくできるか自分を追いこんで鍛錬するかの2種類の人がいると思う。なので、そのどちらともできるスポーツ施設を建てたら運動する人は来ると考えられる。
- 体を動かす事がたのしくなるようなリズム体操がある。
- やさしいトレーニング方法をおしえてもらえる、場所やイベントがある。
- 予約制でもいいから、そこに行けばできるという楽しみができるとつづけやすい。例えばトレーニングとか、ストレッチとか、ヨガとか。

#### 【20歳代女性】

- ・経験者でなくても気軽に参加できるような、初心者向けのスポーツイベントなどがもっとあると活発化すると思う。また施設管理上、難しいかもしれないが、公立の学校の体育館やグラウンドを一般に開放するなどすれば、施設利用料がかからなかったり、遠くのスポーツ施設までわざわざ行かなくて済むなど、より気軽にスポーツ活動に参加することができるようになると思う。
- ・琵琶湖を利用した水上スポーツも、「滋賀ならでは」のものであるし、市民プールなどでは体験できないようなスポーツも様々あるから、そういったスポーツの知名度や楽しさを伝えていけば、より一層盛り上がると思う。特に、若者に人気が出そう。若者向けに、SNS などを利用して情報提供をすればそこからさらに拡散されて、話題になると思う。たくさん書かせていただきました。ありがとうございました!!
- ・2024年の国体について、せっかく滋賀で行われるため、もっと考えるべきなのかなと思います。盛り上げていってほしいです!!滋賀県の良さをもっとスポーツを活かして広げてほしいです。
- ・公共の施設を利用したいが、時間が合わないのでなかなか利用出来ません。もう少し時間が遅くても利用 出来るようにしていただきたいです。あと、もう少し気軽に行けるスポーツ施設が出来て欲しいです。
- ・住んでいる所によって自治会に入っていなかったりするとスポーツを含めた市の取組が情報として入ってきにくいと感じています。市も広いので、その地区ごとにどういう教室やイベントをしているか、健康診断の結果とともに紙を渡してもらえたり、SNS で発信してもらえると地域のむすびつきも強くなるのではないかと思います。
- ・市内で活動するスポーツチームやクラブなどの部員募集や活動情報を拡散する。滋賀出身のスポーツ選手に来てもらう機会を増やす。
- ・恐らくですが、スポーツしたくても時間や、そのためにかけるお金の余裕がないのがほとんどだと思います。身近に、スポーツクラブ・同好会を作り、気軽にスポーツができる場所を作っていただくと、「行って みたい」と思えるきっかけになるのではないかと思います。今流行りのカフェなどを併設したり。
- ・スポーツの楽しさや魅力等、メリットを積極的に発信すること・お金がかかる、体力がない、運動神経に 自信がない等の理由でスポーツを敬遠しがちな人でも気軽に参加できるようなイベントを企画してスポー ツに対するハードルを下げる。

### 【30歳代男性】

- ・体育振興会のメンバーがいつも一緒で、スポーツ大会に参加するメンバーもいつも一緒。総会に参加したが、不審な点というか、古い体制を感じる。体振の若手メンバーも古参メンバーの息のかかったメンバー ばかり、この状況を変える事は不可能だと思う。
- ・びわイチを県内、県外に積極的に情報発信して欲しい。自転車 (ロードバイク) に関するイベントを実施する。宇都宮や大分での取組を参考にしてはどうでしょうか?
- ・運動・スポーツのレベル向上には、本人のやる気やモチベーションが不可欠であり、情報提供程度では限 界があると思う。高額賞金の出る運動会や、仕事として成り立つ指導者でないといけないと思う。(指導者 がボランティアでは、活発化しない)
- ・国際大会やプロスポーツイベントを行えるだけの施設と、それらを利用したスポーツ教室等の充実、大津 の景観を生かしたウォーキング、サイクリングイベントの充実と道路の再整備(安全のため)。
- ・仕事で多忙な場合、なかなか施設利用は不可能なので、その対応なども考えてほしい。時間帯、曜日など。

#### 【30歳代女性】

- ・住んでいる地域ごとに何かのスポーツの対抗戦をする。それに向かって練習を積み重ねることができるよう、場所・機会などを行政がバックアップしてほしいです。
- ・市が頑張って企画するのではなく、ともすれば市の独占になるから民間をうまく取り入れながらやって欲しい。体育施設が足りず、子どもたちの身体を動かす場が足りない。年寄りばかりが体育館を占領し、若い人たちやスポーツクラブが予約すらできず場所を点々としなければならない状況をなんとかして欲しい。スポーツの向上と健康増進は別に考えるべき!!まず、どこでも歩いたり走ったりできる道路を!!そして若者がスポーツ向上を目的として利用できる施設を作って欲しい!!
- ・市民が参加しやすい、参加したくなるイベントの開催。子育て世代には親も子もどちらも楽しく参加できるものがありがたいです。民間のベビーマッサージや赤ちゃん体操など、参加費が 1000 円~3000 円程かかるものが多くあります。市の補助で無料になったり体験チケット的なものがあると参加しやすい。
- ・スポーツは好きなので、時間と情報があればぜひ参加したいし、子どもにも色々な体験をさせてみたい。 もっと、身近で各学校等での出張体験スポーツなんかがあれば、子どもたちだけでも参加できたりするの で親としても時間を確保する必要がなくて助かります。そこから子どもたちが、自分から「やりたい!!」 と思えるものがみつかればぜひ応援したいと思う。
- ・スポーツ施設の充実。(体育館・アリーナなど)プロスポーツを観戦できる、全国から集まれる魅力的なアリーナがあればいい。ぜひ、びわ湖浜大津にアリーナを!!
- ・税金の使いどころ。中学校の学校給食なんて必要ない。教育、福祉にもっと経費を当てるべき。幼小中高 大と縦の連携をとってスポーツ活動をつなげていくべき。
- ・働き方改革で、趣味や自由に過ごせる時間がもっとできないと、とてもスポーツをする時間はとれない。
- ・単発で参加できるイベントや活動があれば始めやすくなると思います。器具を使える施設等の開放など。
- ・私はスポーツに興味がありませんが、県内ではフィギュアスケートとバスケットボールを観に行ったことがあります。競技を行う施設や地元で活動するプロチームや選手がいることはありがたいなと思います。
- ・日常的に行う運動は「歩く」ことぐらいなので、安全な歩道や歩きやすい道があれば嬉しいです。
- ・運動したいのはやまやまだが、子どもが小さいうちは自分だけのスポーツはムリに近い。子どもを預けられる環境が欲しい。イベントなどでも子連れで行っても大丈夫な設備があるのか知りたい。(おむつ台など)
- ・子どもに色々なスポーツを体験させて、子ども自身が自分のやりたいと思うスポーツをさせてあげたいと思うが、情報がない。小学校からのスポーツ少年団の案内くらいしかない。どこで、どんなスポーツ・クラブチームがあるのか情報が欲しい。知っている人と知らない人との差があり、子どもにも差が出るのはおかしい。
- ・子どもが発達障害で、そういった子ども達が参加できるもの、そして施設も湖西はないので、私をはじめ 親御さんはみなさん困っておられます。普通のプール教室でもそういった子ども達は断られたりするので、 市民プールや小学校の体育館などを使ってスポーツ教室など開いてもらえると支援学級の子ども達や親御

さんも喜んでもらえると思います。

- ・バレーボールのクラブチーム(一般)が年々チームがなくなっています。市の方でも紹介できるシステム等があれば、チームの存在を知らない方ややってみたいけどどうすれば良いか分からない方など、幅広く知らせることができ、普及にも繋がるのではと思う。
- ・心が疲れている方、心が病気の方は家の外に出ることも難しいです。心と体両方の健康が大切だと思います。
- ・老人や病人の介護をしている方や、小さいお子さんのいる方は、なかなかスポーツを楽しむ時間が取れないと思います。お世話を必要とする方(老人、病人、乳幼児)と一緒に運動できる何かが、一時的にお世話を代わってもらえるとできるかなと。でも私だったら寝たいです。どんな立場の人もスポーツを楽しめる社会になればいいですね。
- ・楽しそうだと感じるスポーツ教室、施設、イベントがあれば活発化していくと思います。
- ・現在子育て中で自分が運動する為の時間を決めて、作り出すことは容易ではありません。同様に仕事をしている人も、急な残業等で都合がつかなくなることも多いと思います。月謝を払って好きな時間に利用できるジムが増えてきましたが、都合がつく時に利用できるチケット制でスポーツ教室を開いてもらえればよりハードルが下がって、気軽にはじめられるような気がします。
- ・無料で参加できる。施設の充実、清潔さ。
- ・スポーツ施設・学校運動場・体育館などの受け入れをもっと他団体や新たなスポーツ団体や組織さんに広く受け入れるべきだと思います。活動範囲が狭く利用できる場所が少ないので新たなスポーツ団体が活動しにくいです。
- ・幼い頃から一流のアスリートと交流する機会があったり、小学校などでの精神論ではない、科学的根拠に 基づいた正しい体育教育で「体を動かすことは楽しい」と幼いうちから感じる教育。また、それにともな う小学校、中学校等の施設の整備。教育者の養成。
- ・体育館の無料開放をして欲しい。又、子どもがバスケを始めたが、リングのある公園が全くない。ボール 禁止の公園も多く、出来る場所がない。子どもが上手くなりたくても場所もなく、地域の人も温かくな い!! 家の中であそぶゲームが流行るのも致し方無い!! リングのある公園を作って欲しい。
- 運動以前にうつ病なので、やる気もないし、できないし、無理です。
- ・近所の公園 (グラウンド) が、最近は常にカギがかけられていて、自由に使えない所が増えています。使えても、グラウンドゴルフなどで使えない事も多く、使用時間等が限られています。小さい公園はたくさんあるのですが、サッカーなどができるような大きな場所がありません。各地域や学区に広い公園やグラウンドがあれば嬉しく思います。
- ・キャラクターを使ってもっと多くの場所で広報活動をする。BBC で CM を沢山流す。知らない人が多いと思います。頑張って下さい。
- ・近くに公園があっても草が生え、ネコのフンが多く子どもがあそべる様な環境ではない。また場所が狭い 為に利用出来ない。
- ・学年によって運動能力が違うので活動の募集は小1~小5までではなく、学年に区切りをつけた募集の仕方にしていただきたいです。小学校であれば小学校よりプリント配布、中学校であれば中学校よりプリント配布。また TV (BBC)を通じてなど(お金はかかりますが)ネットよりメール配信など。
- ・小さな子どもがいる家庭でも子どもと一緒に気軽に参加出来るイベント。

#### 【40歳代男性】

- ・競技者には、人間形成を含め指導でき、パワハラにならないコーチング。
- ・市民スポーツは、楽しく身体を動かすことを気軽にできる施設をエリアごとに設置。
- ・山と琵琶湖が近くにあるので自然を体験できるスポーツ(カヌー、ボート、ヨット、ウィンドサーフィン等 スキー、スノーボード、登山等)を頻回行事として実施してほしいです。
- ・大津には琵琶湖だけではなく程良い低山が多くある。もっと山を活用したスポーツやレクリエーションを増やすことで他とは異なる特異性を出すべき。例∶京都の京都トレイルコース等。

- ・身近な学校施設の開放、地域の特定の人に権限があり自由に借りることができません。こんなアンケートをとる前に体育委員会の方の意識を改革するほうが良いのではないですか。「牛耳る」という言葉と「管理」という言葉がイコールになっています。
- ・私は自転車に乗るのが好きですので、サイクリスト目線で書かせていただきますと、びわイチを売り出しているわりには、自転車専用レーンの整備も遅れていると感じます。自転車ナビラインはほぼ表示されていますが、国道 161 号や湖岸道路は車の通行も多く、特に大型車が脇を通り抜けていく際に恐怖を感じます。また、車側から見れば、自転車の走行は邪魔でしょう。自転車専用レーンの整備を進めていただき、初心者サイクリストや一見さんでも安全にびわイチできるような環境を整えていただければ、それ目的の観光やインバウンドも期待できると考えます。
- ・他学区の施設の利用手続が身近の支所でできればと思います。
- ·SNS での情報の拡散を積極的に行っていただければと存じます。
- ・バレーボールの東レやバスケットなど、有名チームがあるので、もっと市民に興味を持ってもらえるよう 努力してほしい。サッカー等、全国的にレベルの高いスポーツがあるので、指導者含め関西を代表するスポーツ推進をして欲しい。
- ・「運動、スポーツをする」というハードルが高くなっている気がする。着替えやくつなども用意しなければならないし。もっと気軽に、普段着でもできるというウォーキング(通勤)もスポーツであることを大いに宣伝した方がよい。
- ・もっとスポーツ施設の充実を!高齢化=健康が大切=社会保障費も安くつく⇒市民が健康に興味を持つように、かつ楽しいイベントを企画する必要がある。もっと施設やイベントにお金を投入して欲しい。スポンサーを見つけるとか。
- ・大津市は、スポーツ活動に関して、各学区に任せるのではなく、市の役人が積極的に現場に来て、活動を 支援すべき!!若い人間がたくさんいるはず!!その人達をどんどん活動させて、現場を見て、「今の現状 の調査と今の大津市のスポーツ運動について何が必要で、何をしなければならないのか?」を感じさせる べき!!アンケートも大切だが、これから将来を作っていく人達自身が、自分達で身をもって感じたこと を具現化するしくみを、中堅や管理する役人が作るべきと考えます!!これができていないから、今の現 状になっているのではないか??人も少なく高齢化しているが今からでも遅くない。我々、市民は積極的 にバックアップして行きます。もしくは、このような考えを持った市民がいることだけでも知って欲しい です。よろしくお願いします。
- ・仕事や子育てに時間を使うので自分の時間を取れないので、休日に子どもや家族と参加できるスポーツ活動があればと思います。
- ・何かひとつでいいので、日本を代表するスポーツ施設(スタジアム or アリーナ)があれば市を誇れるのではないか。
- ・子どもがスポーツをしやすい環境を作ること。簡単に大会に参加できるようにすること。選手登録や登録 料がいらないようにすること。
- もっと気軽に利用できるスポーツ施設を増やす。
- ・体を動かすと介護予防、健康増進には効果的であると思います。行政が、ある程度の起爆剤をしていただくと(支援)住民が介護保険、健康保険を使わず、自立をした生活を営めることができるのではないか。 そのためにも行政の力が必要となってくると思います。
- ・市民に Personal Health Record の実施を推奨しながら、公共設備、統合施設の利用もアプリで予約できるシステムの構築。自身の健康管理とスポーツの実施を一体化させる。
- ・スポーツの情報が少ない。ホームページ等で分かりやすく提供してほしい。

#### 【40歳代女性】

・スポーツ活動は土日がメインで、サービス業の市民は参加できないし、明日都トレーニングルームは、PM9:00 までで、正社員は会社帰りに利用しにくい。今時のジムは 24 時間やっています! 公務員にあわせた開催等 では実情に合わないのではないでしょうか?

- ・中国の公園には、日本の公園と違って、さまざまな器具が設置されていて、朝のトレーニング時などには、 市民がこぞって利用している TV を見た事があります。あのような無料で時間の決まりもない自由な物があ ればと思います。
- ・親がスポーツを日常的にしないと、子もしにくい、やりたがらないと思います。子の体力づくりが心配です。スポーツが苦手でもバドミントンなら楽しめると思い、レッスン教室を探したことがありますがサークルがあっても教室はありません。瀬田公園体育館の開放イベント案内を見かけたことあります。無理な話ですが、例えば毎週日曜バドミントンのための日、コートやネット使用せずただ打ち合えるようなスペース提供していただけるとありがたいです。
- ・スポーツに対してとても無関心なので、アンケートがとても非協力的な回答で申し訳ない気持ちです。滋賀県在住の私としては滋賀は好きな県ですが、旅行に行く県として魅力があるのかと思いながら、PR(全国に向けての)をもっと上手にして、旅行に行きたくなる県の上位になったら嬉しいなーと思っています。スポーツには関係のない意見ですみません。緑と湖にめぐまれた県の魅力を発信してほしいです。他力本願な意見ですみません。
- ・私の様にほとんど市の関係のスポーツ関連の情報を知らない方のために広報活動を今よりたくさんやっていただけたら有難いです。年齢を重ねると、体力低下や慢性疾患により、体を動かすことに苦痛を感じる方もおられると思うので、そういう方々への体の動かし方などを教えていただければとも思います。今回、このアンケートを通して自省し、今後は、情報収集にも努めたいと思います。
- ・年齢に応じて近隣のスポーツ施設、ジム等のお試し利用等が出来たら、スポーツに縁がなくて運動不足を 感じている私のような者でも、始めるきっかけがつかめるかもしれません。
- ・将来性のある子どもたちが金銭的な面でスポーツをあきらめることのないようにサポートを充実してほしい 積極的に評価、援助など。
- ・あらゆる世代の人が健康に過ごせる様に常日頃から体を気軽に動かせる施設が必要。身近なスポーツ施設 や設備の充実を計ってほしい。
- ・部活動の指導者をどうするか。仲良しクラブでは、私立学校ばかり強くなる。子どもの時の運動こそが、 大人になってからの生活に影響すると思う。
- ・皇子山のスポーツジムを利用したことがあるのですが、設置が古く暗かったのでもう少し新しい物があるといいなと思いました。あと利用料金がもう少し安くなると行き易くなると思います。勝手なことばかり言ってすみません。
- ・障害児童が参加できるイベントがあればいいなぁ。
- ・大津市はまだ恵まれている方だと思うのですが、それでも、屋外グラウンドが足りないと思います。また、瀬田公園のグラウンドが駐車場からも遠く、歩道脇には"ヘビ注意"の看板もあり使用するにあたり、とても不安です。せっかく良い体育館やグラウンドがあるので、子どももお老よりも安心して使用できるよう整備をして頂きたいです。
- ・夜、ウォーキングしている中高年もけっこういらっしゃいます。とても体の調子も良くなり、良い事 (運動習慣) だと思うのですが、夜道は少しこわく、各地域にウォーキングスポットなどあれば活用したいなと思います。(ウォーキング=防犯パトロールなど地域の取りくみ等あれば一石二鳥と思います)
- ・ほぼ自治会に当たると強制されるスポーツ関係をやめてもらいたい。参加者がいないので自治会役員は強制。参加者集めのためのムダな自治会費の使用(商品券等)仕事を休んでまで参加させられて迷惑。土日に家族が暇をしている時代ではないので、やめてもらいたい。はっきりいって誰一人として参加希望がいた試しがない。強制ではないと言いながら実体は強制。このままでは自治会員も減る一方。
- ・滋賀にはレイクスターズというバスケットボールのプロチームがあるのに、いつまでたってもアリーナができない。支援する気が感じられない。野球やサッカーはすでに人気も落ちているのに、年配の理解が乏しく、とても残念。
- ・自治体や何やらの大会は勝手にしていただければ。今のご時世、働いていない主婦などは天然記念物レベル。仕事を抱えて、家事をこなし、残った時間まで何故外へ出てサービスせねばならないのか謎。まるで 拷問。やりたい、出たい!という人の意見ばかり聞かず、反対の意見がどの位あるかしっかり把握してい

ただきたい。

- ・無料で参加できるものが増えるといいです。さらに、休日にしていただけるといいです。
- ・私の地域は高齢化が進んでおり、グラウンドゴルフを楽しんでいる方もおられますが、運動する事も少ないので仲間と集まり、近場で手軽にできる運動の機会が頻繁にあればいいなと思います。
- ・運動、スポーツ活動だけではなく、滋賀県&大津市の取組が何をするにもいつも後手に回るというか、中 途半端な事が多いので、「全国で1番目にやりました!!」的な取組を増やせるといいと常日頃、感じます。
- ・日本一の琵琶湖があり、歴史がたくさん学べる滋賀県。個人で気軽に出来るウォークラリー、ハイキング コース(短いコース)と充実。もっとわかりやすい様に各駅などに配置すれば良いと思います。琵琶湖ー 周ももっと活用すれば良いと思います。
- ・スポーツはやはり少々技術が必要ですが、歩く事なら一人でも出来る事だし気軽に出来ると思います。そこを、もっと楽しくすれば徐々に体力もついて次はもっと体を動かしてみたいと感じ、スポーツをやってみたくなればと思います。クラブ、同好会などは、役(キャプテン、会計など)にあたったりするのが嫌なので足が遠のきます。多分、そういう方は多いと思う。町中、道路などにもウォークラリー地点みたいな看板などが立っていたらおもしろい。個人的な意見ですみませんでした。
- ・朝や夕方によく歩いている人を見かけますが、歩道の整備がまだまだ整っていなくて、車道を歩かなければいけない所や歩道の狭い所が多かったりするので歩道の整備をしっかりして欲しいと思います。

#### 【50歳代男性】

- ・健康、体力づくりがメインである活動。特に興味のないスポーツをむりやり結びつける必要はない。
- ・皇子山陸上競技場を屋根付の観客席にしてプロのチーム、プロの選手を呼ぶ。
- ・定期開催スポーツイベントに参加しようと思っても、いつの間にか終わっていることがある。案内があっても突発すぎてスケジュールが調整できなかったり、自治会や回覧板による告知以外の方法、周知できていないのが問題かもしれませんね。
- ・費用をかけずに運動やスポーツが楽しめる。無料で施設が利用できる。無料駐車場の完備。
- ・野球やサッカー、バスケット、大津出身のプロの方がおられたら、たとえ現役でなくても、少年、少女の 方々と交流をもっと深める取組をしたら良いと思います
- ・小学生以下の子どもたちのスポーツ体験。中高生の部活不参加者たちのスポーツ体験。「楽しい」と「おもしろい」が続けるには必要と考える。制約なしで気軽にスポーツ参加(体験)できる体制づくり。その後に本格的参加してみようとの思い、続けてみようという想いにつながると感じる。生きていく上での「自信」がもてるようスポーツに関わる。もっと「スポーツマンシップの精神」を育成できる環境づくりが必要に思う。
- 誰でも気軽に参加できるイベントがあればよいと思う。
- ・テレビや新聞などで、スポーツ活動の特集などをしたら良いと思う。(有名アスリートのイベントをのせる)
- ・設備の充実した新しい体育館がいろいろなところにあると良いと思います。早朝や夜間の利用もできると良いと思います。忙しいサラリーマンがちょっと汗を流して帰るイメージです。また、難しいと思いますが、芝生のサッカーグラウンドが安価で利用できるとありがたいと思います。数が増えるとよいと思います。ありがとうございました。

### 【50歳代女性】

- ・スポーツ活動に対する助成。
- ・安全安心して軽スポーツ(散歩やウォーキング)が出来る歩道の整備(街灯を点けるなど。)高齢者が益々増えていく中、元気で長生きできる様、健康推進のための予防施設や予防活動が出来るしくみやしかけが必要だと思う。
- ・本アンケートにページ数がなかったり、一部、質問内容の誤りや答えにくいものがありました。アンケートを実施され、市民がスポーツに親しめる様、対策を図られることに期待しますが、こんなに多い項目に答えるわけですので、内容等含めてよくご確認されてからしていただきたいと思いました。よろしくお願

いします。

- ・私はスポーツが苦手。忙しさもありますが。(文科系の趣味はたくさんあります。) 今、ヨガをやっていて、 身体がすごく固くとても介護が近いと、おどされました(そのとおりだと思います)なので、低料金でや らないよりマシ位で細々と、参加できるような、教室がたくさんあると気楽に参加させていただきたいで す。そんな気軽さで苦手意識を感じずストレッチ等したいです。
- ・大学野球や(硬式、軟式)ラクビーが、NHK などで視聴率を取る時代になりましたが、実際にやっている 地方球場へ見に行く事が出来ません。情報も無い様になります。高校野球も息子(20才)が高校を出て大 学になると、又、TV やそれまでの予選の情報が無い様になるのでほしい。
- ・皇子山球場での大学野球の予選を見に行ける様にしてほしい。
- ・びわこ放送で取材してもらって TV で流す。
- ・近くに気軽で気楽にできるスポーツジムのようなものがあれば、参加しやすいのでは。年齢が高いので、 スポーツをするという意識はあまりでてこないです。
- ・イベント内容の工夫とその活発化をもっとグローバルに発信し、単に地域の住人だけでなく、国際的な視野で大きく広めることで大津に来る観光客も増加し、地域活性化につながると考えます。単なる小さなスポーツのみのイベントではなく、グルメやお得感を出し、人数多く招致し、SNSを通して大津の元気さ、京都からの利便性も含め広められることを期待しますし、自分も積極的に関わりたいと考えます。
- ・本格的なスポーツをやってみようとは思わないが、参加してみようと思える情報がないと思える。気軽に 立ち寄ってみようと思える施設もないのではないでしょうか。
- ・市民プールなどの料金を安くしてほしい。
- ・湖岸整備とサイクリングロードの整備を希望します。特に大津市から北は自転車で走るには危険ですし、 湖岸も続かないので。
- ・スポーツ施設の整備、指導者の育成、(各競技別)スポーツ教室開催。
- ・高齢者向けの公園がないように思います。文化ゾーンの道を整備されていたのが一部だけだったのが残念でした。(池から先がダメでした)車椅子やシルバーカーが押しやすい道を希望します。
- ・「市民の運動」と聞こえはいいが、地区運動会毎年のまんねりで、参加者を集めるのに大変。地域のコミュニケーションというが、意味もなく、お金のムダ。誰のための、何のためにやっているのか、わからない。若い人達や、子育ての年代は特に必要感じられないやめる時じゃないですか?みんな忙しいんです、ヒマじゃないのです。ご苦労様です。
- ・健康的に歳をとる。健康年令をリンクさせて、体を動かすことや整えることの重要性を前面に出していくと良いと思います。病気になる前に、まずは基礎体力、筋肉等をつけることがなによりです。病院で薬をいただくより、安くしかも病院では治せないような体の不具合も、自分次第で治せるかもしれない。各自が医療費をおさえてゆく意識が大切だと思います。その1番の方法は、運動!! スポーツ活動には、大きな可能性があります。
- 啓蒙啓発活動
- ・小中学生時代から学校での各施設の活用。
- ・多くの人が目にふれる駅、スーパー等での興味のわくポスター
- ・身近で短時間で気軽に出来ると嬉しいです。子どもの送迎、要介護の親の面倒など、ゆっくり自分の時間 をとれないので、スポーツをするのは難しいです。
- ・健康セミナーとストレッチがセットになっている、駐車場にゆとりがある環境が必要だと思います。
- ・県内での子どもの技術をアップさせるほどの場所がなく、必要に応じて県外の進学を考えています。滋賀 のレベルがあがればと願っています。そんな指導者が増えれば嬉しいですね。
- ・情報をもっと発信してほしい。施設の場所や、予約の仕方などをまとめたものなど。気軽に参加できるイベント等などの実施も多くしてほしい。
- ・私には障害を持つ子どもがいます。もっと障害者がスポーツを通して健常者とふれあえ、仲間を作れる機 会ができることを望んでいます。
- ・誰でも出来るスポーツをレクレーション的にできればいい。親子で気軽に利用できるスポーツのできる施

設の充実。(芝生広場など)

- ・以前、陸上競技場で行われたヨガに参加させていただきました 大変良い会だと思ったのに参加人数が少なくて残念に思いました。もう少し告知の仕方を広げられたら良かったのではないかと感じました。
- ・スポーツ教室が近くにない。また施設も近くにない。近くであると参加しやすい。障害者施設も湖西地区 にない。
- ・年令を問わず、楽しく運動が出来るように各種スポーツ教室を行い、そこから大会ボランティアを募集するなどしてはどうかと思います。
- ・地域毎の小さなイベントから、県大会のイベントに勝ち残っていくような、大会があれば、良いのではないかと思います。
- ・たまに自治会の回覧板で、野球やその他のスポーツ大会の参加募集をしているが、以前参加したいと思っても、他に参加する人がなく、結局参加をあきらめたことが毎回かありました。せっかく市がスポーツ大会を施策しても、市民に全くといっていいほど関心がない。病気になった今、あまりスポーツをしたいという意欲がなくなりました。質問に対する答えになってなくてすいません!!
- ・高齢化が進む今、大事なことは高齢者(50~90代)の世代に応じた運動の仕方のレクチャーです。スポーツクラブも、60~70代がほとんどですが、内容は20~30代の若い世代のやり方で、60~70代のやり方ではないのが弱点だと思う。年齢に応じて、身体も違ってくるし、コンディション能力も変わってきます。この分野の研究が何より大事なのではないですか。競技や試合だけが運動のメインではありません。身近な普通のおっちゃん、おばちゃんが健康増進のためにどのように鍛えていくべきか、腰やひざを痛めた場合どのような運動を続けたら良いか、そのような研究を進めてほしい。例えば、高齢者の多い京都市上京区では、区役所等で「ころばん塾」や「スクエア・ステップ」や「食楽(食べ物についての教育)」など、活発に活動できる場がいろいろあります。滋賀でも各々の支所を活かしてそういう場を増やしてほしい。器(体育館)を作るだけが推進事業ではない筈です。
- ・「周辺に同様施設が充実したため」という理由で明日都トレーニングルームが閉鎖されますが、浜大津周辺に"充実"したとは思えません。安価、手軽に利用できる施設は貴重だと思いますので、とても残念です。
- ・健康増進のための運動方法を教えてほしい。
- ・健聴者と聴障者の運動交流を設けてほしい。
- ・独り身の人、地域との交流のない人、社会的活動性のない人、周りにコミュニティーのない人、コミュニケーション能力のない人、などが取り残されないような参加方法、企画。
- ・うちの子は、スポーツ少年団のサッカーに所属しておりました。お友達や下級生など勧誘すると、子どもより親御さんの反対が多く、その理由がたいてい平日仕事で、土日のお休みは家事や休養をしたいなどで、子どもの送迎やお当番などが大変だからと言われます。日頃から(小さいころ)親子や家族でスポーツを楽しむ機会を多く設けて、スポ少年団に入れる頃には、スポーツは楽しい、親は応援や勝敗を一緒に味わえる、友達も増えるなど、大変だけど楽しいと思えるスポ少の活動になればいいなーと思います。
- ・市からの情報提供を増やすことが必要だと思います。(広報活動をしっかりしていただくと良いかと思います。)

#### 【50歳代性別不明】

・スポーツ活動の案内とか実際に参加している年齢層をみると、子どもや高齢者が多くて、40~50代くらいの年齢の人が参加するスポーツ活動はあまりない。市民向けだと内容も初心者向けになりがちで参加しにくい。大津駅前にジムをつくってもらった方がいいなと思う。

#### 【60~64 歳男性】

- ・質問項目が多すぎて最後までする気がしない。内容が細かすぎる。「~ページを参考にしてください」と書いてあるが、ページ数が入っておらず不親切。もっと簡略化してアンケートすべき!
- ・継続できる仕組み作り。
- ・4年前に転宅して来た。周りの状況がわからないし、つきあいもないのでわからない。

- ・スポーツ行政の推進に理解のある市長の誕生。何故、県の支援するプールが草津市に取られたのか、猛省 すべき。皇子ヶ丘プールの今後の展望を、市はどう考えているのか。
- ・小学校、中学校のグラウンドの天然芝化。公園などをもっと増やし、天然芝などの多目広場、グラウンドを造ってほしいと思います。
- ・2024 年開催の国民スポーツ大会の主会場等大津市でないのが最悪。これでスポーツ推進の意識調査、疑問です。大津市さん。

#### 【60~64 歳女性】

- 身近な施設での活動に気軽に、安価で参加できるようにお願いします。
- ・各年令層に合わせたスポーツ、健康行事を企画して下さればうれしいです。国体の成功をお祈り申し上げます。
- ・どこで活動するにしても足がないと出かける事が出来ない。車の免許を返納しても気軽に仲間と出逢えて 何か一緒に運動が出来る様な環境作りが重要と考える。
- ・今は小さい時から、ゲームやテレビ等の戸内の遊びをする子どもが多く、小さい子どもをつれて公園に行っても以前あった遊具が危険だと取り外されていたりするのをよく見かけます。せっかく小さい時から外で遊べる機会があったりするのに少ない親子さんが目を離したことによりケガをしてしまったりするので、そういう結果を招いたのではないでしょうか?もっと専門的な指導員にお願いする前に親子のふれあいの中から体を動かす大切さや楽しさを引き出してからのスポーツのような気がします。今回スポーツのあり方を考えさせてもらう機会があり、日々公園等で子どもも見かけないので書かせてもらいました。
- ・市民体育館や市民運動公園(広場)等で各種のスポーツの初心者、経験者別の講習会を開いて、一人でも多くの人がスムーズに運動する事が出来るようにする。そこでチームが出来、試合などが出来るようになれば、もっと楽しくなるのでは。
- ・スポーツ行事やスポーツイベントの情報を提供する。
- ・情報がない。あるのかもしれませんが、気が付かないのでないのと同じです。
- ・大きい会場多人数よりも、各地域の近くで参加多回数の方が良い。
- ・情報提供の仕方に工夫をして、いろいろ情報をください。他府県から、大津市に引っ越して来た老人は多いと思います。(老人だけでなく)知人も少ないので広報がたよりです。よろしくお願いします。
- ・誰でも気軽に取り組める内容のスポーツ教室。
- ・よくわかりませんが、スマホなどと連動させて、目に見える仕方で成果が計れる何かがあればと思います。
- ・自分自身は高齢の親(同居ではない)の世話のため、スポーツを楽しむ時間はとれませんが、家の中でできることを教えてもらえれば嬉しいです。
- ・利用料が安く指導者が多くいるスポーツ教室や、トレーニングジムがあればよい。
- ・どの設問も、年を重ねると分かりづらい所があり、情報が得づらい。例えば高齢者・初心者向けとか、散歩が好きな方なら無理なく参加できるとか、自転車に乗って買物に行ける方なら参加できるとか。ただ、バスケット、サッカー、ニュースポーツとかの表示だけでなく、心配をしないでも参加できるとか。スポーツ、身体を動かそうなんてタイトルはちょっと、躊躇するかも。
- ・気軽にスポーツに参加出来る情報があれば良いと思います。今の自分の体力で出来るスポーツがあれば参加してみたいと思っています。
- ・左ページの 12.16 これから先、年齢を重ねていくときにあまりスポーツをしたことのない人も楽しみながら参加できるスポーツがあればと思います。継続することを考えると(金額)経費も気になります。 2 か月ほど入院した時に大きな声で歌うことができずストレスを感じました。人により体の動かし方は違います。1 時間立って歌うことも体力を使います。(楽器も)動きながら歌うこともあります。これもスポーツの運動実施でしょうか。 知人はスポーツ施設を使うときに(子どもさんに)お金がかかるのが、とおっしゃっていました。
- ・身近な場所で継続できるラジオ体操の輪を広げる。すでにポイント制も導入と聞いているが「ポイント」 付加も良い。市民が楽しみながら顔見知りになり地域力が自然に上がるような取組も必要と思う。

- ・地域の交流など小単位での活動の活性化!
- ・大津市はびわ湖という自然に恵まれ、歴史的な観光地も身近に在るので、もっと皆で街歩きが楽しめる企画があると街の再発見、活性化にもつながるのではないでしょうか。歩くこと!!外出すること!!は運動・健康維持の基本だと思うので。
- ・高齢になって、スポーツの必要性を感じるが、近くに気軽に参加出来る施設がないので、残念に思っています。60~65 才以上の高齢者に無料で参加できるスポーツの機会を与えて欲しいと思います。

#### 【65~69 歳男性】

- 温泉、旅行に出かけるので楽しんでいます。
- ・運動は、まさに健康を保つための大きな要素だと思います。市がこれを推奨することはいいことだが、これに関係する施設を建設したり、維持するということは莫大な経費がかかることであり、やるべきではない。推奨することにより各自が考えてやることで、施設がなければできないことではない。歩くこととか運動なんて身近なことからいくらでもできるし、お金もかからない。施設を整備するとか、何かイベントをするとかは市の自己満足であり、やっているというアピールにすぎない。健康を保つための運動は各自の責任である。スポーツとはそもそも何か、スポーツをやるにはまず道具がいるし市民全員がやっているものではない。全員が対象でないものに税金を使うことはそもそも不公平である。税金を使う時に一番重要なのは市民の全体に係ることかということだと思う。一部の方のための税金投入は不公平である。スポーツは趣味で各自が楽しむことであり、市が大々的にすることではないと思います。
- 市長が交代する。
- ・スポーツ活動を活発化させるには、スポーツをしたいと思う環境作りとその PR が大切。スポーツに参加していなくて、参加したい意志のある人達の不参加の「なぜ」を把握し、その対策を講じることが重要。最近では、横のつながりが少なくても、個々に生活ができてしまう社会になっている。つまり、仲間がいなくても生きていける。しかし、スポーツの多くは仲間が必要で、そのグループ作りの手助けをするのが行政の使命では。
- ・身近な所に運動施設を整備し、健康と体力面での指導を行なっていただきたい。
- ・以前は学区内での野球、ソフトボール等の対戦試合などがあったが、最近は市民運動会くらい。もっと学 区内での色々な競技試合などをやり、体力増進、又、コミュニケーションを作る場面をして頂きたい。
- ・年齢的にもスポーツをバリバリ出来るということはなかなか出来ないので、健康を保つこと・骨折などの ケガを予防することが出来る運動や体操を、身近なサークル等で出来れば良い。そこで健康作りや仲間作 りをして、毎日を楽しく生活出来るような環境が必要だと思う。参加しやすい体制作りを望みます。

#### 【65~69 歳女性】

- ・左ページの質問については、正直よくわかりません。
- ・私の住んでいる町内では、自治会館で、同じ町内に住むインストラクターが、低料金(300 円)で体操教室を開いてくれています。あまり大人数(10 人程)ではなく、気楽に近所で声を掛け合って参加しています。高齢者にはふさわしい形かなと思っています。場所と人がうまくつながれば、障害をもつ方々も参加できるかなとも思います。自分のためですから自分が動かなければいけないのですが、少しひっぱったり、押したりする人も必要でしょうか?
- 環境や施設を整えることが重要だと思います。
- ・自主的に運動する方、しない方に共通しているのは、問 19 に書かれてある事が多く見られます。地域にもよりますが、運動仲間が出来るのは難しいです。60 歳前後ならなおさらです。誘い合わなくても、ひとりで気軽に参加出来る内容のものであればそこから輪が広がるし地域が活発化するのでは。
- ・トップアスリートの活動を見たいので、活動場所を増やしてほしい!!楽しいスポーツのイベントを作ってほしい!!

  てほしい!!
- ・漕艇場に観覧席を作って、もっとびわ湖の漕艇場を、アピールして、観覧に来ている人も楽しめる様に!!
- ・これは県かもしれませんが、サイクリングロードより以前に作ったウォーキングロードの老朽化がもった

いないです。きちんと手入れしてほしいです。湖西側は国道をサイクリングロードにするのはとても危険なので、きちんと整備してから「びわイチ」を宣伝してほしいです。

- ・広報でもっとくわしく知らせて欲しい。運動、スポーツの経験がなくても、気楽に参加出来る様にして欲しい。今は参加している人たちは昔(学生時代)からやっている様に思いますが?全然やってなかった者には気が引けます。大阪では気楽に行けたように思います。その頃は少し若かったですけど。
- 子ども達には各競技でしっかりとした技術向上の為の指導者が必要でしょう。
- ・働き盛りの方々は自分に合ったスポーツを選び、レベルに合う所を選ぶのも可能と思われますが、高齢者は少しでも長く自立して生活するために筋力、体力を維持できる所が公の施設でもっと欲しいと思います。 現在は支所等を利用していますが、他の自治体では器具も取り入れた推進もあるようですから大津市にもあるのでしたら広報にでものせて頂けるとありがたいです。
- ・年令と共に参加できるスポーツには参加したいのですが軽くできるスポーツなどの指導者も居てもらって もありがたいです
- ・例として、皇子山のテニスコートの件でも、もう少し何かとスムーズに利用出来るようになれば、もっと 利用度が上るのではないかと思います。
- ・身近で、気軽に簡単にできるラジオ体操のようなものを定着させる。
- ・市民運動会などの機会を利用して、ニュースポーツの紹介をする
- 広報などにわかりやすく書いてほしい
- ・現在 69 歳でひざが悪いので筋力づくりとストレッチをしています。10 年前までは登山、スキー、ハイキング、キャンプ、テニス、ヨット等をしていたので又、少しでも出来ればと思っています。市民のスポーツ活動の活発化についてはアンケートの回答の通りですが高齢者の体力づくりや楽しめる施設があればうれしいです。
- ・スポーツにあまり興味がなくスポーツオンチなのでこのアンケートもどこまでお役に立てたのか?ただ誰でも自由に使えて体を動かせるような広場や施設があればうれしい。最近、公園等での子どもたちのボールあそびも禁止と耳にするので。
- ・歳をいくと何でも受け身になりがち。自分から情報を得ようとしないと何も進まない。それでもこちらに 向けられた情報、受動的なものがあればいいかと思います。
- ・市のプール、皇子山プール、明日都のスポーツジム、皇子山の競技場内のスポーツジムなど中央の方には、 市の施設があり堅田の方には市の施設がありません。仰木の里、ローズタウンなど住宅が多く高齢者も多 くなっています中央の方まで行けなくなっていますのでスポーツジムの様な施設を作って頂きたいと心よ り願っております
- ・今回のアンケートのおかげで、今一度、運動の大切さに気付かせてもらい、ありがとうございました、最近、特に日々の運動が今後(10年後)の我が体力の維持になるかを痛感しています。(元気に生き生きと過ごされている方は、カーブスや、運動を続けておられると認識しました)出来れば、同じ地域に、手軽に参加出来るイベントをたくさん作っていただければ幸福に思います。

#### 【70 歳代男性】

- ・市民にいろいろな機会を通じて情報を提供する。指導者の育成、開放施設の充実を図る。
- ・一人で参加するのはなかなか難しいので地域の人などからの誘いが有れば良いと思う。
- ・スポーツ活動団体にはもう少し金額を多く支援すべきである長く!!
- ・今迄はスポーツを見る事が楽しかったが、高齢になり自分が動いて健康を保つ事が必要になりましたので その地域で作られたコースを教えて頂き、色々な場所へ行き、楽しみながらそのコースを歩く。
- ・運動施設の一般市民への開放、土、日曜日、施設は大きな大会が行われる為、一般市民が利用出来ないことが多数あり。市内の施設であるのに市外や、県外の利用が多くある様に思う。
- ・どこにアクセスしたらスポーツ関連の情報が得られるのかわからない。
- ・学区毎のスポーツクラブの組織化と指導者育成。小中学校の施設開放。スポーツ参加を促す啓発活動。
- ・各種スポーツ教室等はベテランばかりで初めての者でも入会できればよいと思います。

- ・高齢者になるとスポーツは出来ない体力となってくるので興味がなくなる。
- ・広島市の知人によれば広島市ではスポーツ教室、ラジオ体操等の行事に参加すれば、point がもらえ、point がたまれば、賞品がもらえるプログラムがあるそうです。その point を楽しみにスポーツの行事に参加しているそうです。
- 高齢者を対象にした体操を企画してほしい。
- ・身近な所に施設・情報の提供を。気軽に参加出来るよう居住地での指導者の養成。高齢者への健康意識向 上等対策。
- ・人生 100 年時代への生活設計としての健康の重要性を学校教育に取り入れる。
- 年長者(老人)向けのスポーツ、娯楽、施設がもっとあれば。
- ・脳出血から 4 年目。左半身にマヒ有。イトマンのジムでトレーニングリハビリ中。こんな自分でもリハビリ兼、楽しむスポーツができたらいいかなと。 →こういう状態の人たちが積極的に参加できるスポーツ、楽しむスポーツがあればいいのかなあと願っています(家族)
- ・高齢者が身近に出来るスポーツ施策
- ・親子が楽しみながら運動。スポーツが出来る施設を充実し、活動を推進して下さい。
- 一学区毎に皆が気軽に参加出来る老人用のグランドゴルフ場があればいいな。
- ・行政の大きな目標の一つは住民の健康促進であり、その一部のスポーツに焦点をあてすぎない方が良いし、 住民の負担はない方が良い。普段の生活の自然な行動が健康促進や社会貢献につながる仕組みを作ること を提案します。例えば散歩など屋外活動を通学、通園の時間帯に合わせることで、事故、犯罪から子ども を守る効果も少しはある。また高齢者は路上、公園、園訪問などで、幼児と遊ぶとお互いに楽しいし、そ こそこの運動になるなど、仕組み(しかけ)は折々に更新しないとマンネリになり消えてしまうかも。
- ・官だけでは資金面等で難しい面もあるが、官が音頭を取って官民の共同機関を作成し、その民間企業などを官報や公報おおつ等で大きく公表し、市民にもそれを知らせ、地元企業の繁栄も助け内需拡大に結びつける。現在のやり方では民間企業は単なる寄付にとどまり、あまりメリットがない。ポイント制なども良いのではないか?滋賀初のプロ野球「滋賀ユナイテッド」も設立に少し携わりましたが、現在代表者も辞任し、尻すぼみです。寄付した民間企業も「もうこりごり」との声も聞かれます。もう少し官民一体間がほしい。
- ・囲碁などもスポーツイベントに加えていただければ参加できると思います。
- ・部分的に何かと列記してきましたがすみません。私は思うのですが、私個人としては一人住いですので(ワンちゃんは居ますが)、人様に迷惑の掛からない様に日々健康で居なければなりません。其れには気軽にラジオ体操や(地域の公園でいいのです)運動が出来る雰囲気作りを市の職員さんにして欲しいのです。近くに卓球で遊べる無料の練習場があったり、残り少ない人生をどうしたら有意義に過ごす事が出来るか毎日をそんな事に脳を使っている毎日です。定年過ぎてすぐ働きたくハローワークに日々日参致しましたが、年齢的にとか働き口は無く安い年金で早10年が過ぎようとしています。10年も健康な労働力を無駄にして来ましたが、考える事も沢山有りましたので其れは其れで良しとしなければいけません。後10年生きる為には健康と生きる意欲を持続させなければいけません。其れにはどうしても日々気楽に参加出来る運動は何かないものか考えている毎日なのですが、そんな折、設問状が届いたので、沢山書いてしまいました。お許し下さい。
- ・あまりお金がかからず、老人も参加出来るリクリエーション等軽めの運動。
- ・市職員のスポーツに関する情報不足及び情熱が薄い。
- ・私は滋賀県大津市に転入して早くも 20 年が経過しましたがスポーツでは観て楽しむ程度で自ら参加できるのはソフトテニス(軟式テニスの時代)のみです。枚方市とか尼崎市とかでは市民大会に参加した経験がありますが大津市では存在しているのかどうかわかりません。体が動かなくなって興味を失っていたことも友人が少ないこともあり、知ろうとしていないかもわかりませんが、問 41 のようにスポーツ広報専門分を年 2 回程度発刊してもらえないでしょうか。
- ・国体が滋賀県で開催されますが、主会場が何故彦根市で建設されるか。大津市は県都でしょう。特に県内の私立高校はスポーツ及び勉学共「文武両道」を目指してもらいたい(特に比叡山高校)又、スポーツに

巧みな学生は他府県に行かれる。(県、市に良い指導者及設備が無いからでは)

- ・スポーツは、それを行う当人が興味を持つことが大切です。レベルの違う人が集まっても、上位の人以外 は楽しくないと思います。参加する各人が好きで、同じレベルの人が集まれることが重要だと思います。 (難しいとは思いますが。)
- 初心者の方が楽しめるスポーツで競技者との交流。
- 積極的参加が望まれます。
- ・後期高齢者になってからは、市からの健康診断受診通知が来なくなりました。現役のころは国体やインターハイの仕事をしていましたが、70代を過ぎたころからは、何をするのも面倒になり、否定的な回答ばかりになりました。参加しやすいプログラムをお願いします。
- ・幼少者から高齢者までが、その年齢に応じ、気軽にスポーツに取り組めるよう、ニュースポーツをもっと取り入れた、例えば市民スポーツ大会やイベントを定期的に開催するなど、生涯スポーツの推進を目指してほしい。皇子が丘公園で開かれている、こども祭りのようにこどもスポーツ大会を開催しては。
- ・スポーツと言うより、年齢、体力にあったストレッチ、ヨガ等の教室などの紹介。公の交通の便悪い。
- ・健康維持の為、毎年人間ドックを受診していましたが、75 才から大津市の費用負担の補助がなくなった。 非常に不満である。やはり早く死ね!という事ですか?
- ・市営のスポーツジム等を新たに開設するのは予算等大変なので、最近民間のトレーニングジムが多数出来 ているので上手く活用する方策を考えてはどうかと思う。
- ・1月の都道府県対抗の駅伝大会・夏秋の国体の成績を見ていると高校生はそれなりに頑張っていると思いますが、一般・大学生が弱い。滋賀県より人口の少ない県が成績を上げている。成績が良いと県民の士気も上がります。東レ・ダイキン・ヤンマー等大企業に陸上部などを立ち上げてもらうのに、行政の働きかけや、努力が必要と思います。2024年の国体に向って、大津市(県都らしく)、県の連携を望みます。(1月中旬記載)※1月12日、19日の都道府県対抗駅伝は、滋賀県としては良き成績だったと思います。

## 【70歳代女性】

- 若い人々の人口が市外へ流れ出ない様にする事も一つの提案です。
- より近い場所で敷居を低くして欲しいと思います。
- ・車で親に連れられるのではなく、子ども自体が徒歩で歩いていける距離に、運動場・体育館があることが必要だと思う。その点での遊具などの全くない芝生の広場などが一定面積で町にあること。学区にあることは長年の私の自論。このことに住民自体も金を出す必要があり、一つの公園をこの型に整形することもよしと思う。裸足で子どもらの思いに任せての飛び回れる、行動できる空間が、身近にあることが望ましいし、各家庭に体育室が誰でももてるならどんなにいいだろう。プールを「幼児、小・中学生の無菌に近い」体の状態の彼らと、老人が共用することは、科学的関点からも反対したい。情緒を、幼、老の2者の間で醸成することは、他のことから行うべき。
- ・老いて、健康維持のために、一人自宅でキクチ体操の本を参考に軽い体操を行っているが、スポーツを必ずしも集団で行うものだとも考えていない。
- ・「スポーツ、栄養関連」の図書を、ex 大津市が割引券を発行して、市民が買うという形での支援もいいのではないか。施設造りよりも、このサービスが欲しい年代も市民に多い。
- 「スポーツから」の健康を、体に限らず、精神にも重きをおくこと、これも大切。
- ・若い時に行っていたスポーツを、年を重ねた時も少しやってみたいと思います。若い時と同じ事はできなくても、軽く体を動かす程度にやってみたいと思います。きっと楽しいと思います。
- ・もっと若い人にアンケートをもらった方が良いのではないですか?
- ・学区のグラウンドを使っての高齢年齢ともに出来る地域のうちで出来るとよいと思う
- ・個人的にカルチャーに行っていますので、特に不自由はないですが、市民会館や、支所(公民館)を利用するにあたっての、手続等の情報がわかりやすいと、利用が増えると思います。
- ・両ヒザの手術する前はスポーツもしていましたし、33ヶ寺巡礼の旅も下~上の寺迄(けわしい)山道を歩

けたが、60才の時に手術をしてからは(盲腸、卵巣、子宮)も手術をしてありませんので、スポーツなんでも好きですが人生の後半は、テレビで見る方が多い人生を送っています。なので、歩いて行ける所はなるべく乗り物に乗らず歩くようにしています。なんのお役にたてず申し訳ありません。

- ・「市民新聞」や「滋賀+1」の広報紙にのせて PR されてはいかがですか。年令問わず情報が得られるとあり がたいです
- ・現在、介護付添いの為他県に居るので、いま居る地域で(1 年以上)出来る運動しか出来てない。筋トレ (週1回)、太極拳(週1回)、カーブス(週3回)。
- ・少子高齢化に伴う、健康保険料、医療費の軽減のため、介護や自分の足で動ける人生をおくるために予防し、健やかに生きるため、生活習慣病等を予防する事の大切さを広めるスポーツ(年齢に合った)や食生活の指導等に税金(経費)をあてていただきたい。お金をかけなくても出来ることもたくさんあります。市が率先して取り組んでいただきたい。「心身の健康」が何よりと思います。明るく健やかな大津市民のために!!
- ・高齢者にあった体力づくり。体操等の講習会等。近隣で気軽に参加できる機会の提供。体力測定の提供。
- ・私は 30 代の頃、知人に誘われて 3B 体操を始めました。もうやめて長いですが、毎日その時習った体操、ストレッチを家でしています。又、知人がフィットネスバイクを使用しているのをみて自分もやり始めました。中学生の孫がバトミントンの相手をしてくれます。10 分間位でヘトヘトです。毎日ウォーキングをしている夫と時々30 分位歩きます。一緒にする相手がいて、できていると思います。
- ・私は78才自転車はやめ、何事もバス利用で、身近な自治会での出来る運動があれば参加出来ると思います。現在、笑いヨガを月二回行っております。
- ・子育てが一段落した35才から現在75才迄、親の介護などで途切れる時はありましたが、バドミントンを続けてきました。一流のスポーツが観戦できる、立派な施設も大切だと思いますが、家庭婦人が利用できる体育館が少ないと思います。施設が立派になる事は良いのですが、使用料が高くなるのは困った事です。市民の健康の為にも利用しやすい施設を多く作って頂きたいです。数が絶対的に少ないと思います。
- ・わかりません!
- ・スポーツもいいが、年よりが生活しやすい社会の方が大切だと思う。
- ・畑や田んぼ、その他空地などを利用して、だれでも参加出来るスポーツの場を作ってほしい。
- ・地域の集会所など住居の近くで運動教室などしてもらえると参加しやすいように思います。離れた場所に 出かけるには移動手段が必要になるので、隣近所で誘い合い、出かけるのではないかと考えます。70 才以 上の高齢者の考えです。若い方は、自由にどこへでも出られます。運動やスポーツが楽しいと感じられる 様に指導していただきたいです。
- ・若いつもりでいてもスポーツとかに興味が無くなり、調査表を見て昔を思い出して懐かしく回答させて頂きました。
- ・新しく入るのは、入りにくい。
- ・高齢者の利用可能な内容の運動、スポーツの案内。
- ・におの浜のふれあいスポーツセンターで水泳をしています。市営から民営になり、サービスの内容が悪くなり、教室を続ける人が減っています。
- ・今のところまだ仕事に行っているので、(週5日、1日8時間) それと家事で一杯です。あと数年で(現在 77才) リタイヤしたら健康のために何かスポーツを是非したいです。
- 年齢にあった運動スポーツがしたい。また、その場所に行ける移動手段が必要だと思います。
- ・公民館でサークルをつくり、施設を利用してスポーツ活動をしていますが、年 3 回ボランティア活動に参加しなければならないとかサークル間の調整会議も多く、もう少し簡単、簡素に負担少なく市の設備を使わせてほしいです。
- ・施設が古くなり暗く使いづらい。楽しくないので続かない。
- ・公園内の遊具施設が殆んど取り払われているので、小さな子ども達や大人でも利用出来る遊具を又置いて下さい。気軽に体を動かせるものがほしい。又何もない広場もほしいです。個人で体の柔軟体操をやったり縄跳びをしたり、特に施設を作る必要ない大きなスポーツの出来る事を考えなくて良い。気軽さが重要

なのに軽んじられていると思っている。青少年達が気軽に運動が出来る場がなさすぎる。温水プールの使用開始午前中 10 時から開けて下さい。

- ・色々としたいのですが、一度ヒザを痛めてからは少し弱めになり、その上、毎年年令を重ね、自信もなくなって来ました。同じ年令の人達とストレッチとか、簡単な動きからしてみたいと感じています。現在は家の中の事とか、家のまわりの片づけをやりだしたら、毎日、月に何回とやっています。やりだしたら 5時間位やります。
- ・私個人としては、今ではスポーツ教室に参加するよりも、自分の体力健康増進などに、努めたいと思います。元気に自分の身体を動かす位の事しか出来ません。市民のスポーツ活動に関しては、若い人、子ども 達にもっともっと体力をつけてもらいスポーツも活発にやっていただきたい。
- ・女性は家事雑用に追われなかなか運動時間が取れませんが近くに駐車場付きのプールが有れば自由な時、水の中を歩く運動でもしたいです。
- ・自治会を通して、(自治会に入っていない人も)近所で誘い合って、簡単に出来る老人のための運動や、知 的能力を高めるテストなど、して頂ければありがたいです。
- ・マインドフルネスによる精神の安定を計る様な場所があればと思います。いろいろ、市民のためにお考え 頂き、感謝致します。
- 別にござません。
- ・若い世代の人達には勤務後にできる軽いスポーツがあればと思います。高齢者の場合、時間はあるのですが近場で安価に参加できるとうれしいです。

#### 【80 歳以上男性】

- ・北大路中学校へ路線バスを引いて下さい。
- ・見るスポーツも大切と思いますので、滋賀県等、特に大津市を中心とするスポーツ施設の充実、高齢者でも参加出来るスポーツプラン又、呼びかけ。私の云う見るスポーツとはプロスポーツでも誘い、招へい出来るスポーツ試合。あまり料金の高いものは歓迎しません。
- ・高齢者が気軽に利用出来る室内スポーツ施設の充実。
- 高齢者が出来るグラウンドゴルフ場を多く作ってほしい。
- 体が健康になれば運動に参加してみたい。
- ・一言で言えばスポーツ施設の充実ではないでしょうか?設備が立派でなくても、気軽に誰でも(高齢者) 利用出来れば自ずと体を動かす機会も増えるのではないでしょうか?他県で 20 年間定年迄ジム通いして いたが当地に移転してからは一年足らずでそのジム(大津市)をやめました。
- ・現在私は太極拳(健康太極拳ではなく武術太極拳ですが)の指導者をしています。そのためのストレッチ も毎日1時間以上やっているので今回のアンケート調査内容には回答しづらいと思いました。
- ・関係がないかもしれませんが、椅子のある公園がない。子どもの通学路の路面に注意標識がない。

#### 【80歳以上女性】

- ・大津市北部は、活動出来る場所が無い様に思います。自分は高齢ですが、若い方のためにも必要だと思います。
- 情報は、テレビ・新聞広報等からですが、高齢者向けの分かりやすい運動しやすい取組を、市全体で取り組んでほしいです。
- ・地域でこだわらないゲートボールは健康づくりには適していると思う。近くに広場がほしい(大石富川地区)
- ・定期的に施設の利用が出来ない。(申し込みが多い)施設の充実を願います。
- ・若さや健康に留意し市民の運動やスポーツ活動に積極的に参加出来ると良いと思う。
- ・学区、自治会等で参加を呼びかける。年齢にあった運動・スポーツの紹介。仲間づくりに取り込む。家の中から外へ出るように。
- ・若い頃はソフトボール、陸上部、乗馬部等など色々活躍しましたが、もう歳ですから何も出来ません。学校ではヨット部も頑張っていました。